

琵琶湖博物館業績目録

4号

1999年度



LAKE BIWA MUSEUM
琵琶湖博物館

Performance Records of the Lake Biwa Museum, No.4

Fiscal 1999

Edited by the Lake Biwa Museum (Chief editor: Shinji MIYAMOTO)

Published by the Lake Biwa Museum

Oroshimo-cho 1091, Kusatsu, Shiga 525-0001, Japan

© *Lake Biwa Museum, February 2001*

All rights reserved

Printed by Sumai Insatsu kogyo in Japan

琵琶湖博物館業績目録

第 4 号

1999年度

滋賀県立琵琶湖博物館 編

(編集責任者：宮本 真二)

滋賀県立琵琶湖博物館

2001年2月

目 次

収録内容	3
館 長	
川那部 浩哉	KAWANABE, Hiroya 4
湖沼研究系	
中島 経夫	NAKAJIMA, Tsuneo 9
楠岡 泰	KUSUOKA, Yasushi 12
ロシター, アンドリュー	ROSSITER, Andrew 14
中井 克樹	NAKAI, Katsuki 16
戸田 孝	TODA, Takashi 20
松田 征也	MATSUDA, Masanari 22
芦谷 美奈子	ASHIYA, Minako 24
里口 保文	SATOGUCHI, Yasufumi 26
中藤 容子	NAKATO, Yoko 28
牧野 久実	MAKINO, Kumi 29
芳賀 裕樹	HAGA, Hiroki 31
亀田 佳代子	KAMEDA, Kayoko 33
集水域研究系	
嘉田 由紀子	KADA, Yukiko 35
高橋 啓一	TAKAHASHI, Keiichi 39
草加 伸吾	KUSAKA, Shingo 41
内田 臣一	UCHIDA, Shigekazu 42
山川 千代美	YAMAKAWA, Chiyomi 44
牧野 厚史	MAKINO, Atsushi 46
八尋 克郎	YAHIRO, Katsuro 48
応用地域研究系	
内藤 又一郎	NAITOU, Mataichirou 50
前畑 政善	MAEHARTA, Masayoshi 52
用田 政晴	YODA, Masaharu 54
美濃部 博	MINOBE, Hiroshi 56
桑原 雅之	KUWAHARA, Masayuki 58
桑村 邦彦	KUWAMURA, Kunihiko 59
長崎 泰則	NAGASAKI, Yasunori 61
宮本 真二	MIYAMOTO, Shinji 62

博物館学研究系

布谷 知夫	NUNOTANI, Tomoo	64
秋山 廣光	AKIYAMA, Hiromitsu	67
グライガー, マーク・ジョセフ	GRYGIER, Mark Joseph	69
橋本 道範	HASHIMOTO, Michinori	71
江島 穰	EJIMA, Yutaka	73
横山 泰史	YOKAYAMA, Yasushi	75
中川 修	NAKAGAWA, Osamu	78

特別研究員

高橋 鉄美	TAKAHASHI, Tetsumi	80
辻 彰洋	TSUJI, Akihiro	81

収録内容

1. この業績目録には、滋賀県立琵琶湖博物館の学芸職員および客員研究員等の1999年4月から2000年3月までの内容が収録されています。
2. この業績目録には、次の項目に該当する業績を収録しました。

印刷物

- 【学術論文】
- 【専門分野の著作】
- 【一般向けの著作】
- 【これまでの業績集に掲載されなかった1999年3月以前の印刷物】

研究活動に関する業績

- 【学会・研究会での発表など】
- 【研究プロジェクト等への参加】
- 【学会等の役職・運営、論文の査読など】
- 【大学での講義・実習、学生の指導など】
- 【受賞など】

博物館事業に関する業績

- 【交流・サービス活動】
 - 琵琶湖博物館の主催行事
 - 他の博物館、組織・団体等の主催行事
 - 研修会・視察対応
 - テレビ・ラジオ等への出演・協力
 - 印刷メディア（新聞・雑誌・書籍等）への出演・協力
- 【情報整備活動】
 - 琵琶湖博物館の情報整備活動
 - 他の博物館等の情報整備活動
- 【資料整備活動】
 - 琵琶湖博物館の資料整備活動
 - 他の博物館等の資料整備活動
- 【展示活動】
 - 琵琶湖博物館の展示活動
 - 他の博物館等の展示活動
- 【企画調整事業】

館内人事、館外活動等に関すること

- 【館内の人事】
- 【海外渡航】
- 【館外の活動】

館長

印刷物

【専門分野の著作】

- Kawanabe, H.; Coulter, G. W. and Roosevelt, A. C., (eds.) (1999) *Ancient Lakes: Their Cultural and Biological Diversity*. KENOBI Productions, Ghent. xii+340 pp.
- Kawanabe, H.; Coulter, G. W. and Roosevelt, A. C. (1999) Preface. In: Kawanabe, H.; Coulter, G. W. and Roosevelt, A. C. (eds.) *Ancient Lakes: Their Cultural and Biological Diversity*. Kenobi Productions, Ghent pp. xi - xii.
- Kawanabe, H. (1999) Biological and cultural diversities in Lake Biwa, an ancient lake. In: Kawanabe, H.; Coulter, G. W. and Roosevelt, A. C. (eds.) *Ancient Lakes: Their Cultural and Biological Diversity*. Kenobi Productions, Ghent. pp. 17-41.
- Kawanabe, H.; Coulter, G. W. and Roosevelt, A. C. (1999) Concluding remarks. In: Kawanabe, H.; Coulter, G. W. and Roosevelt, A. C. (eds.) *Ancient Lakes: Their Cultural and Biological Diversity*. Kenobi Productions, Ghent. pp. 317-319.

【一般向けの著作】

- Kawanabe, H. ed. (1999) Annual Report 1998 under Creative Basic Research Program, *An Integrated Study on Biodiversity Conservatiuon under Global Change and Bio-inventory Management System*. Center for Ecological Research, Kyoto University, Otsu. iv+vi+145 pp.
- Kawanabe, H. (1999) Preface, Annual Report 1998 under Creative Basic Research Program, *An Integrated Study on Biodiversity Conservatiuon under Global Change and Bio-inventory Management System* edited by Kawanabe, H., pp. i-ii.
- 関鍵・川那部浩哉・高橋啓一 (1999) 琵琶湖と中国. うみんど [湖人] (琵琶湖博物館), (10) : 2-3.
- 川那部浩哉 (1999) 現代の言葉: 琵琶湖の総合保全. 京都新聞, 1999/4/13夕刊
- 川那部浩哉 (1999) 魚々食紀11カツオ. 月刊百科, 平凡社, 1999 (5) : 28-31.
- 川那部浩哉 (1999) はじめに. In: 琵琶湖地域環境教育研究会 (戸田孝・嘉田由紀子・大西行雄・佐本泉・中藤教子) [編] ビワコダス・湖国の風を探る: 生活と科学の接点としての気象研究の試み. 琵琶湖博物館研究調査報告, (14) : 1.
- 川那部浩哉 (1999) 魚々食紀12アユ. 月刊百科, 平凡社, 1999 (6) : 22-25.
- 川那部浩哉 (1999) 湖を語ろう: 思い起こす中海水系調査の各場面. 朝日新聞, 1999/6/1.
- 川那部浩哉 (1999) 第1分科会報告. 第16回'98比叡会議報告書「日本社会における平等と競争」. 99-105.
- 川那部浩哉 (1999) 現代の言葉: G8環境大臣会議に寄せる. 京都新聞, 1999/6/16夕刊
- 川那部浩哉 (1999) 追悼 井上民二さん (1947~1997). In: 井上民二追悼集刊行委員会 [編] 未知なる大地をめざして: 追悼 井上民二, 井上民二追悼集刊行委員会, 京都. 249-252
- 川那部浩哉 (1999) はじめに. In: 用田政晴・牧野久実 [編] よみがえる丸子船: 琵琶湖最後の伝統的木造船復元展示記録. 琵琶湖博物館研究調査報告, (13) : i.
- 川那部浩哉 (1999) 若手研究者への手紙: 「生物多様性科学国際研究計画」ことはじめ. 学術月報, 52: 828.
- 川那部浩哉 (1999) はじめに. In: 滋賀県立琵琶湖博物館 (用田政晴・牧野久実)・京都科学編 [編] 第7回企画展湖の船: 木造船に見る知恵と工夫. 琵琶湖博物館, 草津. 3.
- 川那部浩哉 (1999) 歴史を学ぶおもしろさ一序文にかえて一. In: 用田政晴 [著] 信長船づくりの誤算一湖上交通史の再検討, サンライズ出版, 彦根. 3-7.
- 松井三四郎・松井三男・川那部浩哉・牧野久実 (1999) 琵琶湖と丸子船. うみんど [湖人], 琵琶湖博物館, (11): 2-3.
- 川那部浩哉 (1999) 現代の言葉: 五山送り火の日に. 京都新聞, 1999/8/16夕刊.
- 川那部浩哉 (1999) 「バイカル国際共同研究」第2次10年計画の最初の年にあたって. 日本BICER協議会年報, 1998: 71.
- 小原秀雄・川那部浩哉・林良博 (1999) 対論 多様性と関係性の生態学, 農山漁村文化協会, 東京. 195pp.
- 加藤寛一郎 (川那部浩哉) (1999) 先端研究みてある記: 地球環境攪乱下における生物多様性の保全および生命情報の維持管理に関する総合的基礎研究. 学術月報, 52 (9): 64-71.
- 川那部浩哉 (1999) 琵琶湖博物館の「ずるさ」. ホメオ京都, 4, ホメオ京都事務局, 京都.: 9-15.
- 川那部浩哉 (1999) 琵琶湖の現状と人々の暮らし. みずうみ, 54. 滋賀県警察本部警務部教養課, 大津: 34-52
- 川那部浩哉 (1999) 現代の言葉: 「車窓」・「環境メッセ」. 京都新聞, 1999/10/13夕刊.
- Valga, J.・川那部浩哉 (1999) 美しく青きドナウはいま?. うみんど, 12:2-3.
- 川那部浩哉 (1996) 山田真弓・内田亨監修【動物系統分類学】. 毎日新聞, 1999/11/ 3.
- 川那部浩哉 (1999) ごあいさつ. 滋賀県立琵琶湖博物館年報, 3: 1-2.
- 川那部浩哉 (1999) 自然を創り上げ得るのは歴史的関係に支えられた自然だけ一序に代えて一. In: 森誠一 [編著] 淡水生物の保全生態学一復元生態学に向けて一, 信山社サイテック, 東京. iii-vi.
- 川那部浩哉 (1999) 現代の言葉: 気になる言葉. 京都新聞, 1999/12/16夕刊.
- 川那部浩哉 (1999) 本講座を推薦します. 福井勝義・秋道智彌・田中耕司 [編] 講座人間と環境全12巻パンフレット. 昭和堂, 京都.
- Kawanabe, H. ed. (2000) Annual Report 1999 under Creative Basic Research Program, *An Integrated Study on Biodiversity*

Conservatuon under Global Change and Bio-inventory Management System. Center for Ecological Research, Kyoto University, Otsu. iv+iv+118 pp.

Kawanabe, H. (2000) Preface. Annual Report 1999 under Creative Basic Research Program, *An Integrated Study on Biodiversity Conservatuon under Global Change and Bio-inventory Management System* (eds.) by Kawanabe, H., pp. i-ii.

川那部浩哉 (1999) 巻頭言：問題点の根底からの再考をこそ. *ダム技術*, 159: 1-3.

川那部浩哉 (2000) 生命と暮らしの「賑わい」次代に. *京都新聞*, 2000/1/1.

川那部浩哉 (2000) 淡水魚の目で環境をみる (アユより愛をこめて). *滋賀経済同友会だより*, 2000 (1): 16-25.

川那部浩哉 (2000) 琵琶湖の魚が、うんと食べられるようにしたい. *近江夢・街・道*, 9: 日本道路公団大津工事事務所, 大津, 3.

川那部浩哉・里口保文 (2000) 館長室から. *湖国と文化*, 90: 滋賀県文化振興事業団, 大津, 54-55.

川那部浩哉・今森光彦 (2000) びわ湖と里山を語る：対談ふるさとの自然はいま. *滋賀民報*, 2000/1/2.

来見誠二・川那部浩哉・布谷知夫 (2000) 朽木の自然と文化をいかして、自然と触れ合う「朽木いきものふれあいの里うみんど」[湖人]: (13), 琵琶湖博物館, 2-3.

川那部浩哉 (2000) 現代の言葉：西暦二〇〇〇年の旧暦元旦に. *京都新聞*, 2000/2/9夕刊.

川那部浩哉 (2000) 推薦の言葉. In: 嘉田由紀子・遊磨正秀 [著] *水辺遊びの生態学*, カバー. 農山漁村文化協会, 東京.

川那部浩哉・島津康男・吉田正人 (2000) <座談会>環境アセスメントで環境を守るには. *科学*, 70(3): 175-186.

川那部浩哉 (2000) 驚嘆すべき収集. In: 菱田嘉一 [著] *世界海産貝類コレクション大図*, 久美, 京都, pp. iv.

川那部浩哉 (2000) コメント：長い「歴史」を見据えて. *Challenge 21! 「あなたの提言」*, 3: 日本育英会, 東京, 5.

横山俊夫・藤井譲治・遊磨正秀・川那部浩哉編 (2000) 安定社会の総合研究一. In: 横山俊夫・藤井譲治・遊磨正秀・川那部浩哉 [編] *安定社会をみる・かたる／ことばをめぐって一*. 京都ゼミナールハウス, 京北町, 154 pp.

深見陶治・川那部浩哉・ほか (2000) 作品に名をつけるということ. In: 横山俊夫・藤井譲治・遊磨正秀・川那部浩哉 [編] *安定社会の総合研究一安定社会をみる・かたる／ことばをめぐって一*, 京都ゼミナールハウス, 京北町, 28-51

川那部浩哉・横山俊夫ほか (2000) 講評・全体討論. In: 横山俊夫・藤井譲治・遊磨正秀・川那部浩哉 [編] *安定社会の総合研究一安定社会をみる・かたる／ことばをめぐって一*. 京都ゼミナールハウス, 京北, 127-150.

川那部浩哉 (2000) 温暖化防止へG 8 環境相会合：先進国のエゴ捨てよ. *朝日新聞*, 2000/3/22.

川那部浩哉 (2000) 鳥根大学汽水域研究センター外部評価アンケート (回答). In: 鳥根大学汽水域研究センター外部点検・評価報告書, 16. 鳥根大学汽水域研究センター, 松江.

川那部浩哉・高橋裕・ヴァルガ＝ヤーノシュ・芦田和男・嘉田由紀子 (2000) パネルディスカッション「21世紀の川と湖」. In: *シンポジウム21世紀の川と湖ードナウ川と琵琶湖・淀川ー記録集*, 滋賀県・(財)琵琶湖・淀川水質保全機構, 大津・大阪, 28-36.

川那部浩哉 (2000) 生物の多様性とくに関係の多様性について. *人環フォーラム*, 8: 京都大学大学院人間・環境学研究科, 京都, 34-39.

川那部浩哉・松田芳夫・直江延明・石田徳・三善善八郎・小林公明・門馬淑子 (2000) これからの地域開発と合意形成 筑後川水源地域と利用者を結ぶ21世紀！循環型流域社会をどう生きるか. 全国ダムの町フォーラム九重町実行委員会・全国水問題協議会, 東京, 85-120.

北川泉・坂本和昭・小宮徹・高橋裕・川那部浩哉 (2000) 21世紀！循環型社会をどう生きるか. 筑後川水源地域と利用者を結ぶ21世紀！循環型流域社会をどう生きるか. 全国ダムの町フォーラム九重町実行委員会・全国水問題協議会, 東京, 159-191.

川那部浩哉 (2000) これからの県博協. *しが県博協だより*, 12: 14.

研究活動に関する業績

【学会・研究会での発表など】

川那部浩哉 (1999年4月17日) 「開会の挨拶」「閉会の挨拶」. 未来開拓「アジアの環境保全」公開国際シンポジウム (日本学術振興会). 慶応義塾大学三田校舎北新館ホール (東京都港区).

川那部浩哉 (1999年4月20日) 近畿科学協会講演会 (近畿科学協会). 琵琶湖博物館 (滋賀県草津市). [挨拶]

川那部浩哉 (1999年6月7日～6月8日) 21世紀に向けての河川や水循環の長期的展望. 国際シンポジウム グローバル時代を迎える水と河川ー21世紀半ばへ向けての日本の河川のヴィジョンー (シンポジウム"グローバル時代を迎える水と河川"実行委員会). 津田ホール (東京都渋谷区).

川那部浩哉 (1999年6月10日) シンポジウム21世紀の川と湖ードナウ川と琵琶湖・淀川ー (滋賀県, 財団法人琵琶湖・淀川水質保全機構). 滋賀県立県民交流センターピアザ淡海 (滋賀県大津市). [座長]

川那部浩哉 (1999年6月22日) 生物多様性科学国際計画の陸水多様性研究について. 全西太平洋アジア地域ネットワークについて. 生物多様性条約政府間支援機構委員会. (モントリオール, カナダ) [討論]

川那部浩哉 (1999年7月4日) 生物多様性科学国際計画西アジア地域ネットワーク太平洋学術会議 DIWPA SC会議. (シドニー, オーストラリア). [代表挨拶・討論座長]

川那部浩哉 (1999年7月14日) SPECIES2000国際会議 (茨城県つくば市). [座長・討論]

川那部浩哉 (1999年8月18日) 生物多様性科学国際計画陸水について. ヨーロッパ陸水会議. ベルギー国立自然科学研究所. (ブリュッセル, ベルギー).

川那部浩哉 (1999年8月23日) 生物多様性科学国際計画陸水について. ヨーロッパ陸水会議. レイデン大学生物学教室. (レイデン, オランダ).

川那部浩哉 (1999年8月25日～27日) ヨーロッパ陸水会議ーSymposium for European Freshwater Fishesー University of Antwerp. (アントワープ, ベルギー). [討論]

川那部浩哉 (1999年8月31日) 生物多様性科学国際研究計画の今後. 国際生物科学連合. (パリ, フランス)

川那部浩哉 (1999年9月18日) 会長挨拶. 第3回応用生態工学研究会総会および研究発表会. 科学技術館サイエンスホール. (東京都千代田区).

川那部浩哉 (1999年9月21日) 特別セミナー アフリカ大湖のシクリッドの進化-Goldschmidt氏を囲んで-. 京都大学理学部動物生態2・京大大学生態学研究センター合同ゼミナール. 京都大学理学部2号館第1講義室. (京都府京都市). [挨拶]

川那部浩哉 (1999年10月25日) ブループラネット賞受賞者記念講演会 (朝日硝子財団). 国連大学3F国際会議場(東京都渋谷区). [座長・討論]

川那部浩哉 (1999年11月23日) 生物多様性を中心とする共生の問題. シンポジウム「次世代の科学と生活・社会システムをさぐる」(「共生科学研究センター」ワーキンググループ). 奈良女子大学人間文化研究科会議室. (奈良県奈良市).

川那部浩哉 (1999年12月16日~20日) 「代表挨拶」「討論」. 生物多様性国際計画陸水ワーキング. (パリ, フランス)

川那部浩哉 (2000年1月8日) 生物学は分類学に何を望むか. 日本動物分類学関連学会連合設立記念シンポジウム「ためされる動物分類学—他分野からの提言」(日本動物分類学関連学会連合). 国立科学博物館分館. (東京都新宿区).

川那部浩哉 (2000年1月31日・2月2日) 生物多様性科学国際計画陸水生物多様性の現存・全流域研究のありかた. 生物多様性条約政府間支援会議. (モントリオール, カナダ).

川那部浩哉 (2000年3月3日) 生物多様性研究: 世界の動向とDIVERSITAS. 学術会議生物多様性科学研究計画シンポジウム「生物多様性科学の現状と展望」(生態・環境生物学研究連絡委員会). 日本学術会議大会議室. (東京都港区).

川那部浩哉 (2000年3月22日) 国際ワークショップ「Workshop on Biodiversity Reserch and Information in Asia Oceania」(国立環境研究所地球環境センター). 国立環境研究所. (茨城県つくば市).

【研究プロジェクト等への参加】

文部省創成的基礎研究「地域環境攪乱下における生物多様性の保全及び生命情報の維持管理に関する総合的基礎研究」研究代表者.

日本学術振興会重点研究国際協力事業プロジェクト「生物多様性と生態複合」, 研究分担者.

【学会等の役職・運営、論文の査読など】

応用生態工学研究会: 会長.

国際理論応用陸水学 (SIL): 日本代表 同生物多様性委員会委員長.

国際古代湖生物学会 (SIAL): 会長.

生物多様性科学国際共同研究計画 (DIVERSITAS) 科学委員会: 委員.

生物多様性科学国際共同研究計画 (DIVERSITAS) 陸水生物多様性部会: 部会長.

生物多様性科学国際共同研究計画 (DIVERSITAS) 西太平洋・アジア地域国際ネットワーク (DIWPA): 委員長.

African Journal of Tropical Hydrobiology and Fisheries: Editorial Board Member.

Environmental Biology of Fishes: Editorial Board Member.

Biological Science Tokyo: Editorial Board Member.

International Journal of Ecology and Environmental Biology: Editorial Board Member.

【大学の講義・実習、学生の指導など】

1999年後期 滋賀県立大学大学院非常勤講師 (生物社会共生論)

【受賞など】

京都新聞大賞文化学術賞

博物館事業に関する業績

【交流・サービス活動】

琵琶湖博物館の主催行事

1999年10月23日 挨拶. 企画展示「湖の船—木造船にみる知恵と工夫—」記念講演会. 琵琶湖博物館.

1999年11月14日 対談. 琵琶湖博物館開館3周年記念講演会「今、日本の水は、湖は?—新しい世紀にむけて考えたい湖と人間」. 琵琶湖博物館.

その他の博物館、組織・団体等の行事

1999年4月9日「21世紀の教育にむけて—さかなからのお願い—」草津市教育委員会. 滋賀県草津文化芸術会館 (滋賀県草津市).

1999年4月11日「さかなたちから見た良い川」川とまちのフォーラム・京都第2回小シンポジウム (川とまちのフォーラム・京都). 法然院. (京都府京都市).

1999年4月12日「生物の多様性—とくに関係の条件性について」京都大学大学院人間・環境学研究科シンポジウム「人間・環境学に何を期待するか」. 京都大学大学院人間・環境学研究科地下大会議室. (京都府京都市).

1999年5月14日「国際交流プロジェクトについて」地球環境関西フォーラム100人委員会. リーガロイヤルNCB. (大

阪府大阪市)。
 1999年7月28日「琵琶湖の現状と人々の暮らし」 滋賀県警察本部、滋賀県警察本部。(滋賀県大津市)。
 1999年7月30日「淡水魚の目で環境をみる『鮎より愛をこめて』」. 滋賀県経済同友会地域経済委員会、ホストンプラザ
 草津3階リネールルーム。(滋賀県草津市)。
 1999年7月31日 琵琶湖・淀川流域水環境交流会'99 (琵琶湖・淀川流域水環境交流会'99実行委員会)。琵琶湖博物館。
 [挨拶]
 1999年8月4日「生物の多様性 そのほか」 日本生物教育会、京都ノートルダム女子大学。(京都府京都市)。
 1999年10月14日「国際交流プロジェクトについて」 地球環境関西フォーラム国際環境協力分科会第14回会合、京都セ
 ンチュリーホテル。(京都府京都市)。
 1999年10月31日「楽しくて大切な琵琶湖」 高等研<親子>サイエンススクール'99。(国際高等研究所)、国際高等研
 究所。(京都府木津町)。
 1999年11月8日「湖に棲む生命ー琵琶湖の生態系の変化を検証するー」 財団法人京都市生涯学習復興財団、京都アス
 ニー。(京都府京都市)。
 1999年11月10日「川と生態系」. 第15回全国水環境保全市町村連絡協議会全国大会シンポジウム (全国水環境保全市町
 村連絡協議会)、中村市立文化センター。(高知県中村市)。
 1999年11月12日「これからの地域開発と合意形成」 全国ダムの町フォーラム1999「21世紀！循環型流域社会をど
 う生きるか」 (全国ダムの町フォーラム九重町実行委員会)、九重町文化センター。(大分県九重町)。
 1999年11月27日「びわ湖と人々と博物館」. 亀岡生涯学習市民大学 (亀岡市教育委員会)、琵琶湖博物館。(滋賀県草津
 市)。
 1999年11月28日「挨拶」 日本育英会チャレンジ21表彰式 (日本育英会)、主婦会館プラザエフ。(東京都千代田区)。
 2000年2月28日「川がむすぶ美しいところ」. 京都ライオンズクラブ、リーガロイヤルホテル京都。(京都府京都市)。

テレビ・ラジオ等への出演・協力

1999年5月12日「ぶるるるぶびわこ」。(収録：1999年5月12日、琵琶湖博物館)。

【企画調整事業】

1999年8月21日 博物館交流打合せ、レイデン博物館及びレイデン大学。(レイデン、オランダ)。
 1999年12月17日 博物館交流打合せ、フランス国立自然史博物館。(パリ、フランス)。

館内人事、館外活動等に関すること

【海外渡航】

1999年6月17日～7月10日 カナダ・オーストラリア。生物多様性政府間支援機構委員会、太平洋学会議、生物多様
 性科学国際研究計画懇談、博物館等における生物と文化の多様性に関する研究・展示・普及に関する国際打合せ
 のため
 1999年8月17日～9月7日 ベルギー・オランダ・フランス・イギリス。生物多様性科学国際研究計画及び博物館交流打
 合せ、ヨーロッパ陸水会議への出席のため
 1999年12月7日～25日 ドイツ・オランダ・フランス・ポルトガル。博物館交流打合せのため
 2000年1月27日～2月4日 カナダ。生物多様性科学国際研究委員会国際生物観測年委員会、生物多様性条約政府間支援
 会議出席のため

【館外の活動】

岡崎国立共同研究機構評議員。
 国立基礎生物学研究所評議員。
 日本ユネスコ国内委員会自然科学小委員会委員。
 文化財保護審議会専門部会委員。
 京都府文化財保護審議会委員。
 京都市文化財保護審議会委員、記念物部会長。
 世界自然保護基金(WWF)日本委員会常任理事。
 日本自然保護財団理事。
 国際生態学日本センター理事。
 日本自然保護協会評議員。
 日本学術振興会未来開拓学術研究推進事業「アジア地域の環境保全」推進委員会委員長。
 科学技術財団戦略的基礎研究「地球変動のメカニズム」研究アドバイザー。
 国際生物学賞委員会委員。
 生態学琵琶湖賞運営委員会委員。
 毎日出版文化賞委員会委員。
 地球環境大賞顕彰制度委員会委員。
 日本水大賞顕彰制度委員会委員。
 日経アジア国際大賞選考委員会委員。
 環境自治体賞選考委員会委員。
 環日本海アカデミックフォーラム顧問。
 国土庁・環境庁・厚生省・農林水産省・林野庁・建設省「琵琶湖の総合的な保全のための計画調査」総合委員会委員。

国土庁・環境庁・厚生省・農林水産省・林野庁・建設省「琵琶湖の総合的な保全のための計画調査」自然的環境・環境部会委員会部会長。

第9回世界湖沼会議実行委員会企画委員会委員長。

近江八幡市津田内湖調査委員会準備会議委員長。

日本学術会議ガイア21計画委員会委員。

日本学術会議DIVERSITAS小委員会委員。

旭硝子財団ブループラネット賞選考委員会委員。

京都市青少年科学センター学術顧問。

印刷物

【学術論文】

- Iba, I., Matsui, A. and Nakajima, T. (1999) The Awazu shell midden: A submerged site at Lake Biwa. In: Kawanabe, H., Coulter, G. W. and Roosevelt, A. C. [eds.] *Ancient Lakes: Their Cultural and Biological Diversity*. Kenobi publication, Ghent (Belgium). pp. 135-145.
- Nakajima, T. and Matsuhashi, Y. (2000) Fossil record of common carp, genus *Cyprinus*, from the Ayama Formation of the Kobiwako Group. *Earth Science*, 54(1): 55-57.

【専門分野の著作】

- Nakajima, T. (1999) Evolution and distribuion of cyprinid fish in East Asia during Neogene, and formation of the cyprinid fauna in Lake Biwa. In: Terai, H. [ed.] *Limnology - The Textbook for the Ninth IHP Training Course in 1999*. UNESCO. pp. 163-178.
- 中島 経夫 (1999) 琵琶湖周辺の縄文人の魚撈と古代における人間活動のコイ科魚類相への影響. In: 福井 勝義・游 珮芸 [編] *生態系における自然・人間共存への視点 (未来開拓国際ワークショップ報告書)*. 京大大学生態学研究センター, 大津. pp.45-50.
- 中島 経夫・濱口 浩之・木戸 裕子 (2000) 琵琶湖博物館魚類標本登録・管理マニュアル (1999年度改訂版). *琵琶湖博物館資料目録 (琵琶湖博物館)*, (3): 1-12.
- 濱口 浩之・木戸 裕子・中島 経夫 (2000) 魚類標本3. *琵琶湖博物館資料目録 (琵琶湖博物館)*, (3): 13-209.

【これまでの業績集に掲載されなかった1999年3月以前の印刷物】

- Fujioka, Y. and Nakajima, T. (1997) Introduction to the aquarium in the Lake Biwa Museum. *Proceedings of 4th International AquariumCongress Tokyo*, pp.267-270.

研究活動に関する業績

【学会・研究会での発表など】

- 中島 経夫 (1999年7月15日) 日本の稲作の起源について. *琵琶湖博物館研究セミナー*. 琵琶湖博物館.
- Nakajima, T. (1999年8月6日) Evolution and distribuion of cyprinid fish in East Asia during Neogene, and formation of the cyprinid fauna in Lake Biwa. *The 9th IHP (International Hydrological Programme) Training Course in 1999*, UNESCO. 琵琶湖博物館.
- 中島 経夫 (1999年10月17日) 東アジアのなかの琵琶湖, その時をこえてつらぬくもの - 琵琶湖博物館総合研究中間報告. *第2回琵琶湖博物館研究発表会*. 琵琶湖博物館.

【研究プロジェクト等への参加】

- 琵琶湖博物館総合研究「東アジアの中の琵琶湖 - コイ科魚類の展開を軸とした - 環境史に関する総合研究」: 研究代表者.
- 琵琶湖博物館総合研究「博物館資料の整理・保管と利用に関する研究」: 研究分担者.
- 琵琶湖博物館共同研究「ユーラシアにおける淡水棲貝類の生物地理に関する研究」: 研究協力者.
- 琵琶湖博物館専門研究「コイ科魚類の咽頭歯に関する研究」.
- 日本学術振興会未来開拓学術推進事業「アジア地域の環境保全 地球環境情報収集の方法の確立」: 研究分担者.

【学会等の役職・運営、論文の査読など】

- エコフロンティア (京大大学生態学研究センター発行) 編集委員会: 委員.

【大学での講義・実習、学生の指導など】

- 1999年12月6日 人間の活動を含めた琵琶湖の生態系. 滋賀県立大学大学院講義「生物社会共生論」(滋賀県立大学).

博物館事業に関する業績

【交流・サービス活動】

琵琶湖博物館の主催行事

- 1999年5月16日 コイにも歯がある。博物館講座「淡水魚七不思議（講義編）」。琵琶湖博物館。
1999年9月28日 講義と実習：固有種と広域種を調べよう。琵琶湖・ミュージアムスクールモデル事業（草津市立常盤小学校）。琵琶湖博物館。
2000年2月19日 咽頭歯から見た地球の歴史。博物館講座。琵琶湖博物館。

他の博物館、組織・団体等の主催行事

- 1999年5月7日 琵琶湖の生い立ち。大津地方裁判所配属司法修習生実務実習。琵琶湖博物館。
1999年5月12日 琵琶湖博物館の交流事業と学校教育との関連。岐阜県サイエンスワールド視察。琵琶湖博物館。
1999年6月11日 琵琶湖の環境史。レイカディア大学草津校必修講座。滋賀県立長寿社会福祉センター（滋賀県大津市）。
1999年5月28日 琵琶湖博物館の概要説明。湖南広域行政組合消防本部視察研修。琵琶湖博物館。
1999年8月6日 琵琶湖博物館博物館の概要。日野町町民大学講座（日野町立中央公民館・日野町教育委員会）。琵琶湖博物館。
1999年9月30日 琵琶湖博物館事業説明。佐久市教育委員会事務局視察。琵琶湖博物館。
1999年10月21日 琵琶湖博物館概要説明。静岡県企画部視察。琵琶湖博物館。
2000年1月14日 琵琶湖の環境。近畿化学協会研修。琵琶湖博物館。
2000年1月27日 琵琶湖博物館施設・運営説明。伊勢市議会朝熊山麓開発対策特別委員会視察。琵琶湖博物館。

【情報整備活動】

琵琶湖博物館の情報整備活動

琵琶湖博物館情報システム魚類標本データベースの琵琶湖博物館インターネットホームページへの公開。

【資料整備活動】

琵琶湖博物館の資料整備活動

琵琶湖博物館魚類標本登録作業（4,026件登録／累計19,376件）

【展示活動】

琵琶湖博物館の展示活動

- 1999年5月31日 琵琶湖博物館概要説明と展示案内。茨城県議会特別委員会県外視察（琵琶湖博物館）
1999年6月26日 琵琶湖博物館展示案内。水資源開発公団視察（琵琶湖博物館）
1999年7月16日 琵琶湖博物館展示案内。警察庁関係者の琵琶湖博物館視察（琵琶湖博物館）
1999年7月18日 琵琶湖博物館展示案内。滋賀県議会副議長視察（琵琶湖博物館）
1999年7月21日 琵琶湖博物館展示案内。滋賀県警察学校校職員研修（琵琶湖博物館）
1999年7月22日 琵琶湖博物館展示案内。熊本県議会総務常任委員会の管外視察（琵琶湖博物館）
1998年8月27日 琵琶湖博物館展示案内。近畿ブロック衛生主管会議（琵琶湖博物館）
1999年9月5日 琵琶湖博物館展示案内。滋賀銀行頭取他視察（琵琶湖博物館）
1999年9月5日 琵琶湖博物館展示案内。近畿教育委員視察（琵琶湖博物館）
1999年9月9日 琵琶湖博物館展示案内。山形県議会視察（琵琶湖博物館）
1999年9月12日 琵琶湖博物館展示案内。赤穂科学館子供科学教室見学会（琵琶湖博物館）
1999年9月28日 琵琶湖博物館展示案内。全国公立短期大学協会学長OB会見学会（琵琶湖博物館）
1999年10月17日 琵琶湖博物館展示案内。四日市市文化会館友の会研修会（琵琶湖博物館）
1999年10月20日 琵琶湖博物館展示案内。山梨県議会視察（琵琶湖博物館）
1999年10月21日 琵琶湖博物館展示案内。四日市市文化会館友の会研修会（琵琶湖博物館）
1999年10月22日 琵琶湖博物館展示案内。関西経済同友会視察（琵琶湖博物館）
1999年10月22日 琵琶湖博物館展示案内。京都府峰山地方振興局見学会（琵琶湖博物館）
1999年11月25日 琵琶湖博物館概要説明と展示案内。和歌山県議会運営委員会視察（琵琶湖博物館）
1999年11月30日 琵琶湖博物館概要説明と展示案内。福岡県総務部国立博物館対策室視察（琵琶湖博物館）
1999年12月3日 琵琶湖博物館展示案内。ブラジル国パトス・ミリン湖沼地域環境回復・保全計画調査に係わるカウンターパート研修（琵琶湖博物館）
2000年2月8日 琵琶湖博物館施設説明と展示案内。日建設計見学会（琵琶湖博物館）
2000年2月17日 琵琶湖博物館展示案内。府中文化振興財団視察（琵琶湖博物館）
2000年3月15日 琵琶湖博物館概要説明と展示案内。中国湖南省友好代表団視察（琵琶湖博物館）

【企画調整事業】

世界古代湖会議論文集「Ancient Lakes: their Cultural and Biological Diversity」編集委員。

博物館実習

- 1999年8月2日 博物館での研究活動. 平成11年度滋賀県立琵琶湖博物館博物館実習 (琵琶湖博物館)
1999年8月6日 博物館の機能・組織, 博物館資料の収集・整理・保管展示, 研究活動・普及活動の実際. 大谷大学博物館課程博物館実習1講義 (琵琶湖博物館)
1999年9月14日 琵琶湖博物館の活動と概要. 桃山学院大学学芸員課程見学研修 (琵琶湖博物館)
1999年11月30日 博物館事業と活動. 愛知学院大学博物館実習 (琵琶湖博物館)
1999年11月28日 博物館運営と琵琶湖博物館施設説明. 関西大学博物館実習 (琵琶湖博物館)

館内人事、館外活動等に関すること

【海外渡航】

- 1999年11月5日-11月21日 中華人民共和国湖北省武漢市および湖南省岳陽市
中国科学院水生生物研究所の収蔵標本の調査および湖北省(長江), 湖南省(洞庭湖)の漁撈に関する調査, 漁具収集

【館外の活動】

- 財団法人滋賀県大学等学術文化振興財団評議員 (1999年4月1日~2000年3月31日)
滋賀県立大学大学院非常勤講師 (1999年12月1日~2000年3月31日).

印刷物

【一般向けの著作】

楠岡泰・芳賀裕樹・中川修 (2000年3月) 「プランクトンについて」, びわ湖・ミュージアムスクール活用集 (滋賀県琵琶湖博物館)

研究活動に関する業績

【学会・研究会での発表など】

楠岡泰 (1999年8月20日) ヨシ表面の動物はなにをしているの?, 琵琶湖博物館研究セミナー, 琵琶湖博物館.
 楠岡泰・芳賀裕樹 (1999年10月11日) 琵琶湖沿岸生態系の構造と動態: 付着動物による濾水効果, 日本陸水学会第64回大会 滋賀県立大学 (滋賀県彦根市).
 芳賀裕樹・芦谷美奈子・楠岡泰・桑村邦彦・桑原雅之・中井克樹・巖靖子・辻彰洋・中里亮治・花里孝幸・佐久間昌孝 (1999年10月11日) 琵琶湖沿岸生態系の構造と動態・研究の方向性と課題, 日本陸水学会第64回大会 滋賀県立大学 (滋賀県彦根市).
 江島穰・楠岡泰・芳賀裕樹・高橋政宏 (1999年10月11日) びわ湖・ミュージアムスクールについて, 日本陸水学会第64回大会 滋賀県立大学 (滋賀県彦根市).

【研究プロジェクト等への参加】

琵琶湖博物館総合研究「琵琶湖沿岸域の生態系と動態に関する研究」: 研究分担者.
 琵琶湖博物館共同研究「屋外展示生態観察池および水路におけるモニタリング」: 研究代表者.
 琵琶湖博物館共同研究「社会的要因が内湖の生物環境に与える影響」: 研究協力者.
 琵琶湖博物館専門研究「琵琶湖における共生藻類をもつ繊毛虫の生態」.

【学会等の役職・運営、論文の査読など】

日本珪藻学会第20回京都大会ワークショップ1999年5月17・18日 (実習協力).
 日本陸水学会第64回彦根大会実行委員会 委員.
 陸水学雑誌 (日本陸水学会): 投稿論文の査読, 1件.
 チャールズ R. ゴールドマン教授講演会(1999年12月18日) 実行委員会委員 (主催: 滋賀県立琵琶湖博物館、滋賀県琵琶湖研究所, 滋賀県立大学), 琵琶湖博物館.

【大学での講義・実習、学生の指導など】

1999年7月1日 琵琶湖の環境および琵琶湖博物館について講演: 龍谷大学
 2000年2月1日 Recent transitions of ecological conditions in Lake Biwa. JICA and ILEC Group training course in lake water quality management. 講師.
 甲南中学校科学部の研究指導. 同科学部のカブトエビ研究プロジェクトに対しグライガー氏とともにフィールドで調査法の指導をし, 研究に対する助言を行った。この成果は日本陸水学会第64回大会 (滋賀県彦根市) で発表され, 1999年度全国学生科学賞コンクールで2位に入賞した.

博物館事業に関する業績

【交流・サービス活動】

琵琶湖博物館の主催行事

1999年4~6月 「田んぼの生き物」 フィールドレポーター調査. 田んぼのエビ類調査担当. 琵琶湖博物館.
 1999年5月30日 「初夏の里山を調べよう!」 フィールド観察会. 大津市仰木.
 1999年7月7日 「プランクトンの観察」 (草津市立常盤小学校) びわ湖・ミュージアムスクール, 琵琶湖博物館.
 1999年7月14日 「プランクトンネットを作ろう」 (常盤小学校) びわ湖・ミュージアムスクール, 草津市立常盤小学校
 1999年7月20日 「琵琶湖の魚は何を食べているか?」 ミュージアム観察会, 琵琶湖博物館.
 1999年7月23日 「博物館実習. 船上実習」 (石部高校) びわ湖博物館ミュージアムスクール, 環境調査船みずすまし
 1999年7月23日 「プランクトン実習」 (石部高校) びわ湖・ミュージアムスクール, 琵琶湖博物館.
 1999年7月25日 「ミクロな生き物観察会」 ミュージアム観察会, 琵琶湖博物館.
 1999年8月28・29日 「夏休み相談室」 主担当. 琵琶湖博物館.
 1999年9月28日 「プランクトンを調べよう」 (草津市立常盤小学校) びわ湖・ミュージアムスクール, 琵琶湖博物館.
 1999年10月22日 「水草ってなに?」 (大津市立真野中学校) びわ湖・ミュージアムスクール, 大津市立真野中学校.
 1999年11月2日 「水鳥を調べよう」 (大津市立真野中学校) びわ湖・ミュージアムスクール, 琵琶湖博物館.
 1999年2月7日 「琵琶湖の水鳥観察会」 ミュージアム観察会, 琵琶湖博物館周辺.

他の博物館、組織・団体等の主催行事

1999年6月23日 湖魚料理. 滋賀県総合教育センター主催理科実験実習研修. 琵琶湖博物館.

1999年7月9日 プランクトンの観察. 滋賀県総合教育センター主催事務主査研修. 琵琶湖博物館.

1999年8月7日 「実験センターの生き物調査-観察会-」(材)琵琶湖・淀川水質保全機構. 琵琶湖・淀川水質浄化共同実験センター(草津市志那超町地先).

1999年9月28日,29日,10月6日,13日 微小生物の観察. 平成11年度滋賀県総合教育センター主催教職経験者研修. 琵琶湖博物館.

テレビ・ラジオ等への出演・協力

1999年7月2日放映 「情報ライブ トゥーユー」名古屋テレビ(出演してホウネンエビの生活史や県内での分布について説明)

1999年7月25日放映 「こちら海です」KBS京都テレビ(出演して琵琶湖のプランクトンについて説明)

1999年12月16日放映 「ケーブル・ニュース」大阪セントラル・ケーブル・ネットワーク(漁師修行の旅の取材をコーディネート)

2000年3月5日放映 「素敵な宇宙船地球号:よみがえれ!ヨシ原:天然の浄化システム」テレビ朝日系列(ヨシ表面に付着している生物の顕微鏡撮影の指導および説明)

【資料整備活動】

琵琶湖博物館の資料整備活動

微小生物標本収集および整理.

微小生物映像撮影および整理.

【展示活動】

琵琶湖博物館の展示活動

琵琶湖博物館ギャラリー展「ワクワクたんぼ探検(春編)」(1999年6月1日~6月27日/滋賀県農政水産部と共催):副担当。「たんぼの生き物コーナー」主担当.

展示プログラム「漁師修行の旅」企画、運営協力(文部省委嘱事業)

ワークショップ&シンポジウム「博物館を評価する視点」運営協力(文部省委嘱事業の一部)

琵琶湖博物館常設展示C展示室「いきものコレクション:プランクトンコーナー」写真更新.

館内人事、館外活動等に関すること

【館外の活動】

琵琶湖・淀川水質浄化共同実験センター「多自然型水路実験」研究部会委員(1998年9月~);(財)琵琶湖・淀川水系水質保全機構).

「平湖・柳平湖保全整備計画」:策定幹事(1999年2月~);滋賀県土木部河港課).

大津市農業農村環境整備計画策定委員会委員(1999年10月~2000年3月);大津市

印刷物

【学術論文】

- Noakes, D. L. G., Beamish, F. W. H. and Rossiter, A. (1999). Conservation implications of behaviour and growth of the lake sturgeon, *Acipenser fulvescens*, in northern Ontario. *Environ. Biol. Fishes* 55, 135-144.
- Rossiter, A. and Kawanabe, H. (2000). Preface. In: Rossiter, A. and Kawanabe, H. [eds.] *Ancient Lakes: Biodiversity, Ecology and Evolution* (Ed. by A. Rossiter and H. Kawanabe). Academic Press, London. pp. xxiv-xxviii.
- Rossiter, A. (2000). Introduction. In: Rossiter, A. and Kawanabe, H. [eds.] *Ancient Lakes: Biodiversity, Ecology and Evolution*. Academic Press, London. pp. xxix-xlvi.
- Rossiter, A. (2000). Lake Biwa as a Topical Ancient Lake. In: Rossiter, A. and Kawanabe, H. [eds.] *Ancient Lakes: Biodiversity, Ecology and Evolution*. Academic Press, London. pp. 571-599.

研究活動に関する業績

【学会・研究会での発表など】

- Rossiter, A. (2000年2月18日) The Social System of a Tanganyikan Cichlid Fish. 琵琶湖博物館研究セミナー. 琵琶湖博物館.

【研究プロジェクト等への参加】

- 琵琶湖博物館専門研究「Morphometrics of Cichlid Fishes」
"Fish Community Structure" and "Ecology and Behaviour of Tanganyikan Cichlid Fishes" 愛媛大学

【学会等の役職・運営、論文の査読など】

- "Ancient Lakes: Biodiversity, Ecology and Evolution" (Academic Press, London, UK 発行) : 編者・レフェリー.
国際科学誌: 投稿論文の査読4件.

【大学での講義・実習、学生の指導など】

- 1999年6月～現在も継続的 "Morphometrics of Cichlid Fishes" 高知大学博士課程へ研究指導

博物館事業に関する業績

【交流・サービス活動】

研修会・視察対応

- 1999年4月16日 琵琶湖博物館概要説明と展示案内. ヘルー JICA 団体視察.
1999年8月20日 琵琶湖博物館概要説明と展示案内. マラウイ JSPS 団体視察.
1999年10月1日 琵琶湖博物館概要説明と展示案内. 多国籍 JICA 団体視察.
1999年11月13日 琵琶湖博物館概要説明と展示案内. 多国籍 国際交流基金 国際センター団体視察.
1999年11月28日 琵琶湖博物館概要説明と展示案内. 米国学校教師団体視察.
1999年12月16日 琵琶湖博物館概要説明と展示案内. 文部省アフリカ研修員団体視察.
2000年2月16日 琵琶湖博物館概要説明と展示案内. ケニア JICA 団体視察.
2000年2月17日 琵琶湖博物館概要説明と展示案内. APEC環境技術交流バーチャルセンター 団体視察.
2000年3月4日 琵琶湖博物館概要説明と展示案内. バラオ (財) 海中公園センター 団体視察.

【企画調整事業】

- 世界古代湖会議論文集 "Ancient Lakes: Biodiversity, Ecology and Evolution" 編者

館内人事、館外活動等に関すること

【館内の人事】

琵琶湖博物館中長期計画検討委員会: ワーキングチーム員 (1998年7月10日～) .

印刷物

【学術論文】

- Nakai, K. (1999) Recent faunal changes in Lake Biwa, with particular reference to the bass fishing boom in Japan. In: Kawanabe, H., Coulter, G. W. and Roosevelt, A. C. (eds.) *Ancient Lakes: Their Cultural and Biological Diversity*. Kenobi Productions, Ghent (Belgium). pp. 227-241.
- Ohgaki, S., Takenouchi, K., Hashimoto, T. and Nakai, K. (1999) Year-to-year changes in the rocky-shore malacofauna of Bansho Cape, central Japan: rising temperature and increasing abundance of southern species. *Benthos Research*, 54: 47-58.

【専門分野の著作】

- Nakai, K. (1999) Recent trend in fish diversity of Lake Biwa, Central Japan: Drastic decline in many endemic species and explosive increase in some exotic species. *Japanese Journal of Limnology*, 60: 407-412.
- Coulter, G. W. and Nakai, K. (1999) Part III. Human Impact and Environmental Change - Introduction. In: Kawanabe, H., Coulter, G. W. and Roosevelt, A. C. (eds.) *Ancient Lakes: Their Cultural and Biological Diversity*. Kenobi Productions, Ghent (Belgium). pp. 175-176.
- 中井 克樹 (1999) 琵琶湖博物館貝日記 (1) イケチヨウガイの危機的状況 (その1). わだつみ通信 (同人わだつみ機関誌). (250): 7-10.
- 吉岡 崇仁・中井 克樹 (1999) JABIRP将来構想検討委員会報告. In: 功刀 正行・森野 浩 [編] 日本BICER協議会1998年度年報. 日本BICER協議会, つくば. pp. 7-9.
- 森野 浩・中井 克樹・山内 視嗣 (1999) バイカル湖沿岸域における生物群集の分布様式と多様性の維持機構—特にヨコエビ類を中心に—. In: 功刀 正行・森野 浩 [編] 日本BICER協議会1998年度年報. 日本BICER協議会, つくば. pp. 52-54.
- 中井 克樹 (1999) 「バス釣りブーム」がもたらすわが国の淡水生態系の危機—何が問題で何をすべきか. In: 森 誠一 [編] 淡水生物の保全生態学—復元生態学に向けて— (自然復元特集5). 信山社サイテック, 東京. pp.154-168.
- 中井 克樹・松田 征也 (2000) 日本における淡水貝類の外来種—問題点と現状把握の必要性—. 号外海洋(20): 軟体動物学—動向と将来—. 海洋出版, 東京. pp.57-65.

【一般向けの著作】

- 中井 克樹 (1999) 田んぼの貝の見分けかた. 第1回フィールドレポーター調査「田んぼの生きもの調査」資料. 4 pp.
- 中井 克樹 (1999) 外来種を放つ行為に警鐘—琵琶湖博物館主任学芸員 中井 克樹さんの話. 滋賀民報, 1999/5/16: 4.
- 中井 克樹 (1999) 貝類から見た田んぼの環境と生き物の関係. フィールドレポーター便り1999 (琵琶湖博物館), (1): 9-11.
- 中井 克樹 (2000) 私の逸品 (表紙の写真) 「巨大なイケチヨウガイ」. うみんど [湖人] (琵琶湖博物館), (13): 5.

【これまでの業績集に掲載されなかった1999年3月以前の印刷物】

- 桑村 邦彦・中井 克樹 (1999) オオクチバス大研究. うみっこ (琵琶湖博物館), (5): 2-3.

研究活動に関する業績

【学会・研究会での発表など】

- 中井 克樹 (1999年5月9日) 底生動物のサンプリング手法について. 琵琶湖博物館総合研究発表会, 琵琶湖沿岸生態系の動態. 琵琶湖博物館.
- 中井 克樹 (1999年5月13日) 日本における淡水貝類の外来種—問題点と現状把握の必要性. 日本貝類学会創立70周年記念シンポジウム「軟体動物学の最近の動向と将来」. 東京大学海洋研究所 (東京都中野区). [招待講演]
- 芳賀 裕樹・芦谷 美奈子・楠岡 泰・桑村 邦彦・桑原 雅之・中井 克樹・巖 靖子・辻 彰洋・中里 亮治・花里 孝幸・佐久間 昌孝 (1999年10月11日) 琵琶湖沿岸生態系の構造と動態: 研究の方向性と課題. 日本陸水学会第64回彦根大会. 滋賀県立大学 (滋賀県彦根市). [ポスター発表]
- 芦谷 美奈子・辻 彰洋・巖 靖子・中井 克樹・桑原 雅之・桑村 邦彦・芳賀 裕樹 (1999年10月11日) 琵琶湖沿岸生態系の構造と動態: 沈水植物群落の種組成と空間構造解析の試み. 日本陸水学会第64回彦根大会. 滋賀県立大学 (滋賀県彦根市). [ポスター発表]
- 中井 克樹・桑原 雅之・芦谷 美奈子・芳賀 裕樹・桑村 邦彦・辻 彰洋・巖 靖子 (1999年10月11日) 琵琶湖沿岸生態系の

構造と動態：水草帯における大型底生動物の定量的調査。日本陸水学会第64回彦根大会。滋賀県立大学（滋賀県彦根市）。[ポスター発表]

辻 彰洋・巖 靖子・芦谷 美奈子・桑村 邦彦・桑原 雅之・中井 克樹・芳賀 裕樹（1999年10月11日）琵琶湖沿岸生態系の構造と動態：付着藻類群集の分布とその関係要因。日本陸水学会第64回彦根大会。滋賀県立大学（滋賀県彦根市）。[ポスター発表]

中井 克樹（1999年10月29日）淡水への新たな侵入者—カワヒバリガイをめぐる問題点。日本付着生物学学会平成11年度シンポジウム「付着性イガイ類の分類と分布—その実態に迫る」。船の科学館（東京都臨海副都心）。[招待講演]

中井 克樹（1999年11月19日）バス釣りブームの問題点と対策試案。琵琶湖博物館研究セミナー。琵琶湖博物館。

中井 克樹（1999年11月21日）滋賀の貝類（その1）滋賀県版レッドデータブックをめぐる。阪神貝類談話会1999年11月例会。西宮浜公民館（兵庫県西宮市）。

中井 克樹・芳賀 裕樹（2000年1月22日）第23回琵琶湖博物館特別研究セミナー「琵琶湖を知るための十の提言 その3：魚類研究者からみた琵琶湖の変化（1）1960年代の琵琶湖と魚類」（田中 晋・富山大学教育学部教授）。琵琶湖博物館。[企画・運営]。

中井 克樹・松田 征也・芳賀 裕樹・森野 浩（2000年1月30日）湖沼沿岸域における淡水棲貝類の定量的調査の可能性—琵琶湖とバイカル湖における試み。日本貝類学会2000年度大会。湯田温泉セントコア（山口県山口市）。

中井 克樹・芳賀 裕樹（2000年2月12日）第24回琵琶湖博物館特別研究セミナー「琵琶湖を知るための十の提言 その4：魚類研究者からみた琵琶湖の変化（2）魚類群集からみた南湖の位置づけ—琵琶湖生物資源調査団が琵琶湖調査で行った頃を基準に」（牧 岩男・大阪教育大学教育学部教授）。琵琶湖博物館。[企画・運営]。

中井 克樹・芳賀 裕樹（2000年2月19日）第25回琵琶湖博物館特別研究セミナー「琵琶湖を知るための十の提言 その5：魚類研究者からみた琵琶湖の変化（3）あの頃のアユ、いまの外来移植魚」（東 幹夫・長崎大学教育学部教授）。琵琶湖博物館。[企画・運営]。

Nakai, K.（2000年2月24日～25日）The Lake Biwa fish community: degradation in diversity of the indigenous component and possible threat by invasive species. 天皇陛下御在位10周年記念・魚類の多様性に関する国際シンポジウム—生物多様性理解の新しい地平に向けて—。国立科学博物館上野本館（東京都台東区）。

中井 克樹・芳賀 裕樹（2000年3月4日）第26回琵琶湖博物館特別研究セミナー「琵琶湖を知るための十の提言 その6：魚類研究者からみた琵琶湖の変化（4）40年間琵琶湖を見て」（名越 誠・奈良女子大学理学部教授）。琵琶湖博物館。[企画・運営]。

中井 克樹・前畑 政善（2000年3月16日）第29回琵琶湖博物館特別研究セミナー「Von Siebold and Japan: Love at First Sight?」（Martien van Oijen・オランダ国立自然史博物館）。琵琶湖博物館。[企画・運営]。

中井 克樹（2000年3月22日）第28回琵琶湖博物館特別研究セミナー「Endocrine disruption in fish and crustacea - present research situation in the Nordic countries」（Bengt-Erik Bengtsson・スウェーデン、ストックホルム大学准教授）。琵琶湖博物館。[企画・運営]。

中井 克樹（2000年3月25日）外来魚類の管理法。日本生態学会。自由式シンポジウム「国内外来種の管理法」広島大学（広島県東広島市）。

【研究プロジェクト等への参加】

琵琶湖博物館総合研究「琵琶湖沿岸帯生態系の動態に関する研究」研究分担者（1997～1999年度）

琵琶湖博物館共同研究「滋賀県における陸産貝類の分布に関する研究」研究代表者（1998年度～）

琵琶湖博物館共同研究「屋外展示空間の生物群集と環境の変化のモニタリング」研究分担者（1997年度～）

琵琶湖博物館共同研究「ユーラシアにおける淡水棲貝類の生物地理に関する研究」研究協力者（1998年度～）

琵琶湖博物館共同研究「カワウによる水域生態系から陸域生態系への物質移動とその影響」研究協力者（1998年度～）

琵琶湖博物館専門研究「琵琶湖等における外来生物に関する研究」研究者（1992年度～）

文部省科学研究費創成的基礎研究（新プロジェクト）「地球環境攪乱下における生物多様性の保全及び生命情報の維持管理に関する総合的基礎研究」湖沼研究班（バイカル湖）研究協力者（1997年度～2001年度）

【学会等の役職・運営、論文の査読など】

山口貝類同好会：査読協力員（1996年～）。

日本BICER協議会：将来構想検討委員会幹事（1996年～）。

世界古代湖会議論文集編集局：局員（1997年7月～1999年9月）。

日本生態学会近畿地区会自然保護専門委員会：委員（1998年～）。

日本陸水学会第64回彦根大会実行委員会：委員（1998年～1999年10月）。

日本貝類学会：評議員（1999年1月～）。

日本生態学会近畿地区会地区委員（2000年～）。

日本陸水学会第64回彦根大会：座長（1999年10月9日）。

Ichthyological Research（日本魚類学会）：投稿原稿の査読1件。

陸水学雑誌（日本陸水学会）：投稿論文の査読1件。

【大学の講義・実習、学生の指導など】

1999年度後期 滋賀医科大学生物学実習「動物生態学：月輪大池における魚類の個体数推定」（1年生対象・動物生態学

担当)。

- 1999年度後期 生物学特論「古代湖としての琵琶湖とそこにすむ生き物たち」(1年生対象・陸水生物学)。
京大大学生態学センター大学院博士後期課程1年生(米倉竜次) 博士課程研究「琵琶湖におけるブルーギルの生態」
助言と指導。
京大大学院理学研究科大学院生修士課程1年生(西 浩孝) 修士課程研究「コガネマイマイの生態と形態変異に関する研究」助言と調査補助。
滋賀県立大学環境科学部4年生(中尾 博行) 卒業研究「彦根市曾根沼におけるブルーギルの生態」助言。
滋賀県立大学環境科学部2年生(金尾 滋史) サークル活動「犬上川流域における生物相調査」助言。

博物館事業に関する業績

【交流・サービス活動】

琵琶湖博物館の主催行事

- 1999年4月～8月 フィールドレポーター第1回調査「田んぼの生きもの調査」.[貝類調査主担当]。
1999年6月13日 「ブラックバスはなぜ悪玉か？」 博物館講座：淡水魚入門講座(講義編)。琵琶湖博物館。
1999年8月29日 夏休み相談室。琵琶湖博物館 [貝類担当]。
1999年9月5日 「田んぼの生きもの調査～貝類」 フィールドレポーター交流会。琵琶湖博物館。
1999年9月28日 「外来種と在来種を調べよう」 琵琶湖・ミュージアムスクールモデル事業博物館体験学習：草津市立常盤小学校。琵琶湖博物館。(中川 修と共同)
1999年11月2日 「琵琶湖の貝を調べてみよう」 琵琶湖・ミュージアムスクールモデル事業博物館体験学習：大津市立真野中学校。琵琶湖博物館。(松田 征也の代理)

その他の博物館、組織・団体等の行事

- 1999年5月22日 「陸生貝類の調べ方」 生きもの総合調査協力員魚・貝類研修会(滋賀県自然保護課)。琵琶湖博物館。
1999年6月19日 報告「ブラックバスの生態について」および総合討議。嬉野町「すこたん遠征隊」のバス釣り大会勉強会(嬉野町すこたん遠征隊事務局)。嬉野町生涯学習センター(三重県嬉野町)。
1999年6月20日 「水環境と生物の多様性～メダカを守るということ」 草津塾公開講座「メダカの学校ワークショップ」第1部 水環境と生き物の基礎講座。草津コミュニティ支援センター(滋賀県草津市)。
1999年8月7日 「琵琶湖・淀川水質浄化共同実験センター『実験センター生き物調査(自然観察会)』」(財)琵琶湖・淀川水質保全機構。琵琶湖・淀川水質浄化共同実験センター(滋賀県草津市)。
1999年8月28日 講演「水辺の危機ーバス釣りブームがもたらす生態系の破壊」 水辺フォーラム'99「ため池の明日を考えるー豊かな自然と文化を未来に伝えるために」(兵庫・水辺ネットワーク) 講演と報告「ため池の自然とブラックバス問題」。加西市健康福祉会館 [ラヴィかさい] (兵庫県加西市)。
1999年8月28日 パネルディスカッション「ため池の今を語るー諸問題と利活用」 [パネラー] 水辺フォーラム'99「ため池の明日を考えるー豊かな自然と文化を未来に伝えるために」(兵庫・水辺ネットワーク)。加西市健康福祉会館 [ラヴィかさい] (兵庫県加西市)。
1999年11月9日 テレビ電話会議「救おう！わたしたちの住むこの社西を」 [講師] 第6学年“西っ子あいアイ広場” 学びあい活動(福井市立社西小学校)。琵琶湖博物館・福井市立社西小学校テレビ電話接続。
1999年11月10日 琵琶湖の生物と外来種問題について [講師]。山東町立柏原中学校「琵琶湖博物館での総合学習」。琵琶湖博物館。
1999年12月22日 ブラックバスの話 [講師]。自然科学概論(成安造形大学)。琵琶湖博物館。

テレビ・ラジオ等への出演・協力

- 1999年5月16日 びわ湖放送テレビ「新サンデー11しが／びわこを食べよう：キャッチ & イート」 [琵琶湖の固有種の現状、外来種対策のコメント(出演)]。(1999年5月8日取材)。
1999年5月23日(および12月26日ダイジェスト版において一部再放映) 日本テレビ系(制作：日本テレワーク)「所さんの目がテン！／うまい！ブラックバス」 [琵琶湖での潜水によるオオクチバスの繁殖生態調査の紹介(出演)] (1999年4月26～27日取材、水中ビデオ素材提供)
1999年6月24日 NHK総合テレビ「ニュースパーク関西／びわ湖のブルーギルを資源に」 [滋賀県が今年度から開始した外来魚駆除対策に関するコメント(出演)] (1999年6月22日取材)
1999年9月5日 日本テレビ系(制作：日本テレワーク)「所さんの目がテン！／タニシ」 [タニシに関する情報・資料提供] (1999年8月対応、実物資料等提供)
1999年9月14日 テレビ朝日系(制作：ジャンプコーポレーション)「たけしの万物創世記／湖～神秘のタイムカプセル～」 [日本の湖、琵琶湖の生態系の変化、外来魚に関するコメント(出演)、水中ビデオ素材提供] (1999年6月28日取材)
1999年10月3日 TBS系「世界遺産／バイカル湖」 [バイカル湖水中撮影に関する助言、水中映像に関するコメント等；監修：森野浩・宗原弘幸] .. (1999年7月12～15日対応)
1999年10月10日 TBS系「噂の！東京マガジン：週刊誌・特ダネの真相／キャッチ・アンド・イート」 [琵琶湖の生態系の現状、外来魚の影響に関するコメント(出演)] (1999年9月24, 28, 29日取材)

2000年1月13日 テレビ朝日系「ANNスーパーJ」チャンネル／特集きょうの5分間：琵琶湖を揺るがす脅迫状 [琵琶湖の在来種の現状と、外来種による影響に関するコメント（出演）、外来魚の水中映像貸与]（2000年1月11日取材）

【情報整備活動】

琵琶湖博物館の情報整備活動

琵琶湖博物館情報システム，貝類標本データベースの画面設計。
琵琶湖博物館ホームページにおける静止画データベース公開準備。

その他の情報整備活動

生物多様性研究会ホームページ（事務局：石塚義隆，<http://www.ne.jp/asahi/iwana-club/smoc/>）への情報記事提供。
滋賀県生きもの総合調査協力員からの提供資料に関する情報整理。
滋賀マルチメディアグランプリ'99における作品審査 [審査委員として]。

【資料整備活動】

琵琶湖博物館の資料整備活動

日本産淡水貝類液浸標本の整理・データベース登録（松田征也と共同）。
世界の淡水貝類標本類の体系的収集・購入（松田征也と共同）。
琵琶湖産カワナ類の標本資料の受入（香川大学教育学部・渡辺直教授より提供；松田征也と共同）。
日本産淡水貝類の資料収集（徳島県・高知県・岡山県；松田征也と共同）。
寄贈貝類標本の整理・データベース登録準備。
陸産貝類標本の資料整理。

【企画調整事業】

世界古代湖会議論文集「Ancient Lakes: their Cultural and Biological Diversity」編集局編集委員。

館内人事、館外活動等に関すること

【海外渡航】

ロシア連邦バイカル湖出張（1999年7月4日～22日）文部省科学研究費創成的基礎研究（新プロジェクト）「地球環境攪乱下における生物多様性の保全と生命情報の維持管理に関する総合的基礎研究」湖沼研究班（バイカル湖）研究協力者として。

【館外の活動】

環境庁自然環境保全基礎調査検討会：検討員（無脊椎動物分科会）（1996年度～，環境庁自然保護局野生生物課）。
環境庁：希少野生動植物種保存推進員（1997年6月9日～2000年6月30日，環境庁自然保護局野生生物課）。
滋賀県生きもの総合調査委員会：専門委員（魚・貝類部会）（1997年～2000年3月31日，滋賀県琵琶湖環境部自然保護課）。
利根川ヤマトシジミ検討会：委員（1998年1月～；建設省関東地方建設局利根川下流工事事務所）。
琵琶湖・淀川水質浄化共同実験センター「多自然型水路実験」研究部会：検討委員（1998年9月～；〔財〕琵琶湖・淀川水系水質保全機構）。
河川水辺の国勢調査スクリーニング委員会、底生動物スクリーニング・グループ：委員（1999年2月～；〔財〕リバーフロント整備センター）。
京都府レッドデータ調査選定・評価委員会 陸淡水産貝類・甲殻類専門委員会：委員（1999年3月～）。
河川水辺の国勢調査〔ダム湖版〕スクリーニング委員会、底生動物スクリーニング・グループ：委員（1999年10月～；〔財〕ダム水源地環境整備センター）。
滋賀マルチメディアグランプリ'99：審査委員（1999年10月～11月）。

印刷物

【学術論文】

戸田 孝 (1999) 情報提供システムアクセス記録の分析. 博物館研究, 34(9):17-21.

【専門分野の著作】

琵琶湖地域環境教育研究会 [編] (戸田 孝・嘉田由紀子・大西 行雄・佐本 泉・中藤 教子 責任編集) (1999) 琵琶湖博物館研究調査報告(14) ビワコダス・湖国の風を探る—生活と科学の接点としての気象研究の試み—. 316 pp.

戸田 孝 (1999) 琵琶湖博物館共同研究としてのビワコダスに関する一考察. 琵琶湖博物館研究調査報告, (14): 25-26.

大西 行雄・戸田 孝 (1999) 気象観測をすすめるにあたっての問題意識. 琵琶湖博物館研究調査報告, (14): 27-30.

大西 行雄・戸田 孝 (1999) 計画開始にあたっての事例調査と基本方針. 琵琶湖博物館研究調査報告, (14): 39-46.

戸田 孝 (1999) 単独観測システムの製作. 琵琶湖博物館研究調査報告, (14): 47-48.

戸田 孝 (1999) 観測・データ提供・議論を共存させたシステムの開発. 琵琶湖博物館研究調査報告, (14): 49-53.

戸田 孝 (1999) 開館を目標とした整備への準備. 琵琶湖博物館研究調査報告, (14): 72-74.

戸田 孝 (1999) 開館バージョンのシステム完成. 琵琶湖博物館研究調査報告, (14): 75-77.

戸田 孝 (1999) 開館後のシステム改良など. 琵琶湖博物館研究調査報告, (14): 81-84.

【一般向けの著作】

戸田 孝 (2000) 「電子博物館」って何だろう? 湖国と文化, (90): 46-49.

戸田 孝 (2000) 電子交流システム「LBMNET」. 湖国と文化, (90): 50-51.

研究活動に関する業績

【学会・研究会での発表など】

戸田 孝 (1999年5月21日) 情報システムのアクセス記録から見えること. 琵琶湖博物館研究セミナー, 琵琶湖博物館.

【研究プロジェクト等への参加】

琵琶湖博物館共同研究「沿岸域モニタリングのための常設型リモートセンシングの運営に関する基礎的研究」: 研究代表者.

琵琶湖博物館共同研究「住民参加による気象情報の収集と分析に関する研究」: 研究副代表者.

琵琶湖博物館専門研究「琵琶湖水流動の微細構造の研究手法の検討」.

【学会の役職・運営、論文の査読など】

日本陸水学会: 編集委員.

日本陸水学会第64回大会彦根大会実行委員.

陸水学雑誌 (日本陸水学会): 投稿論文の査読, 1件.

博物館事業に関する業績

【交流・サービス活動】

琵琶湖博物館の主催行事

1999年8月7日 「博物館の情報事業」 平成12年度琵琶湖博物館博物館実習. 琵琶湖博物館.

1999年8月10日 回転実験室で水槽実験を! ミュージアム観察会. 琵琶湖博物館.

他の博物館、組織・団体等の主催行事

1999年10月31日 琵琶湖のことをインターネットで調べる. 高等研(親子)サイエンス・スクール'99～君の不思議を探そう～楽しくて大切な琵琶湖. 財団法人国際高等研究所 (京都府木津町)

1999年12月22日 デジタルデータベースの構築と活用について. 平成11年度滋賀県博物館協議会研修会. 琵琶湖博物館.

テレビ・ラジオ等への出演・協力

1999年7月31日 (放映) NHK大阪放送局「ウィークエンド関西: 西日本の旅」 (1999年7月24日: 取材協力).

【情報整備活動】

琵琶湖博物館の情報整備活動

琵琶湖博物館情報システム: 個人管理ページの運営.

琵琶湖博物館情報システム: システム構成機器の部分更新にあたっての内部ニーズのとりまとめ.

琵琶湖博物館情報システム: システムソフトウェア追加開発にあたっての内部ニーズのとりまとめ.

琵琶湖博物館情報システム: システムの運転管理 (濱尾 研児と共同).

琵琶湖博物館情報システム: インターネットページの内容更新 (濱尾 研児と共同)

琵琶湖博物館情報システム: インターネット上でのデータベース公開を開始するに際しての、インターフェース構造の作成.

【展示活動】

琵琶湖博物館の展示活動

琵琶湖博物館常設展示C展示室: 気象に関する展示の更新維持管理の総括.

琵琶湖博物館常設展示室: LANシステムの配線変更および調整.

印刷物

【専門分野の著作】

中井 克樹・松田 征也 (2000) 日本における淡水貝類の外来種－問題点と現状把握の必要性－. 号外海洋(20): 軟体動物学－動向と将来－. 海洋出版, 東京. pp.57-65.

【一般向けの著作】

松田 征也 (1999) .レッドリストに載った魚たち. 京都民報, 1999/4/25.
松田 征也 (1999) .足下には不思議な世界が!. 湖国と文化, (90): 38.
松田 征也 (1999) .男子トイレの小窓に魚が!. 湖国と文化, (90): 39.

研究活動に関する業績

【学会・研究会での発表など】

近藤 高貴・松田 征也 (1999年11月13日) イシガイ類3種の生残率. 淡水貝類研究会第5回研究集会. 大阪教育大学柏原キャンパス (大阪府柏原市).
中井 克樹・松田 征也・芳賀 裕樹・森野 浩 (2000年1月30日) 湖沼沿岸域における淡水棲貝類の定量的調査の可能性～琵琶湖とバイカル湖における試み. 日本貝類学会2000年度大会. 山口セントコア (山口県山口市).

【研究プロジェクト等への参加】

博物館共同研究「ユーラシアにおける淡水棲貝類の生物地理に関する研究」: 研究責任者.
琵琶湖博物館総合研究「東アジアの中の琵琶湖, その成立と人間生態系の比較研究」: 研究協力者.
琵琶湖博物館総合研究「博物館資料の整理・保管と利用に関する研究」: 研究協力者.
琵琶湖琵琶湖博物館共同研究「社会的要因が内湖の生物環境に与える影響」: 研究分担者.
琵琶湖博物館共同研究「滋賀県における陸産貝類の分布に関する研究」: 研究協力者.
琵琶湖博物館専門研究「木之本町における淡水貝類の生態学的研究」

【大学での講義・実習、学生の指導など】

近畿大学農学部水産学科卒業研究指導1名 (木橋鉄也).

博物館事業に関する業績

【交流・サービス活動】

琵琶湖博物館の主催行事

1999年7月10日 水族バックヤード通り抜け. びわこ学習21プラン事業. 琵琶湖博物館. (桑村 邦彦・前畑 政善・秋山 廣光・桑原 雅之らと共同分担).
1999年7月26日 びわ湖の貝を調べてみよう. 自然観察ゼミナール. 琵琶湖博物館.
1999年8月22日 びわ湖の貝を調べてみよう. ミュージアム観察会. 琵琶湖博物館および周辺湖岸. (中井克樹と共同分担).
1999年9月28日 琵琶湖の貝を調べてみませんか. びわ湖・ミュージアムスクールモデル事業: 大津市立真野中学校. 大津市立真野中学校 (滋賀県大津市).
1999年11月2日 琵琶湖の貝を調べてみませんか. びわ湖・ミュージアムスクールモデル事業: 大津市真野中学校. 琵琶湖博物館および周辺湖岸. (中井克樹と共同分担).
2000年3月12日 水族館探検隊. 博物館講座. 琵琶湖博物館 (桑村 邦彦・前畑 政善・秋山 廣光・桑原 雅之らと共同分担).

他の博物館、組織・団体等の主催行事

1999年6月20日 琵琶湖の魚と貝について. 守山市水環境を守る生活推進協議会. 守山すこやかセンター (滋賀県守山市).
1999年8月30日 淡海の川づくり研究会. 滋賀県土木部河港課. 今津土木事務所 (滋賀県今津町).
1999年9月11日 水生生物 (特に淡水魚の観察). 大阪シニア自然大学 自然文化部. 大津市黒津大戸川河川敷.
1999年10月8日 展示室の説明および魚類に親しむ体験. 滋賀県新規採用教員研修 (滋賀県教育センター). 琵琶湖博物館.
2000年3月8日 100万年前に出会う貝拾い. 近畿地方建設局琵琶湖工事事務所. 大津放水路工事現場 (滋賀県大津市).

テレビ・ラジオ等への出演・協力

1999年9月5日 日本テレビ系 (制作: 日本テレワーク) 「所さんの目がテン! / タニシ」 [タニシに関する情報・資料

提供] (1999年8月対応、実物資料等提供)

印刷メディア(新聞・雑誌・書籍等)への出演・協力

2000(1月6日).湖国2000夢になう, 産経新聞.

1999(7月)増やせ希少淡水魚、赤ちゃん続々.アサヒウォーク滋賀.

【情報整備活動】

琵琶湖博物館の情報整備活動

ブローニサイズフィルム 88点

35mmサイズフィルム 462点

【資料整備活動】

琵琶湖博物館の資料整備活動

貝類標本約400件収蔵

【展示活動】

琵琶湖博物館の展示活動

水族企画展「都会にくらす魚たち」(1999年7月20日～9月26日):企画・実施・運営.

水族企画展「ため池の生き物たち」(1999年10月19日～12月5日):企画・実施.

平成12年度企画展「湖の魚・漁・食」実施設計.

保護増殖センターLED表示板設置.

「水族展示探検クイズ」「今月の魚」の運営.

水族飼育員交流活動の運営.

トピック水槽の企画・運営.

館内人事、館外活動等に関すること

【館内の人事】

琵琶湖博物館中長期計画検討委員会ワーキングチーム員(1998年7月10日～).

【館外の活動】

滋賀県生きもの総合調査委員会: 専門委員(魚・貝類部会)(1997年～2000年3月31日, 滋賀県琵琶湖環境部自然保護課).

びわこ河川再生事業(守山工区)に関する地域協議会: 委員(1999年3月3日～; 草津土木事務所).

印刷物

【専門分野の著作】

- 芦谷 美奈子・山中 裕子・瀬川 也寸子 (2000) 文部省親しむ博物館づくり事業「漁師修行の旅」実施報告書. 琵琶湖博物館, 滋賀県草津市. 80pp.
- 布谷知夫・芦谷美奈子 (編集・執筆) (2000) ワークショップ&シンポジウム「博物館を評価する視点」. 琵琶湖博物館調査研究報告(17), 琵琶湖博物館・滋賀県博物館ネットワーク協議会編, 琵琶湖博物館, 滋賀県草津市. 209pp.

【一般向けの著作】

- 染川 香澄・芦谷美奈子・井島 真知・竹内 有理・徳永 喜昭 [共訳/ティム・コールドトン著] (2000) ハンズ・オンとこれからの博物館—インタラクティブ系博物館・科学館に学ぶ経営と理念. 東海大学出版会, 東京. 256pp.

研究活動に関する業績

【学会・研究会での発表など】

- 芦谷 美奈子 (1999年5月21日) 水生植物の成長様式とエージング〜イヌタヌキモを例として〜. 琵琶湖博物館研究セミナー. 琵琶湖博物館.
- 芦谷 美奈子 (1999年8月22日) パネルディスカッション「子ども博物館—楽しい学びが芽生える場」(コーディネーター). きょうと国際子どもミュージアム関連シンポジウム. 京都市国際交流会館 (京都府京都市).
- 芦谷 美奈子・辻 彰洋・巖 靖子・中井 克樹・桑原 雅之・桑村 邦彦・芳賀 裕樹 (1999年10月11日) 琵琶湖沿岸生態系の構造と動態: 沈水植物群落の種組成と空間構造解析の試み. 日本陸水学会第64回大会. 滋賀県立大学 (滋賀県彦根市).
- 中井 克樹・桑原 雅之・芦谷 美奈子・芳賀 裕樹・桑村 邦彦・辻 彰洋・巖 靖子 (1999年10月11日) 琵琶湖. 沿岸生態系の構造と動態: 水草帯における大型訂正動物の定量的調査. 日本陸水学会第64回大会. 滋賀県立大学 (滋賀県彦根市).
- 芳賀 裕樹・芦谷 美奈子・楠岡 泰・桑村 邦彦・桑原 雅之・中井 克樹・巖 靖子・辻 彰洋・中里 亮治・花里 孝幸・佐久間 昌孝 (1999年10月11日) 琵琶湖沿岸生態系の構造と動態: 研究の方向性と課題. 日本陸水学会第64回大会. 滋賀県立大学 (滋賀県彦根市).
- 辻 彰洋・巖 靖子・芦谷 美奈子・桑村 邦彦・桑原 雅之・中井 克樹・芳賀 裕樹 (1999年10月11日) 琵琶湖沿岸生態系の構造と動態: 付着藻類群集の分布とその関係要因. 日本陸水学会第64回大会. 滋賀県立大学 (滋賀県彦根市).
- 芦谷 美奈子 (2000年2月27日) 報告「琵琶湖博物館を評価する」. シンポジウム&ワークショップ「博物館を評価する視点」(琵琶湖博物館・滋賀県博物館ネットワーク協議会). 琵琶湖博物館.
- 芦谷 美奈子 (2000年3月22日) 「漁具・漁法と魚の習性」に関するハンズオン展示および関連プログラム開発 (「漁師修行の旅」). 平成11年度親しむ博物館づくりシンポジウム (文部省). 早稲田大学 (東京都新宿区).

【研究プロジェクト等への参加】

- 琵琶湖博物館総合研究「琵琶湖沿岸域の生態系と動態に関する研究」: 研究分担者.
- 琵琶湖博物館共同研究「子ども博物館の展示と利用に関する研究」: 研究代表者.
- 琵琶湖博物館共同研究「屋外展示空間の生物群集と環境の変化のモニタリング」: 研究協力者.
- 琵琶湖博物館専門研究「イバラモの雌雄比および雌雄分布とシュート成長に関する研究」.
- 笹川科学研究助成「博物館展示の「ハンズオン」化の手法の検討及び開発に関する研究」: 研究代表者.
- 文部省委嘱「親しむ博物館づくり事業」代表者.
- 文部省委嘱「科学博物館ネットワーク推進事業」への参加.

【学会等の役職・運営、論文の査読など】

- 日本ミュージアムマネジメント学会 近畿支部設立準備委員

博物館事業に関する業績

【交流・サービス活動】

琵琶湖博物館の主催行事

1999年9月28日 水草について調べよう。びわ湖ミュージアムスクール・モデル事業（草津市立常盤小学校）。琵琶湖博物館。

1999年10月24日 水生植物。専門講座「植物の分類」第3回。琵琶湖博物館。

1999年11月2日 ヨシ帯を調べてみませんか。びわ湖ミュージアムスクール・モデル事業（大津市立真野中学校）。琵琶湖博物館。

テレビ・ラジオ等への出演・協力

1999年11月13日 「漁師修行の旅」取材協力。読売新聞（11月25日掲載）。

1999年11月21日 「漁師修行の旅」取材協力。朝日新聞（11月22日掲載）。

1999年12月22日 KBS京都ラジオ「滋賀県だより：展示プログラム「漁師修行の旅」参加者募集」。

【展示活動】

琵琶湖博物館の展示活動

展示プログラム「漁師修行の旅」：企画・運営（文部省委嘱事業）。

ワークショップ&シンポジウム「博物館を評価する視点」：企画・運営（文部省委嘱事業の一部）。

ディスカバリー・ルーム「にんぎょうげきじょう」：人形製作監修。

ディスカバリー・ルーム「石の下の生きもの」・「水の中の生きもの」：生物レプリカ製作監修。

バリアフリー事業：常設展示映像テロップ制作監修。

【企画調整事業】

琵琶湖博物館中長期計画検討委員会：ワーキングチームサブリーダー。

博物館うらおもて「ほねほね・化石発見ものがたり」：出版。

博物館うらおもて「富江家ができるまで」編集。

館内人事、館外活動等に関すること

【館内の人事】

琵琶湖博物館中長期計画検討委員会ワーキングチームサブリーダー。

【館外の活動】

みずすまし構想推進委員会：委員（滋賀県農政水産部農村整備課）。

琵琶湖河川再生事業に関する地域協議会：委員（滋賀県草津土木事務所）。

日本ミュージアムマネジメント学会：近畿支部設立準備委員。

印刷物

【学術論文】

- 里口保文・長橋良隆・黒川勝己・吉川周作 (1999) 本州中央部に分布する鮮新-下部更新統の火山灰層序. *地球科学*, 53: 275-290.
- 里口保文・渡辺真人・中条武司・片岡香子 (2000) 上総層群下部に挟在するKd38火山灰層-その対比の再検討-. *地質学雑誌*, 106: 189-204.
- 長橋良隆・里口保文・吉川周作 (2000) 本州中央部における鮮新・更新世の火砕堆積物と広域火山灰層との対比および層位噴出年代. *地質学雑誌*, 106: 51-69.

【一般向けの著作】

- 里口保文 (2000) もっと楽しめる琵琶湖博物館. *湖国と文化* ([財] 滋賀県文化振興事業団), (90): 16-17.
- 里口保文 (2000) 無料空間. *湖国と文化* ([財] 滋賀県文化振興事業団), (90): 18.
- 里口保文 (2000) 常設展示紹介. *湖国と文化* ([財] 滋賀県文化振興事業団), (90): 28.
- 里口保文 (2000) 滋賀県産石タイルのテーブル. *湖国と文化* ([財] 滋賀県文化振興事業団), (90): 29.
- 里口保文 (2000) はぎ取り標本. *湖国と文化* ([財] 滋賀県文化振興事業団), (90): 31.

研究活動に関する業績

【学会・研究会での発表など】

- 里口保文 (1999年8月20日) 古琵琶湖層群とほぼ同時代の地層に挟まる火山灰層の広域対比. *琵琶湖博物館研究セミナー*. 琵琶湖博物館.
- 里口保文・宮本真二 (1999年10月11日) 琵琶湖南湖における4mボーリングコア層序. 日本地質学会第106年学術大会. 名古屋大学 (愛知県名古屋市). [講演要旨, 319]
- 長橋良隆・里口保文 (1999年10月10日) 本州中央部における鮮新・前期更新世テフラ層序とその精密対比. 日本地質学会第106年学術大会. 名古屋大学 (愛知県名古屋市). [講演要旨, 191]
- 里口保文 (1999年11月21日) 最近の火山灰研究について. *地学団体研究会京都支部例会*. 琵琶湖博物館.

【研究プロジェクト等への参加】

- 琵琶湖博物館共同研究「琵琶湖周辺域における過去1万年間の自然環境と人間活動の変遷」: 研究分担者.
- 琵琶湖博物館専門研究「鮮新-更新統中に挟在する火山灰層の広域対比」.

【学会等の役職・運営、論文の査読など】

- 東海大学博物館「東海大学博物館研究報告」: 査読1件.

【大学での講義・実習、学生の指導など】

- 1999年度前期: 滋賀大学経済学部 (非常勤) 「地球の構造I」
- 1999年度後期: 滋賀大学経済学部 (非常勤) 「地球の構造II」

【受賞など】

- 2000年3月5日 地学団体研究会京都支部 研究奨励賞.

博物館事業に関する業績

【交流・サービス活動】

琵琶湖博物館の主催行事

- 1999年8月7日, 14日, 21日 地層と火山灰. *琵琶湖博物館博物館講座*. 琵琶湖博物館.
- 1999年7月22日 「びわこの生い立ちについて」 (石部高校) びわ湖ミュージアムスクールモデル事業. 琵琶湖博物館.

他の博物館、組織・団体等の主催行事

- 1999年4月20日 最近の火山灰研究について. *社会法人近畿化学協会*. 琵琶湖博物館.
- 2000年3月8日 100万年前に出会う貝拾い. *建設省近畿地方建設局*. 三田川分水施設建設現場 (滋賀県大津市).

テレビ・ラジオ等への出演・協力

- 1999年7月 KBS京都テレビ「こちら海です」

【企画調整事業】

「湖国と文化」2000年冬号特集「もっと楽しめる琵琶湖博物館」：特集の企画編集担当、博物館紹介記事・テレビ等への情報提供およびその対応（詳細は平成11年度年報参照）。

館内人事、館外活動等に関すること

【館内の人事】

琵琶湖博物館中長期計画検討委員会：ワーキングチーム員（1998年7月10日～）。

印刷物

【専門分野の著作】

近江八幡市教育委員会 (1998) 近江八幡の火祭り行事 民俗文化財調査報告書. 近江八幡市教育委員会, 近江八幡. pp. 56-58, 113-136, 142-144. [分担執筆]
福田アジオ他 [編] (1999) 日本民俗大辞典 上. pp. 215・下 pp. 446. 吉川弘文館, 東京. [分担執筆]

【一般向けの著作】

中藤 容子 (1999) 琵琶湖博物館収蔵品ギャラリー 私の逸品「琵琶湖水系の漁労用具」. 湖人 [うみんど] (琵琶湖博物館), (12): 5.
中藤 容子 (1999) 特集 収蔵庫拝見—展示室の下に広がる世界—. 湖人 [うみんど] (琵琶湖博物館), (13): 4-5.
松田 征也・中藤 容子・桑村 邦彦 (1999) 特集 フナズシ大研究. うみっこ (琵琶湖博物館), (7): 1-3.

研究活動に関する業績

【研究プロジェクト等への参加】

琵琶湖博物館専門研究「琵琶湖水系における伝統的資源利用とその変化」.

【大学での講義・実習、学生の指導など】

1999年8月5日 民俗資料整理. 琵琶湖博物館博物館実習. 琵琶湖博物館.

博物館事業に関する業績

【交流・サービス活動】

琵琶湖博物館の主催行事

1999年11月20日 歴史展示の舞台裏. 博物館探検. 琵琶湖博物館 (用田政晴・橋本道範と共同).

【資料整備活動】

琵琶湖博物館の資料整備

琵琶湖博物館民俗資料: 保存処理・登録作業 (細川真理子と共同).

【展示活動】

琵琶湖博物館の展示活動

琵琶湖博物館平成12年度企画展「(仮称) 琵琶湖・食と漁業」: 実施設計作成 (桑村邦彦、松田征也と共同).

館内人事、館外活動等に関すること

【館内の人事】

琵琶湖博物館中長期計画検討委員会: ワーキングチーム員 (1998年7月10日～).

印刷物

【学術論文】

Makino, K. (1999) Why the maruko boat has disappeared? In: Kawanabe, H., Coulter, G. W. and Roosevelt, A. C. [eds.] *Ancient Lakes: Their Cultural and Biological Diversity*. Kenobi Productions, Ghent. pp. 161-174.

【専門分野の著作】

Makino, K. (1999) Introduction to Part II. In: Kawanabe, H., Coulter, G. W. and Roosevelt, A. C. [eds.] *Ancient Lakes: Their Cultural and Biological Diversity*. Kenobi Productions, Ghent. pp. 59-60.

牧野久実 (1999) 日本考古学の国際化に向けて. In: 安田喜憲 [編] *新しい日本考古学*. 有斐閣, 東京. pp. 299-319.

【一般向けの著作】

用田政晴・牧野久実 (1999) 湖の船～木造船にみる知恵と工夫: 琵琶湖博物館第7回企画展図録. 琵琶湖博物館. 71 pp.

牧野久実 (1999) 丸子船. *エコノミスト*, (10-26): 1.

牧野久実 (1999) 館長対談: 琵琶湖と丸子船. *湖人 [うみんど]* (琵琶湖博物館), (11): 1-2.

牧野久実 (1999) 三面マルチ. *湖国と文化*, (90): 32.

牧野久実 (1999) 旧長浜駅舎の扉が開く. *湖国と文化*, (90): 34.

研究活動に関する業績

【学会・研究会での発表など】

牧野久実 (1999年10月15日) ガリラヤ湖の湖上交通史-琵琶湖との比較研究に向けて. 琵琶湖博物館研究セミナー. 琵琶湖博物館.

牧野久実 (1999年10月17日) 丸子船は何故なくなったか. 第2回琵琶湖博物館研究発表会. 琵琶湖博物館.

牧野久実 (1999年11月23日) ガリラヤ湖と琵琶湖-湖上交通と漁業. 海域交流史研究会. 琵琶湖博物館.

【研究プロジェクト等への参加】

琵琶湖博物館専門研究「琵琶湖の世界史的評価」.

文部省科学研究費国際学術研究「ガリラヤ湖周辺地域の宗教文化に関する総合研究」(研究代表者: 月本昭男・立教大学コミュニティー福祉学部教授): 研究分担者.

文部省科学研究費補助金基盤研究B「遺跡土壌に含まれる有機遺物の採集・分析法の開発」(研究代表者: 松井章・奈良国立文化財研究所): 研究分担者.

博物館事業に関する業績

【交流・サービス活動】

琵琶湖博物館の主催行事

1999年10月23日 松井三四郎大いに語る～琵琶湖博物館企画展示記念講演会. 琵琶湖博物館 [企画・運営] (用田と共同担当/分担).

1999年11月2日 丸子船を描こう. 琵琶湖・ミュージアムスクールモデル事業博物館体験学習: 大津市立真野中学校. 琵琶湖博物館.

他の博物館、組織・団体等の主催行事

1999年9月21日～23日 記憶の継承(展示). 滋賀県ビジネスメッセ. 長浜ドーム(滋賀県長浜市).

1999年9月30日 「丸子船と比較文化」. 京都府立東宇治高等学校文理系セミナー. 琵琶湖博物館.

1999年10月7日 琵琶湖博物館の歴史展示について. 滋賀県教職研修者研修. 琵琶湖博物館.

【資料整備活動】

琵琶湖博物館の資料整備活動

木造船模型収集事業.

キネレット湖の古代船模型収集事業.

丸子船断面模型収集事業.

【展示活動】

琵琶湖博物館の展示活動

平成11年度企画展示「湖の船～木造船にみる知恵と工夫～」:企画.(用田と共同担当/分担).
1999年3月14日～16日 構造湖と湖上交通. 展示交流員モーニングレクチャー. 琵琶湖博物館.

【企画調整事業】

世界古代湖会議論文集「Ancient Lakes: their Cultural and Biological Diversity」編集部:編集委員(嘉田, 中島, グライガー, 中井と共同担当/分担).
世界古代湖会議論文集「古代湖の考古学」編集者.(奈良国立文化財研究所松井章と共同担当/分担).

館内人事、館外活動等に関すること

【館外の活動】

国立民族学博物館 研究協力員(1998年4月1日～).

印刷物

【一般向けの著作】

桑村 邦彦・芳賀 裕樹 [編] (1999) フィールドレポーター便り.

研究活動に関する業績

【学会・研究会での発表など】

- 芳賀 裕樹・芦谷 美奈子・楠岡 泰・桑村 邦彦・桑原 雅之・中井 克樹・巖 靖子・辻 彰洋・中里 亮治・花里 孝幸・佐久間 昌孝 (1999年10月11日) 琵琶湖沿岸生態系の構造と動態・研究の方向性と課題. 日本陸水学会第64回大会. 滋賀県立大学 (滋賀県彦根市).
- 芳賀 裕樹・桑村 邦彦・伯耆 晶子・久保田 俊夫 (1999年10月11日) 琵琶湖沿岸生態系の構造と動態: 赤野井湾の植物プランクトン組成と栄誉圏の変動-春期~夏期-. 日本陸水学会第64回大会. 滋賀県立大学 (滋賀県彦根市).
- 芦谷 美奈子・辻 彰洋・巖 靖子・中井 克樹・桑原 雅之・桑村 邦彦・芳賀 裕樹 (1999年10月11日) 琵琶湖沿岸生態系の構造と動態: 沈水植物群落の種組成と空間構造解析の試み. 日本陸水学会第64回大会. 滋賀県立大学 (滋賀県彦根市).
- 中井 克樹・桑原 雅之・芦谷 美奈子・芳賀 裕樹・桑村 邦彦・辻 彰洋・巖 靖子 (1999年10月11日) 琵琶湖沿岸生態系の構造と動態: 水草帯における大型底生動物の定量的調査. 日本陸水学会第64回大会. 滋賀県立大学 (滋賀県彦根市).
- 佐久間 昌孝・花里 孝幸・中里 亮治・鈴木 篤・芳賀 裕樹 (1999年10月11日) 琵琶湖沿岸生態系の構造と動態: 様々な水草上の付着微小動物. 日本陸水学会第64回大会. 滋賀県立大学 (滋賀県彦根市).
- 楠岡 泰・芳賀 裕樹 (1999年10月11日) 琵琶湖沿岸生態系の構造と動態: 付着動物による濾水効果. 日本陸水学会第64回大会. 滋賀県立大学 (滋賀県彦根市).
- 辻 彰洋・巖 靖子・芦谷 美奈子・中井 克樹・芳賀 裕樹 (1999年10月11日) 琵琶湖沿岸生態系の構造と動態: 付着藻類群集の分布とその関係要因. 日本陸水学会第64回大会. 滋賀県立大学 (滋賀県彦根市).
- 中里 亮治・鈴木 篤・花里 孝幸・佐久間 昌孝・芳賀 裕樹 (1999年10月11日) 琵琶湖沿岸生態系の構造と動態: 水草帯のユスリカについて. 日本陸水学会第64回大会. 滋賀県立大学 (滋賀県彦根市).
- 芳賀 裕樹 (1999年4月16日) 琵琶湖の透明度の長期変遷について. 琵琶湖博物館研究セミナー. 琵琶湖博物館.
- 芳賀 裕樹 (1999年9月17日) 琵琶湖の透明度の長期変遷について. 京大生態研セミナー. 京都大学生態学研究センター.
- 芳賀 裕樹 (2000年3月7日) 琵琶湖沿岸生態系の研究-琵琶湖博物館の場合-. 試験研究機関連絡会議. 琵琶湖研究所.
- 江島 穰・楠岡 泰・芳賀 裕樹・高橋 政宏 (1999) びわ湖・ミュージアムスクールについて. 日本陸水学会第64回大会. 滋賀県立大学 (滋賀県彦根市).

【研究プロジェクト等への参加】

- 琵琶湖博物館総合研究「琵琶湖沿岸生態系の動態」: 研究代表者.
- 琵琶湖博物館共同研究「社会的要因が内湖に与える影響」: 研究分担者.
- 琵琶湖博物館専門研究「琵琶湖湖水における溶存有機物、特に溶存アミノ酸の挙動について」.

【学会の役職・運営、論文の査読など】

日本陸水学会第64回彦根大会実行委員会: 委員 (1998年~1999年).

【大学での講義・実習、学生の指導など】

- 2000年2月24日 海外技術援助活動 (ILEC/JICA湖沼水質研修) 講師.
- 近畿大学農学部水産学科4回生 (菅藤 孝弘) 「魚類相の変化が水環境に与える影響の実証的研究」卒業研究助言.
- 近畿大学農学部水産学科4回生 (久保田 俊夫) 「テナガエビ幼生の着底時期について」卒業研究助言.
- 洛星中学・高校生物部 学会発表 (日本陸水学会・彦根大会) 指導.
- 甲南中学生物部 学会発表 (日本陸水学会・彦根大会) 指導.
- 守山北高校 学会発表 (日本陸水学会・彦根大会) 指導.

【受賞など】

日本陸水学会賞吉村賞.

博物館事業に関する業績

【交流・サービス活動】

琵琶湖博物館の主催行事

- 1999年7月20日 「琵琶湖の魚は何を食べているか？」 ミュージアム観察会. 琵琶湖博物館.
1999年7月25日 「ミクロな生き物観察会」 ミュージアム観察会. 琵琶湖博物館.
1999年7月23日 「博物館実習。船上実習」 琵琶湖・ミュージアムスクールモデル事業：滋賀県立石部高等学校. 調査船みずすまし1世・琵琶湖博物館.
1999年7月7日 「わくわく生き物体験」 琵琶湖・ミュージアムスクールモデル事業：草津市立常盤小学校. 琵琶湖博物館.
1999年9月28日 「博物館体験学習・実習」 琵琶湖・ミュージアムスクールモデル事業：草津市立常盤小学校. 琵琶湖博物館.
1999年10月22日 博物館体験学習・オリエンテーション. 琵琶湖・ミュージアムスクールモデル事業：大津市立真野中学校. 大津市立真野中学校（滋賀県大津市）.
1999年11月2日 博物館体験学習・実習. 琵琶湖・ミュージアムスクールモデル事業：大津市立真野中学校. 琵琶湖博物館.
通年（仮称）ボランティア制度の発足に向けた準備.
通年 フィールドレポーター制度運営（副担当）.
1999年9月5日 フィールドレポーター交流会.
1999年3月18日 フィールドレポーター交流会.

他の博物館、組織・団体等の主催行事

- 1999年11月6～7日 「夢発見・エコ交流 平成環境塾」への出展（琵琶湖博物館フィールドレポーター）. ピアザ淡海（滋賀県大津市）.

【情報活動】

琵琶湖博物館の情報活動

琵琶湖博物館ホームページにおける質問／回答データベース公開.

他の博物館等の情報整備活動

- 1999年12月22日 インターネットミュージアムはおもしろいか. 滋賀県博物館協議会研修委員会シンポジウム講師. 琵琶湖博物館.

【企画調整事業】

琵琶湖博物館中長期計画検討委員会: ワーキングチーム員.

館内人事、館外活動等に関すること

【館内の人事】

琵琶湖博物館中長期計画検討委員会 ワーキングチーム員（1998年7月10日～）.

印刷物

【学術論文】

- Kameda, K. (1999) A breeding record of Raffles's Malkoha *Phaenicophaeus chlorophaeus* from Borneo. *Journal of Yamashina Institute of Ornithology*, 31(2): 94-97.
 石田 朗・松沢 友紀・亀田 佳代子・成末 雅恵 (2000) 日本におけるカワウの増加と被害—地域別・問題別の概況と今後の課題—. *Strix*, 18: 1-28.

【専門分野の著作】

- 亀田 佳代子 (1999) 琵琶湖のカワウ Part 1. そんぐぼすと (日本野鳥の会京都支部, 京都), (99): 20-21.
 亀田 佳代子 (1999) 琵琶湖のカワウ Part 2. そんぐぼすと (日本野鳥の会京都支部, 京都), (100): 56-57.
 亀田 佳代子 (1999) 生態系における鳥の役割—鳥屋らしくない研究の面白さ—. *鳥学ニュース* (日本鳥学会, 北海道), (73): 1-2.
 亀田 佳代子 (1999) 身近な鳥、やっかいものの鳥の面白さ. *かいつぶり* (滋賀県野鳥の会, 滋賀), (26): 1.
 亀田 佳代子 (1999) 滋賀野鳥懇談会へのお誘い. *かいつぶり* (滋賀県野鳥の会, 滋賀), (26): 8.
 亀田 佳代子 (2000) 生態系における鳥の役割—カワウによる水域から陸域への物質輸送—. *エコフロンティア* (京大大学生態学研究センター, 滋賀), (4): 42-43.

研究活動に関する業績

【学会・研究会での発表など】

- 亀田 佳代子 (1999年9月17日) 水域と陸域をむすぶカワウの役割 2. 湖から森林への物質移動. *琵琶湖博物館研究セミナー*. 琵琶湖博物館.
 亀田 佳代子 (1999年10月10日) カワウはどのくらいの量の物質を水中から陸上へと運んでいるのか? (予報). 1999年度日本鳥学会大会, 東京大学 (東京都文京区).
 亀田 佳代子・木庭 啓介・由水 千景・藤原 里美・保原 達・小山里奈・徳地 直子・高柳 敦 (2000年3月24日) カワウによる水域から陸域への物質輸送: 糞による森林へのインプットと植物による利用. 第47回日本生態学会大会, 広島大学 (広島県東広島市).
 藤原 里美・高柳 敦・亀田 佳代子 (2000年3月24日) カワウの営巣木の選択性について. 第47回日本生態学会大会, 広島大学 (広島県東広島市).
 保原 達・大園 享司・藤原 里美・徳地 直子・小山里奈・木庭 啓介・亀田 佳代子 (2000年3月26日) カワウの糞インプットによる土壌の変化—硝化活性の上昇. 第47回日本生態学会大会, 広島大学 (広島県東広島市).
 大園 享司・保原 達・藤原 里美・徳地 直子・小山里奈・木庭 啓介・亀田 佳代子 (2000年3月26日) カワウの糞インプットによる土壌の変化(2)—菌類群集の構造変化が土壌中の窒素動態に及ぼす影響. 第47回日本生態学会大会, 広島大学 (広島県東広島市).

【研究プロジェクト等への参加】

- 琵琶湖博物館共同研究「カワウによる水域生態系から陸域生態系への物質移動とその影響」: 研究代表者.
 琵琶湖博物館共同研究「屋外展示空間の生物群集と環境の変化のモニタリング」: 研究分担者.
 琵琶湖博物館専門研究「水域と陸域を結ぶカワウの役割—安定同位体比を用いた食性解析と物質移動の解明」.
 河川環境管理財団河川整備基金助成「琵琶湖集水域生態系におけるカワウの役割」: 研究代表者.

【学会等の役職・運営、論文の査読など】

- 日本鳥学会ホームページ委員会: 委員.

博物館事業に関する業績

【交流・サービス活動】

琵琶湖博物館の主催行事

- 1999年10月20日, 23日 「琵琶湖周辺の鳥類」 博物館入門セミナー (第7期). 琵琶湖博物館.
 2000年2月11日 「琵琶湖の水鳥アラカルト」 ミュージアム観察会. 琵琶湖博物館周辺.

他の博物館、組織・団体等の主催行事

- 1999年5月11日 カワウの生態と人との関係. 有害鳥獣 (カワウ) 駆除に関する勉強会. 沖島漁業共同組合.
 1999年8月1日 カワウによる水域から陸域への物質移動とその影響. 滋賀野鳥懇談会. 琵琶湖博物館.

1999年8月1日 滋賀野鳥懇談会. 琵琶湖博物館. [運営・進行]
1999年11月5日 烏丸半島付近で見られる水鳥. 甲南町立第三小学校博物館見学. 琵琶湖博物館.
1999年11月5日 琵琶湖で見られる鳥とそのくらし. 甲南町立第三小学校博物館見学. 琵琶湖博物館.

テレビ、ラジオへの出演

1999年6月30日 「たけしの万物創世記」 朝日放送.

【企画調整事業】

琵琶湖博物館中長期計画検討委員会: 研究班サブグループ班長. 集約班ワーキングチーム員.

琵琶湖博物館協議会: 主担当.

滋賀県博物館協議会: 事務局員.

滋賀県試験研究機関連絡会議: 幹事.

滋賀県立大学・試験研究機関協議会: 幹事.

1999年8月2日～9日 平成11年度博物館実習 [副担当].

館内人事、館外活動等に関すること

【館外の活動】

京大大学生態学研究センター協力研究員 (1997年4月1日～).

滋賀県生きもの総合調査委員会鳥類部会: 委員 (1997年4月1日～; 滋賀県琵琶湖環境部自然保護課).

京都放送番組審議会: 委員 (1998年6月26日～; 京都放送).

滋賀県生きもの総合調査調整会議: 保全対策検討連絡員 (1998年8月12日～; 滋賀県琵琶湖環境部自然保護課).

印刷物

【学術論文】

Kada, Y. (1999) Socio-ecological changes around Lake Biwa. In: Kawanabe, H., Coulter, G. W. and Roosevelt, A. C. (eds) *Ancient Lakes: Their Cultural and Biological Diversity*. Kenobi Productions, Ghent. pp. 243-260.

【専門分野の著作】

- 嘉田 由紀子 (1999) 全国図書館大会滋賀大会へ向けて (3) 今、琵琶湖が求めていること—生命文化複合体としての琵琶湖への新しいまなざし—. *図書館雑誌*, 93(8): 628-629.
- 嘉田 由紀子 (1999) 今、環境と人間をムラから語る. In: 日本民俗学会50周年記念第51回年会実行委員会 [編] *日本民俗学会50周年記念第51回年会研究発表要旨*. 日本民俗学会50周年記念第51回年会実行委員会, 神奈川 (横浜), p. 32.
- 嘉田由紀子 (1999) 環境教育の日本型方式を求めて—日米湖沼保全活動の比較の中で—. *環境と公害*, 29(2): 248-31.
- 嘉田由紀子 (1999) "Hotaru" of fireflies and loons creating the knowledge. *Lake Tides*, 24(4): 5.
- 嘉田由紀子・小坂育子・岡田玲子・荒井紀子・田中敏博 (1999) 地域住民が調べる水文化の変遷—琵琶湖周辺でのコミュニティ水環境カルテの試み—. *環境技術*, 28(10): 691-697.
- 嘉田由紀子 (1999) 所有論からみた環境の利用と保全—日本とアフリカ、アメリカの三文化比較は可能か?—. *琵琶湖博物館研究セミナー要旨集*, (8): 8-9.
- 嘉田由紀子 (2000) 遠い水、近い水—現代社会における環境の自分化—. In: 嘉田由紀子・植田たかし・山田國廣 [編著] *共感する環境学—地域の人びとに学ぶ—*. ミネルヴァ書房, 京都. pp. 24-37.
- 嘉田由紀子・遊磨正秀 (2000) 水辺遊びの生態学、農山漁村文化協会. pp.1-210.

【一般向けの著作】

- 小林 達雄・嘉田由紀子 (1999) 湖、水、暮らし、人々…—必要条件としての住民参加—. In: 小林 達雄 [著] *ミュージアムの思想—小林達雄対談集—*. (株) ミュゼ, 東京. pp. 79-90.
- 嘉田 由紀子 (1999) 「口と耳」を補う「目の力」—湖北の港の風景変遷写真から—. *みーなびわ湖から*, (58): 79-90.
- 梶田 真年・嘉田由紀子・柴谷 篤弘 (座談会) (1999) 明るい21世紀への処方箋—環境教育再考. *フロント*, 11 (12): 11-15.
- 嘉田 由紀子 (1999) 現代14—ふるさと都市大津—琵琶湖総合開発. In: 大津市歴史博物館市史編さん室 [編] *図説大津の歴史 下巻*. 大津市, 大津. pp.178-179.
- 嘉田由紀子 (1999) 現代14—ふるさと都市大津—琵琶湖の水質保全運動. In: 大津市歴史博物館市史編さん室 [編] *図説大津の歴史 下巻*. 大津市, 大津. pp. 208-209.
- 嘉田 由紀子 (座談会) (1999) 川と生きる—特集: 川はよみがえるか—. *科学*, 69(12): 1013-1016.
- 嘉田 由紀子 (京都精華大学パンフレット) (1999) 人間と暮らしにとことんこだわる. *Ecology*, 2000年度: p. 6.
- 嘉田 由紀子 (1999) 湖面を見る. In: 熊平製作所 [編] *抜翠のつづり*. 私家本, (59): 53-55.
- 嘉田 由紀子 (2000) 「三世代家族と子どもたち」. In: 蒲生町女性のつどい実行委員会 [編] *蒲生町第15回女性のつどい要旨*. 蒲生町. pp. 1-5.
- 嘉田 由紀子 (1999) 「女」性と環境 (長針短針). *朝日新聞*, 1999/4/9朝刊.
- 嘉田 由紀子 (1999) (新生面). *熊本日日新聞*, 1999/4/19朝刊.
- 嘉田 由紀子 (1999) ナマズの信頼—魚と人間との関係づくりを— (長針短針). *朝日新聞*, 1999/5/7朝刊.
- 嘉田 由紀子 (1999) ホタルの「自分化」 (長針短針). *朝日新聞*, 1999/6/4朝刊.
- 嘉田 由紀子 (1999) 総括学芸員嘉田由紀子さんに聞く—発信よりも受信の場— (潮流). *熊本日日新聞*, 1999/6/13朝刊.
- 嘉田 由紀子 (1999) 「経験知」の現在—雲の動きに危険読む専門家— (長針短針). *朝日新聞*, 1999/7/2朝刊.
- 嘉田 由紀子 (1999) (シグナル). *日本農業新聞*, 1999/7/7朝刊.
- 嘉田 由紀子 (1999) 「もしもあの時」琵琶湖に消えた生物たち (長針短針). *朝日新聞*, 1999/7/30朝刊.
- 嘉田 由紀子 (1999) 「湖面を見る」水の光の価値重んじる人々 (長針短針). *朝日新聞*, 1999/9/10朝刊.
- 嘉田 由紀子 (1999) 「明日への環境賞」創設—循環型社会どう築く—対談. *朝日新聞*, 1999/9/11朝刊.
- 嘉田 由紀子 (1999) 「川へ洗濯に」水も遊びもお金にかわった (長針短針). *朝日新聞*, 1999/10/8朝刊.

嘉田 由紀子 (1999) 京都精華大来春新設 (環境社会学科には嘉田由紀子さん) . 京都新聞, 1999/10/27朝刊.
嘉田 由紀子 (1999) 「生物多様性」人間との関係から考えよう (長針短針) . 朝日新聞, 1999/11/5朝刊.
嘉田 由紀子 (1999) 「マラウイ湖畔で」生活実態に即した提言とは (長針短針) . 朝日新聞, 1999/12/3朝刊.
嘉田 由紀子 (2000) 「20世紀の空白」記録されない「南」と「日常」 (長針短針) . 朝日新聞, 2000/1/14朝刊.
嘉田 由紀子 (2000) 学生と共生する学科に (ひと立ちばなし) . 京都新聞, 2000/2/4夕刊.

研究活動に関する業績

【学会・研究会での発表など】

嘉田 由紀子 (1999年5月30日) 生活と科学の接点としての環境調査—知識創出型NGOの提案—. 環境社会学会セミナー
信州大学 (長野県上田市) .
嘉田 由紀子 (1999年10月2日) 今、環境と人間をムラから語る. 日本民俗学会大会. 神奈川大学 (神奈川県横浜市) .
嘉田 由紀子 (1999年10月9日) 環境政策への住民参加—今、環境社会学に求められるもの— [企画・挨拶] . 環境社会
学会第20回セミナー. 明治学院大学白金校舎 (東京都港区) .
嘉田 由紀子 (1999年10月10日) 公開シンポジウム (A) 水と共に生きる—陸水から探る環境教育の展開— [コンピー
ナー] . 日本陸水学会第64回大会. 滋賀県立大学 (滋賀県彦根市) .

【研究プロジェクト等への参加】

琵琶湖博物館共同研究「生活と科学の接点としての環境調査の手法開発に関する研究」: 研究分担者.
琵琶湖博物館専門研究「湖沼文化をめぐる比較文化論的研究」.
日本財団研究助成金「住民参加による水環境調査結果のデータベース化と博物館展示への展開に関する方法論的研究」:
研究代表者.
住友財団研究助成「富栄養化100年の環境史: アメリカ・メンドータ湖と琵琶湖の比較」: 研究代表者.
カーネギー財団「環境政策における価値観: 日米中印4ヶ国比較」: 日本チーム代表.
国際協力事業団「マラウイ湖生態総合研究」: 研究専門家

【学会等の役職・運営、論文の査読など】

日本村落研究学会 理事
日本エコミュージアム研究会 理事
日本環境社会学会運営委員

【大学での講義・実習、学生の指導など】

(集中講義) 京都大学大学院人間環境学研究科非常勤講師 (地域文化環境論)
(集中講義) 滋賀県立大学人間文化学部非常勤講師 (地域生活論)
(集中講義) 滋賀県立大学大学院人間文化学部非常勤講師 (環琵琶湖環境論)

博物館事業に関する業績

【交流・サービス活動】

琵琶湖博物館の主催行事

1999年10月17日 身近な環境の自分化—住民参加の理論と実践を求めて— [コンピーナー] . 第2回琵琶湖博物館研究発
表会. 琵琶湖博物館.
1999年10月17日 博物館に求めてられる研究とは— [総括討議] . 第2回琵琶湖博物館研究発表会. 琵琶湖博物館.

他の博物館、組織・団体等の主催行事

1999年4月10日 暮らしの中で: たんけん、はっけん、ほっとけん. 環境市民・滋賀連続講座'99. 琵琶湖博物館.
1998年4月17日 世界の中の琵琶湖—その生活と文化—. つがやま市民教養文化講座. 守山市野洲郡勤労福祉会館 (滋賀
県守山市) .
1999年4月21日 私の琵琶湖学. 京都コミュニティー研究会. 京都ニューメディアネットワーク事務局 (京都府京都市) .
1999年6月10日 シンポジウム21世紀の川と湖—ドナウ川と琵琶湖・淀川— [司会]. シンポジウム21世紀の川と湖 ([財]
琵琶湖・淀川水質保全機構) . ピアザ淡海 (滋賀県大津市) .
1999年6月19日 水環境とわたしたちの暮らしについて. 立命館びわこ講座 (草津市生涯学習大学専門コース) . 琵琶湖
博物館.
1999年6月20日 自然といっしょに遊んでみよう. 能登川町立能登川南小学校PTA講演会. 能登川町立能登川南小学校 (滋
賀県能登川町) .

- 1999年6月22日 ごはんを食べて自然を守る！. フェスタ. 心齋橋お米ギャラリー（大阪府大阪市）.
- 1999年6月25日 博物館実習I. 跡見学園女子大学. 琵琶湖博物館.
- 1999年6月29日 今昔写真から探る環境認識の変遷. 京都人類学研究会. 京大会館（京都市）.
- 1999年7月3日 びわ湖の環境を考える. 滋賀県児童研究会. 琵琶湖博物館.
- 1999年7月7日 琵琶湖と体験観光. 地域産業おこし集中指導事業（地域産業おこし組織化指導研究会）. 琵琶湖博物館.
- 1999年7月8日 近畿の水の百年. 第28回下水道事務職員養成講習会（〔社〕日本下水道協会）. 大阪証券会館（大阪府大阪市）.
- 1999年9月14日 水辺遊びの生態文化—琵琶湖地域の三世代の語りから— . 環境問題研究会（〔社〕日本下水道協会）. 現代医学研究所（京都府京都市）.
- 1999年9月23日 「水」きれいな水いつまでも. 第2回福島潟自然文化祭（福島潟振興事業実行委員会）. ビュー福島潟（福島県福島市）.
- 1999年10月7日 琵琶湖とくらし. 水質浄化担当者会議（〔財〕河川環境管理財団）. 琵琶湖博物館.
- 1999年10月14日 水あり、人あり、郷があるふるさとの水にときめきを〔コーディネーター〕. 第5回全国水の郷サミット（全国水の郷連絡協議会）. 琵琶湖博物館.
- 1999年10月31日 きれいな水・きたない水. 国際高等研究所〈親子〉サイエンス・スクール'99（国際高等研究所）. 国際高等研究所（京都府精華町）.
- 1999年12月10日 所有論からみた環境の利用と保全—生活環境主義の立場から日本とアフリカをみる— . 京都大学アフリカ地域研究資料センター第20回シンポジウム（京都大学アフリカ地域研究資料センター）. 京都大学会館（京都府京都市）.
- 1999年12月16日 地域環境の自分化. 三重県実践まちづくり講座（三重県実践まちづくり講座事務局）. 琵琶湖博物館.
- 2000年1月22日 三世代家族と子どもたち. 蒲生町第15回女性のつどい（蒲生町女性のつどい実行委員会）. 蒲生町あかね文化センター（滋賀県蒲生町）.
- 2000年2月1日 社会文化的視点からみた琵琶湖の水質変化. シンポジウム琵琶湖淀川の変化を診る（〔財〕琵琶湖・淀川水質保全機構）. 京都市国際交流会館（京都府京都市）.
- 2000年2月27日 ホタルダスの10年調査から—水田とのかかわり—. 滋賀自然環境研究会第11回研究発表会（滋賀自然環境研究会）. 滋賀県立女性センター（滋賀県近江八幡市）.
- 2000年3月3日 日本における地域用水の変容と今後の展望. 新湖北地区地域用水検討委員会講演会（〔社〕農業土木学会）. 高月町役場（滋賀県高月町）.
- 2000年3月5日 地域の発見—水俣と琵琶湖から. 「NGOフェア2000」・「シンポジウムI」（〔財〕ひろしま国際センター）. ひろしま国際プラザ（広島県広島市）.
- 2000年3月22日 水が映す地域の姿・水は導く地域の未来. 女性が語る水文化シンポジウム（国土庁長官官房水資源部水資源対策課）. 日経ホール（東京都千代田区）.

テレビ、ラジオへの出演

- 1999年6月 「関西発ラジオいきいき倶楽部—ティータイム—：自然とかかわりの深い生活を」 ラジオ関西.
- 1999年7月 「ニュースパーク関西：びわ湖の風」 NHK大阪放送局.
- 1999年9月 「大倉真一郎のTOKIO TODAY—BRILLIANT HUES—」 J-WAVE東京.
- 1999年10月 「NHKラジオタ刊」 NHK東京放送局.
- 1999年10月 「福井市社西小学6年テレビ会議」. 福井市社西小学校. 琵琶湖博物館.
- 1999年11月 「福井市社西小学6年テレビ会議」. 福井市社西小学校. 琵琶湖博物館.

【企画調整事業】

- 世界古代湖会議成果英文論文集「Ancient Lakes: their Cultural and Biological Diversity」編集部: 主査.
第2回琵琶湖博物館研究発表会: 企画・運営・要旨集編集.
うみんど館長対談—ヤーノシュ氏: 企画・実施.
フランス国立自然史博物館姉妹協定関連担当

館内人事、館外活動等に関すること

【海外渡航】

- 1999年7月27日～8月10日 アメリカ・メンドータ湖湖沼調査出張派遣
1999年10月21日～10月26日 アメリカ・ニューヨーク・カーネギー財団「環境政策と価値観」研究発表会議派遣
1999年11月6日～12月10日 アフリカ・マラウイ湖JICA研究支援専門家派遣
2000年3月17日～3月23日 オランダ・ハーグ、世界水フォーラム会議での発表派遣

【館外の活動】

環境庁自然環境保全審議会: 委員.
国土庁国土審議会近畿圏整備特別委員会: 委員.
国土庁水資源部水文化委員会: 委員長
奈良国立文化財研究所町並研究指導委員会: 委員.
草津市総合計画審議会: 委員.
彦根市史編纂民俗専門部会: 委員.
京都市歴史博物館基本構想委員会: 委員
NTTお客さま懇話会: 委員.

印刷物

【学術論文】

Okamura, Y. and Takahashi, K. (1999) Community participation in the survey of the Kobiwako Group and the role of the Lake Biwa Museum. In: Kawanabe, H., Coulter, G. W. and Roosevelt, A. C. [eds.] *Ancient Lakes, Their Cultural and Biological Diversity*. Kenobi Productions, Ghent. 291-301.

【専門分野の著作】

高橋 啓一 (1999) 第2回マンモス会議. *日本地質学会ニュース*, 2 (6): 12.

岡村喜明・高橋啓一 (1999) T-3から検出した動物の足印について. *長浜市埋蔵文化財調査資料*, 26, 38-40.

岡村喜明・高橋啓一 (1999) 長浜市八幡東遺跡から出土した動物の足印について. *長浜市埋蔵文化財調査資料*, 27, 10-13.

【一般向けの著作】

高橋 啓一 (2000) 机の引き出し. *湖国と文化*, 90: 30.

高橋 啓一 (2000) あけてはいけないバケツのフタ. *湖国と文化*, (90): 31.

【これまでの業績集に掲載されなかった1999年3月以前の印刷物】

水上 二己夫・布谷 知夫・高橋 啓一・里口 保文・秋山 廣光・前畑 政善・渡邊裕也 [企画・編集] (1999) うみんど[湖人] (10). 8 pp. 琵琶湖博物館, 草津.

関 鍵・川那部 浩哉・高橋 啓一 (1999) 琵琶湖と中国 (鼎談) うみんど [湖人] (10):2-3. 琵琶湖博物館, 草津.

研究活動に関する業績

【学会・研究会での発表など】

Takahashi, K. and Namatsu, K. (1999年5月17日) Mammoth remains in the Japanese islands. *2nd International Mammoth Conference*. (Rotterdam, the Netherlands).

高橋 啓一 (1999年6月18日) 私の研究テーマ. 琵琶湖博物館研究セミナー.

高橋 啓一 (1999年11月5日) 鮮新-更新世における日本の長鼻類化石の起源. *日本古生物学会第148回例会*. 兵庫県立人と自然の博物館 (兵庫県三田市).

高橋 啓一 (1999年11月20日) 鮮新-更新世における日本の長鼻類化石、その起源と変遷. *地学団体研究会第53回総会シンポジウム*. 長野県勤労者福祉センター (長野県長野市).

【研究プロジェクト等への参加】

琵琶湖博物館総合研究「東アジアの中の琵琶湖、その成立と人間生態系の比較研究」: 研究分担者.

琵琶湖博物館共同研究「大分県安心院町での長鼻類化石の発掘と解析」: 研究代表者.

琵琶湖博物館専門研究「シンシュウゾウの形態的解析」.

【学会等の役職・運営、論文の査読など】

化石研究会: 評議委員.

地学団体研究会: 全国運営委員.

全国科学博物館協議会ニュース編集委員会: 委員.

地球科学: 投稿論文の査読, 1件.

地学団体研究会第53回総会シンポジウム: 世話人.

日本古生物学会2000年年会 (早稲田大学) 古脊椎動物の部: 座長.

【受賞など】

地学団体研究会京都支部 研究奨励賞

博物館事業に関する業績

【交流・サービス活動】

琵琶湖博物館の主催行事

1999年9月8日 「古琵琶湖層とゾウの化石」. 琵琶湖博物館入門セミナー.

1999年10月11日 「古琵琶湖層とゾウの化石」. 琵琶湖博物館入門セミナー.

1999年10月17日 「古琵琶湖の化石を調べよう」 フィールド観察会. 場所 (三重県大山田村).

内藤 又一郎・牧野 厚史・嘉田 由紀子・中島 経夫・布谷 知夫・高橋 啓一・中藤 容子・秋山 廣光・楠岡 泰・前畑 政善
[企画・編集] (1999) うみんど [湖人] (11). 8 pp. 琵琶湖博物館, 草津.

内藤 又一郎・牧野 厚史・嘉田 由紀子・中島 経夫・布谷 知夫・高橋 啓一・中藤 容子・秋山 廣光・楠岡 泰・前畑 政善
[企画・編集] (1999) うみんど [湖人] (12). 8 pp. 琵琶湖博物館, 草津.

内藤 又一郎・牧野 厚史・嘉田 由紀子・中島 経夫・布谷 知夫・高橋 啓一・中藤 容子・秋山 廣光・楠岡 泰・前畑 政善
[企画・編集] (2000) うみんど [湖人] (13). 8 pp. 琵琶湖博物館, 草津.

内藤 又一郎・牧野 厚史・嘉田 由紀子・中島 経夫・布谷 知夫・高橋 啓一・中藤 容子・秋山 廣光・楠岡 泰・前畑 政善
[企画・編集] (2000) うみんど [湖人] (14). 8 pp. 琵琶湖博物館, 草津.

他の博物館、組織・団体等の主催行事

1999年10月26日 「琵琶湖博物館の展示について」. 滋賀県総合教育センター教職経験者研修. 琵琶湖博物館. [講演]

【資料整備活動】

琵琶湖博物館の資料整備活動

脊椎動物化石資料のレプリカ製作.

脊椎動物標本の受入.

地学標本 (鉱物、化石) の受入.

【展示活動】

琵琶湖博物館の展示活動

展示科所掌事務の総括.

館内人事、館外活動等に関すること

【海外渡航】

1999年5月13日～5月22日 オランダ出張 (ライデン・ロッテルダム). 2nd International Mammoth Conferenceでの発表.

1999年7月1日～7月14日 台湾出張 (台北・台中・台南・花蓮など). 琵琶湖博物館. 総合研究に関する化石調査.

【館外の活動】

甲西町博物館審議会: 委員 (1998年4月1日～2000年3月31日; 甲西町).

大津市科学館運営協議会: 副会長 (1999年5月1日～2000年3月31日; 大津市教育委員会).

第9回世界湖沼会議企画推進委員会委員 (1999年11月2日～2000年3月31日; 滋賀県知事).

印刷物

【専門分野の著作】

草加伸吾・濱端悦治 (2000) 森林土壌と土壌水の伐採による変化. 第18回琵琶湖研究シンポジウム「森林伐採が環境に及ぼす影響」予稿集. 滋賀県琵琶湖研究所, 大津. pp. 33-44.

研究活動に関する業績

【学会・研究会で発表など】

草加伸吾 (1999年7月21日) 森林土壌の化学性に及ぼす皆伐の初期影響. 琵琶湖博物館研究セミナー. 琵琶湖博物館.

草加伸吾・濱端悦治 (2000年2月9日) 森林土壌と土壌水の伐採による変化. 第18回琵琶湖研究シンポジウム「森林伐採が環境に及ぼす影響」(滋賀県琵琶湖研究所プロジェクト研究報告). 滋賀県琵琶湖研究所ホール (滋賀県大津市).

草加伸吾・濱端悦治 (2000年3月26日) 森林土壌の水質形成過程 (3) - 皆伐の土壌への影響. 第47回日本生態学会大会. 広島大学 (広島県東広島市).

【研究プロジェクト等への参加】

琵琶湖博物館専門研究「植生と水質調節：降雨流出時の水質変化の組成解析」(1995年度～).

琵琶湖研究所プロジェクト研究「森林伐採が環境に及ぼす影響」のサブプロジェクト「森林土壌での水質形成過程の把握」: 研究分担者 (1995年度～).

博物館事業に関する業績

【交流・サービス活動】

琵琶湖博物館の主催行事

1999年4月29日 「春の朽木、いろんな森を調べよう」 フィールド観察会. 朝日の森・搦み谷周辺 (滋賀県朽木村麻生).

1999年8月28日, 29日 夏休み相談室. 琵琶湖博物館

【資料整備活動】

琵琶湖博物館の資料整備活動

平成11年度資料整理委託業務担当.

各収蔵庫収蔵資料数、整理資料数、把握調査.

屋外展示植栽苗木由来調査.

植物標本資料収集整理 (展示用).

植物ラベルの設計検討 (複数で).

植物収蔵庫維持管理主担当者.

【展示活動】

琵琶湖博物館の展示活動

屋外展示縄文時代のスギ埋没林年輪円盤展示 (美濃部博と共同).

平成11年度屋外展示植栽維持管理業務 (美濃部博と共同).

屋外展示「太古の森」補植用移植木20本選定調査、根掘りとり、運搬指示.

屋外展示植栽木 (高木、亜高木) ナンパリング実施 (マッピングのため).

植栽空間管理用コドラート杭設置.

館内人事、館外活動等に関すること

【館外の活動】

滋賀県琵琶湖研究所共同研究者.

印刷物

【専門分野の著作】

内田臣一・稲田和久・祖田周 (1999) 鳥根県斐伊川にコカワゲラ (カワゲラ科) が多産. 兵庫陸水生物, 50: 87-90.

【一般向けの著作】

内田臣一 (1999) 川の水生昆虫のすみわけ. 理科教室, 533: 70.

研究活動に関する業績

【学会・研究会での発表など】

内田臣一 (1999年9月17日) 絶滅のおそれがある日本産カワゲラ類の種とその河川生息環境. 琵琶湖博物館研究セミナー.

内田臣一 (1999年10月6日) 博物館と水生昆虫標本. 第23回水生昆虫研究会, 朽木村.

【研究プロジェクト等への参加】

琵琶湖博物館総合研究「博物館資料の収集・整理・保管と利用に関する研究」: 研究代表者

琵琶湖博物館専門研究「日本産カワゲラ科昆虫の分類学的再検討」.

河川整備基金助成事業「琵琶湖沿岸帯の水生昆虫相と生態」: 代表者

【学会等の役職・運営、論文の査読など】

関西水生昆虫談話会第19~24回例会: 世話人 (奈良・兵庫県氷ノ山・石川県白山・水口・朽木・岡山県新庄村で開催).

Natural History Research (千葉県立中央博物館) 英文論文査読1件.

【大学での講義・実習、学生の指導など】

1999年前期 愛知工業大学土木工学科講義「自然生態学」.

1999年後期 同学科講義「土木環境工学」.

1999年 同学科水工研究室卒業研究指導, 16人 [四俣正俊教授と共同指導].

1999年 滋賀県立大学環境科学部環境生態学科卒業研究指導, 1人 [安野正之教授と共同指導].

1999年11月29日 同学部講義「生物社会共生論」 [中島経夫氏らと共同分担].

博物館事業に関する業績

【交流・サービス活動】

琵琶湖博物館の主催行事

1999年8月28~29日 夏休み相談室 (水生昆虫担当). 琵琶湖博物館.

2000年3月28~30日 博物館専門講座「水生昆虫の同定」, 大津市葛川梅ノ木町および琵琶湖博物館実習室.

他の博物館、組織・団体等の主催行事

1999年10月29日 川の水環境を生物で探る. 長野県総合教育センター環境教育研修講座. 塩尻市

テレビ・ラジオ等への出演・協力

2000年2月27日「素顔のふくしま (河野光子博士)」福島中央テレビ (協力・出演).

印刷メディア (新聞・雑誌・書籍等) への出演・協力

今森光彦 (2000) 水辺の昆虫. ヤマケイポケットガイドNo. 18, 山と溪谷社, 282pp. (p. 208-217を監修).

【情報整備活動】

水生昆虫液浸標本データベース: 種名サブデータベース作成, 6,200件 (小西清氏と共同).

【資料整備活動】

琵琶湖博物館の資料整備活動

日本産水生昆虫液浸標本: 採集・整理, 約500本 (上原千春・岩本佳織両氏と共同).

日本産カワゲラ類液浸標本: 採集データラベル確認・補完, 約5,000本 (山岡剛氏と共同) .

館内人事、館外活動等に関すること

【館外の活動】

滋賀県生きもの総合調査昆虫類部会: 専門委員 (滋賀県自然保護課) .

河川水辺の国勢調査 (底生動物調査) スクリーニンググループ: 委員 (財団法人リバーフロント整備センター)

印刷物

【学術論文】

石田 志朗・山川千代美 (1999) 京都市伏見区横大路の沖積層産植物化石. 地学研究, 48 (1-2): 17-27.
山川千代美 (2000) 鮮新-更新統古琵琶湖層群産のイチョウ葉化石. 植生史研究, 8 (1): 33-38.

【一般向けの著作】

山川千代美 (2000) 図書室へ行こう. 湖国と文化, 90: 21-22.
山川千代美 (2000) ゾウのいる森の化石樹. 湖国と文化, 90: 29.

研究活動に関する業績

【学会・研究会での発表など】

山川千代美 (1999年10月11日) 古琵琶湖層群産のイチョウ化石について. 日本地質学会第106年学術大会 (ポスター発表). 名古屋大学東山キャンパス (愛知県名古屋市).
山川千代美 (2000年2月13日) 滋賀県蒲生郡日野町松尾から産出した珪化木. 第5回琵琶湖博物館地学研究発表会 (ポスター発表). 琵琶湖博物館.
山川千代美 (2000年2月18日) 鮮新-更新統古琵琶湖層群産の大型植物化石 (その1). 琵琶湖博物館研究セミナー. 琵琶湖博物館.
第4回琵琶湖博物館地学研究発表会 (1999年9月19日, 琵琶湖博物館): 運営・司会. [高橋啓一・里口保文・宮本真二と共同]

【研究プロジェクト等への参加】

琵琶湖博物館総合研究「東アジアの中の琵琶湖, その成立と人間生態系の比較研究」: 研究分担者.
琵琶湖博物館総合研究「博物館資料の収集・整理・保管と利用に関する研究」: 研究分担者.
琵琶湖博物館共同研究「琵琶湖の水生植物の種分化と生態分化」: 研究代表者..
琵琶湖博物館専門研究「新生代における植物化石の研究」.

博物館事業に関する業績

【交流・サービス活動】

琵琶湖博物館の主催行事

1999年10月17日 「化石の採集会」 フィールド観察会. 三重県阿山郡大山田村服部川. [高橋啓一と共同]
1999年10月24日 「化石のしらべかた」 平成11年度びわ湖・ミュージアムスクールモデル事業: 大津市立真野中学校. 大津市立真野中学校.
1999年11月2日 「化石のしらべかた」 平成11年度びわ湖・ミュージアムスクールモデル事業: 大津市立真野中学校. 琵琶湖博物館.

他の博物館、組織・団体等の主催行事

1999年8月21日 「夏休みかんでい会」. 甲西町教育委員会. 甲西町博物館準備室.

【情報整備活動】

琵琶湖博物館の情報整備活動

琵琶湖博物館情報システム: 名簿データベース管理および更新 (データ新規入力と訂正).
琵琶湖博物館図書資料整備: 未整理資料の整理完了. 収蔵資料の整理マニュアルづくり. [生津恵子と共同]

【資料整備活動】

琵琶湖博物館の資料整備活動

石田志朗氏地学寄贈資料の受入と整理, 植物化石約315点.
植物収蔵庫の環境整備, 収納作業スペースの確保.

他の博物館等の資料整備活動

多賀町立多賀の自然と文化の館: 古琵琶湖層群の植物化石標本の整理と同定。
水口町立水口こどもの森: 古琵琶湖層群の植物化石標本の整理と同定。

【展示活動】

琵琶湖博物館の展示活動

博物館うらおもて「ほねほね化石・発見ものがたり」: 編集・出版。[芦谷美奈子と共同]
自然史展示更新: 「古琵琶湖層群から産出した珪化木」「植物化石をスケッチしてみよう」。

他の博物館等の展示活動

水口町立水口こどもの森常設展示: 展示標本の採集と同定。

【企画調整事業】

滋賀県博物館協議会事務局広報委員会開催 (1999年12月)
滋賀県博物館協議会広報誌「しが県博協だより12号」企画・編集・出版。(2000年3月)

館内人事、館外活動等に関すること

【館内の人事】

滋賀県博物館協議会事務局: 広報委員。

印刷物

【学術論文】

牧野厚史 (1999) 歴史的環境保全における「歴史」の位置づけー町並み保全を中心としてー. 環境社会学研究, 5: 232-239.

【一般向けの著作】

牧野厚史 (1999) ナマズを追いかけてながら人間と自然との関係を考える. うみんど「湖人」, 13: 6.

牧野厚史 (1999) かわりゆく漁業. 湖国と文化, 90: 38.

【これまでの業績集に掲載されなかった1999年3月以前の印刷物

牧野厚史 (1987) 世帯・人口・家族. 播磨町同和对策実態調査報告書 (播磨町・播磨町教育委員会), 15-26.

牧野厚史 (1987) 同和問題に関する意識調査報告書. (篠山町教育委員会・篠山町同和教育協議会), 50p.

牧野厚史 (1992) 貧民にみる環境衛生政策の変容ー排除論から包摂論へ. 関西学院大学社会学部紀要 (関西学院大学社会学研究会), 66: 67-79.

牧野厚史 (1993) 眠れる丸山のまちづくり. 関西学院大学社会学部紀要 (関西学院大学社会学研究会), 68: 75-87

牧野厚史 (1995) まちづくりについての宝塚市民の考え方. まちづくりとコミュニティ施設 (関西学院大学地域環境研究室), 11-19.

牧野厚史 (1995) 財産区とまちづくり. まちづくりとコミュニティ施設 (関西学院大学地域環境研究室), 39-51.

牧野厚史 (1996) 都市の財産区. 宝塚市史紀要,

牧野厚史 (1996) 京都深泥池の自然保護運動. 佛教大学総合研究所紀要第3号別冊 (佛教大学総合研究所), 202-212.

牧野厚史 (1998) 都市コミュニティにおける財産区の意味ー資源管理主体としてのコミュニティのありよう. 関西学院大学社会学部紀要 (関西学院大学社会学研究会), 80: 103-117.

牧野厚史 (1998) 環境社会学は<自然>をどのようにとりあげるのか?. 関西学院大学社会学部紀要 (関西学院大学社会学研究会), 81: 225-229.

研究活動に関する業績

【学会・研究会での発表など】

牧野厚史 (1999年6月18日) 環境社会学は<自然>をどのようにとりあげるのか?. 琵琶湖博物館研究セミナー

牧野厚史 (1999年10月22日) 琵琶湖博物館研究発表会 [シンポジウム司会]. 琵琶湖博物館研究発表会

【研究プロジェクト等への参加】

琵琶湖博物館共同研究「水利形態の詳細復元による地域環境史の総合的把握ー扇状地・滋賀県甲良町を事例にー」: 副代表

【大学での講義・実習、学生の指導など】

関西学院大学社会学部, 「環境社会学」 (非常勤)

博物館事業に関する業績

【交流・サービス活動】

琵琶湖博物館の主催行事

琵琶湖博物館観察会「地図を持って調べよう」 (1999年6月13日), [宮本氏と共同分担]

琵琶湖博物館入門セミナー (1999年9月25日) 「暮らしと博物館」, 琵琶湖博物館入門セミナー

琵琶湖博物館観察会「昔の草津を調べよう」 (1999年10月25日), [布谷・宮本氏と共同分担]

【展示活動】

琵琶湖博物館の展示活動

琵琶湖博物館開館5周年記念企画展示 (2001年) 副主任

【企画調整事業】

琵琶湖博物館中長期検討委員会：ワーキングチーム員

館内人事、館外活動等に関すること

【館内の人事】

1999年度琵琶湖総合保全：ワーキングチーム員

印刷物

【学術論文】

- Yahiro, K. and Fujimoto, K. (1999) Record of *Damaster blaptoides* (Coleoptera, Carabidae) from Chikubushima Island on the Lake Biwa in Shiga Prefecture, Central Japan. *Elytra, Tokyo*, 27(1): 176.
- Yahiro, K. (1999) Records of *Carabus japonicus chugokuensis* (Coleoptera, Carabidae) from Shiga Prefecture, Central Japan. *Elytra, Tokyo*, 27(2): 650.
- Makihara, H., Kinuura, H., Yahiro, K. and Soeyamto, C. (2000) The effect of droughts and fires on coleopteran insects in lowland dipterocarp forests in Bukit Soeharto, East Kalimantan. In: Guhardja, E., Fatawi, M., Sutisna, M., Mori, T. and Ohta, S. [eds.] *Rainforest Ecosystems of East Kalimantan, El Nino, Drought, Fire and Human Impacts*. Springer-Verlag, Tokyo. pp. 153-163.

【専門分野の著作】

- 八尋克郎 (1999) 越冬中のマヤサンオサムシ信楽亜種 (シガラキオサムシ). *Came虫 (AWF滋賀むしの会)*, 17(3)(通巻100号), 表紙.
- 内田臣一・八尋克郎 (1999) 琵琶湖博物館のデータベース作り. *昆虫担当学芸員協議会ニュース*, (8): 1-4.
- 八尋克郎 (2000) 滋賀県におけるアカマダラコガネの記録. *Came虫 (AWF滋賀むしの会)*, 18 (2) (通巻105号): 16.
- 八尋克郎 (2000) 三重県におけるクチキクシヒゲムシの記録. *Came虫 (AWF滋賀むしの会)*, 18 (2) (通巻105号): 16.

【一般向けの著作】

- 八尋克郎・内田 臣一・杉野 由佳 (1999) 冬のこん虫のすごしかた大研究. うみっこ (琵琶湖博物館), (6): 1-3.
- 八尋克郎 (2000) もっと楽しめる琵琶湖博物館: いきものコレクションーボタンを押すと回る展示台ー. 湖国と文化 (〔財〕滋賀県文化振興事業団), (24): 37.
- 八尋克郎 (2000) 「カマキリ卵のう調査」報告. フィールドレポーター便り (琵琶湖博物館), 平成11年度 (3): 1-7.

研究活動に関する業績

【学会・研究会での発表など】

- 八尋克郎 (1999年5月8日) 琵琶湖博物館昆虫乾燥標本の整理、保管と利用に関する研究. 琵琶湖博物館総合研究発表会, 琵琶湖博物館.
- 八尋克郎 (1999年5月8日) 水田関連生物の種構成と長期モニタリング. 琵琶湖博物館総合研究発表会, 琵琶湖博物館.
- 八尋克郎 (1999年8月20日) 東カリマンタン熱帯降雨林における森林火災が各種甲虫類に与えた影響. 琵琶湖博物館研究セミナー, 琵琶湖博物館.
- 八尋克郎・楨原 寛・衣浦 晴夫・伊藤 昇 (1999年9月24日) 東カリマンタン熱帯降雨林における森林火災が各種甲虫類に与えた影響. 日本昆虫学会第59回大会, 愛媛大学農学部 (愛媛県松山市).
- 近 雅博・藤本 玲子・八尋克郎 (1999年11月13~14日) 犬上川周辺のさまざまな植生における地表徘徊性甲虫相について. 日本鞘翅学会第12回大会ポスター発表, 豊橋自然史博物館 (愛知県豊橋市).
- 八尋克郎 (1999年12月12日) オサムシ上科甲虫における上位分類研究の変遷. 日本甲虫学会12月例会, 大阪市立自然史博物館 (大阪府大阪市).

【研究プロジェクト等への参加】

- 琵琶湖博物館総合研究「博物館資料の整理・保管と利用に関する研究」: 研究分担者.
- 琵琶湖博物館共同研究「滋賀県内におけるオサムシ類の分布」: 研究代表者.
- 琵琶湖博物館専門研究「オサムシ上科甲虫の系統分類学的研究および生態学的研究」.

【学会等の役職・運営、論文の査読など】

- 地表性甲虫談話会事務局.
- 滋賀オサムシ研究会事務局.

博物館事業に関する業績

【交流・サービス活動】

琵琶湖博物館の主催行事

- 1999年7月24日 標本の作り方. 琵琶湖博物館 [杉野 由佳と共同].
1999年8月22日 「田んぼの虫を調べよう！」 田んぼ体験教室. 琵琶湖博物館 [内藤 又一郎と共同].
1999年8月28～29日 夏休み相談室. 琵琶湖博物館 [昆虫類担当].
1999年12月5日 越冬する昆虫を調べよう. フィールド観察会. 琵琶湖博物館 [杉野 由佳と共同].
1999年12月～2000年3月 フィールドレポーター：カマキリの卵のう調査. 琵琶湖博物館 [主担当].
2000年3月19日 カマキリの卵のう調査報告. 第3回フィールドレポーター交流会. 山東町グリーンパークビジター (滋賀県山東町) [桑村 邦彦・芳賀 裕樹と共同].

他の博物館、組織・団体等の主催行事

- 1999年6月11日 ホタルの観察 (大津市). 真野北公民館 (滋賀県大津市) [藤本勝行氏と共同].
1999年7月24日 森で学び森を守る～昆虫を知り病害から森を守る～ (滋賀県森林センター). 栗東町森林体験交流センター「森遊館」 (滋賀県栗東町) [長崎泰則と共同].
1999年8月1日 夜の昆虫を調べる. 朽木生き物ふれあいの里観察会 (朽木生き物ふれあいの里). 朽木生き物ふれあいの里 (滋賀県朽木村).
1999年9月12日 博物館の周りの昆虫の説明. 集まれびわこ探検隊 (同実行委員会主催). 琵琶湖博物館ホールおよび屋外展示.
2000年1月22日 わくわく土曜学級「冬の虫たち」 (大津市). 真野北公民館 (滋賀県大津市) [藤本勝行氏と共同].

テレビ・ラジオ等への出演・協力

- 1999年7月8日 「こちら海です：琵琶湖博物館の紹介 (C展示室)」 K B S 京都テレビ.

【情報整備活動】

琵琶湖博物館の情報整備活動

- 琵琶湖博物館昆虫乾燥標本: データベースの構築・画面設計 [大西 行雄氏・杉野 由佳と共同].
琵琶湖博物館昆虫乾燥標本: 登録マニュアル作成 [杉野 由佳と共同].

【資料整備活動】

琵琶湖博物館の資料整備活動

- 琵琶湖博物館昆虫乾燥標本資料の収集・整理・保管 [矢野 健・杉野 由佳と共同].
琵琶湖博物館昆虫乾燥標本資料の収集・整理・保管と利用マニュアル (第2版) 作成 [杉野 由佳と共同].
動物収蔵庫維持管理業務 [主担当].
琵琶湖博物館昆虫乾燥標本登録作業, 6440件登録.
琵琶湖博物館昆虫資料購入, 1件.
研究用昆虫標本の貸出, 4件.

【展示活動】

琵琶湖博物館の展示活動

- 常設展示の維持管理 [主担当].
常設展示C展示室の維持管理 [主担当].
展示交流員の研修 [副担当].

【企画調整事業】

- 琵琶湖博物館中長期計画検討委員会: ワーキングチームリーダー
1999年8月5日 C展示室の概要. 博物館実習, 琵琶湖博物館

館内人事、館外活動等に関すること

【館内の人事】

- 琵琶湖博物館中長期計画検討委員会: 委員・ワーキングチームリーダー

【館外の活動】

- 滋賀県生きもの総合調査昆虫類部会: 委員 (1998年度～; 滋賀県琵琶湖環境部自然保護課).

印刷物

【一般向けの著作】

- 内藤又一郎・牧野厚史・嘉田由紀子・中島経夫・布谷知夫・高橋啓一・中藤容子・秋山廣光・楠岡泰・前畑政善 [企画・編集] (1999) うみんど [湖人] (11). 8 pp. 琵琶湖博物館, 草津.
- 内藤又一郎・牧野厚史・嘉田由紀子・中島経夫・布谷知夫・高橋啓一・中藤容子・秋山廣光・楠岡泰・前畑政善 [企画・編集] (1999) うみんど [湖人] (12). 8 pp. 琵琶湖博物館, 草津.
- 内藤又一郎・牧野厚史・嘉田由紀子・中島経夫・布谷知夫・高橋啓一・中藤容子・秋山廣光・楠岡泰・前畑政善 [企画・編集] (2000) うみんど [湖人] (13). 8 pp. 琵琶湖博物館, 草津.
- 内藤又一郎・牧野厚史・嘉田由紀子・中島経夫・布谷知夫・高橋啓一・中藤容子・秋山廣光・楠岡泰・前畑政善 [企画・編集] (2000) うみんど [湖人] (14). 8 pp. 琵琶湖博物館, 草津.

研究活動に関する業績

【研究プロジェクト等への参加】

- 琵琶湖博物館共同研究「琵琶湖周辺の水田利用魚類の生態と人間とのかかわり」: 研究分担者.
- 琵琶湖博物館専門研究「農村のは場整備事業の前後と環境に関する研究」.

博物館事業に関する業績

【交流サービス活動】

琵琶湖博物館の主催行事

- 博物館だより『うみんど(湖人)』(第11号~第14号): 企画・編集.
- 博物館行事案内『たいけん・はっけん(催し物案内)』(上半期号・下半期号): 企画・編集.
- 1999年5月9日~2000年2月20日 「田んぼ体験教室」(第1回~第10回). 琵琶湖博物館. [運営・指導]
- 1999年8月7日 交流センター科の概要. 平成11年度琵琶湖博物館博物館実習. [講師]
- 1999年10月7日, 8日, 12日, 26日 環境学習の体験: 農村の暮らしの体験. 滋賀県教育センター教職経験者研修会. 琵琶湖博物館. [講師]
- 1999年10月10日 「きのこを調べてみよう」 フィールド観察会. 滋賀県野洲町滋賀県森林センター周辺. [運営・指導補助]
- 1999年10月22日 「真野の今と昔」. びわ湖・ミュージアムスクール: 真野中学校. 大津市立真野中学校. [講師]
- 1999年11月2日 「わら細工」. びわ湖・ミュージアムスクール: 真野中学校. 琵琶湖博物館. [講師]

研修会・視察対応

- 1999年6月9日 湖国農政懇話会視察対応.
- 1999年6月15日 農政水産部部門研修対応.
- 1999年6月17日 平成11年度政策形成フォーラム「淡海塾」Dグループ研修対応.
- 1999年7月8日 近畿農政局計画部事業課視察対応.
- 1999年8月4日 兵庫県三木土地改良事務所視察対応.
- 1999年10月15日 フィリピン国農地改革省研修対応.
- 1999年10月24日 農業農村を考えるレディースネット視察対応.
- 1999年10月28日 JICA研修(農業・農村開発環境保全)対応.
- 1999年11月10日 大阪府ため池総合整備推進協議会研修対応.
- 1999年11月10日 農林水産省農業工学研究所視察対応.
- 2000年2月16日 近畿ブロック農村計画研修会対応.
- 2000年3月9日 熊本県鹿本事務所研修対応.
- 2000年3月10日 高島町中の川地域環境調和型農業モデル地区推進協議会研修対応.

テレビ・ラジオ等への出演・協力

- 2000年3月20日 KBS京都ラジオ. 「ラジオカーリポート: 琵琶湖博物館『田んぼ体験教室』」(14:00~14:15生出演).

【展示活動】

琵琶湖博物館の展示活動

農政水産部ギャラリー展示「ワクワクたんば探検（春編）：農村の暮らしと知恵」（1999年6月1日～6月27日：琵琶湖博物館企画展示室）：担当。

平成13年度企画展「ナマズ」（予定）：担当補助。

琵琶湖博物館生活実験工房維持管理：主担当。

館内人事、館外活動等に関すること

【館内の人事】

琵琶湖博物館中長期計画検討委員会ワーキングチーム員（1999年6月1日～：琵琶湖博物館館長）。

【館外の活動】

平成11年度近江八幡市農村環境計画策定委員。

印刷物

【一般向けの著作】

- 前畑 政善 (1999) 在来魚の激減、自然保護に必要な「国粋主義」. 京都新聞 (日刊), 1999/12/15.
 前畑 政善 (1999) 琵琶湖博物館; 水と人間とのかかわりを考える. 月刊化学, 35 (7): 30-32.
 前畑 政善 (1999) 日本の淡水魚の現状. どうぶつと動物園 ([財] 東京動物園協会), 7: 8-11.

研究活動に関する業績

【学会・研究会での発表など】

- 前畑 政善 (1999年10月9日) ビワコオオナマズの産卵生態. 1999年度日本魚類学会. 九州大学 (福岡県福岡市).
 大原 健一・有吉 敬弘・隅田 詠二・前畑 政善・谷口 順彦 (1999年10月10日) 琵琶湖におけるDNA多型を用いたギンブナの集団構造. 1999年度秋季日本水産学会. 東北大学 (宮城県仙台市).

【研究プロジェクト等への参加】

- 琵琶湖博物館共同研究「琵琶湖周辺の水田利用魚類の生態と人間とのかかわり」: 研究代表者.
 琵琶湖博物館専門研究「日本産ナマズ3種の産卵生態の研究」.

【学会等の役職・運営、論文の査読など】

- 「Fishery Science」 (日本水産学会): 投稿論文の査読1件.

【大学での講義・実習、学生の指導など】

- 滋賀県立大学環境科学部卒業研究指導1名 (小林大輔)
 近畿大学水産学部卒業研究指導2名 (奥村正則、皿池伸夫)
 1999年9月22日 「琵琶湖博物館の運営と沿革」. 金沢大学文学部博物館実習. 琵琶湖博物館.
 1999年12月27日 集中講義「生物社会共生論—琵琶湖の魚の現状から」. 滋賀県立大学大学院環境科学研究科 (修士課程1年).

博物館事業に関する業績

【交流サービス活動】

琵琶湖博物館の主催行事

- 1999年5月9日 淡水魚とはなにか? 琵琶湖博物館講座: 淡水魚七不思議 (講義編). 琵琶湖博物館.
 1999年9月26日 淡水魚とはなにか? 琵琶湖博物館講座: 淡水魚七不思議 (実技編). 琵琶湖博物館.
 1999年11月~2000年1月 漁師修行の旅 (文部省委嘱事業). 琵琶湖博物館 (芦谷美奈子・瀬川靖子也・寸子・山中裕子らと共同分担).
 1999年7月10日 水族バックヤード通り抜け. びわこ学習21プラン事業. 琵琶湖博物館. (桑村 邦彦・松田征也・秋山 廣光・桑原 雅之らと共同分担).
 1999年7月7日 ナマズを調べてみよう. びわ湖・ミュージアムスクールモデル事業: 草津市立常盤小学校. 琵琶湖博物館.
 1999年7月29日 ビワコオオナマズの産卵行動しらべ指導. びわ湖・ミュージアムスクールモデル事業: 滋賀県立石部高等学校. 琵琶湖博物館.
 1999年9月28日 ナマズの解剖実習. びわ湖・ミュージアムスクールモデル事業: 草津市立常盤小学校. 琵琶湖博物館.
 2000年3月12日 水族館探検隊. 博物館講座. 琵琶湖博物館 (桑村 邦彦・松田征也・秋山 廣光・桑原 雅之らと共同分担).

他の博物館、組織・団体等の主催行事

- 1999年5月15日 びわ湖の魚はどうしてへったのか. 豊饒の郷赤野井湾流域協議会. 守山市すこやかセンター (滋賀県守山市).
 1999年6月5日 琵琶湖の魚と環境. BBCサービス. 琵琶湖博物館.
 1999年7月28日 琵琶湖の魚の現状. 湖北町教育委員会. 湖北町老人福祉センター (滋賀県湖北町).
 1999年7月28日 琵琶湖の魚の現状から環境を考える. 琵琶湖・淀川流域水環境交流会'99講演 (琵琶湖・淀川流域水環境交流会'99実行委員会). 琵琶湖博物館.

- 1999年8月11日 淡水魚入門講座「淡水魚とはなにか？」 大阪シニア自然大学（大阪自然環境保全協会）．梅田東生涯学習ルーム（大阪府大阪市）．
- 1999年8月25日 淡水魚入門講座「日本の希少淡水魚とその現状」 大阪自然大学（大阪自然環境保全協会）．梅田東生涯学習ルーム（大阪府大阪市）．
- 1999年8月29日 日本の希少淡水魚とその現状から環境を考える．イトヨシンポジウム（大野市教育委員会）．有終会館（福井県大野市）．
- 1999年8月30日 淡水魚入門講座「日本の淡水魚の現状」 大阪シニア自然大学（大阪自然環境保全協会）．梅田東生涯学習ルーム（大阪府大阪市）．
- 1999年8月31日 淡水魚入門講座「淡水魚とはなにか？」 大阪自然大学（大阪自然環境保全協会）．梅田東生涯学習ルーム（大阪府大阪市）．
- 1999年9月6日 河川の調査法（現地実習）．大阪シニア自然大学（大阪自然環境保全協会）．大戸川（滋賀県大津市田上黒津町）．
- 1999年9月7日 河川の調査法（現地実習）．大阪シニア自然大学（大阪自然環境保全協会）．大戸川（滋賀県大津市田上黒津町）．
- 1999年10月21日 琵琶湖の魚の生態．滋賀県環境自治推進員第6回地域会議湖上研修．長浜県事務所（滋賀県長浜市）および琵琶湖湖上（環境セミナー船）．
- 1999年11月21日 琵琶湖の自然と環境について．第22回全国開放保育研究集会．琵琶湖博物館．
- 1999年11月26日 琵琶湖の魚の現状．（社）滋賀県環境保全協会．琵琶湖博物館．
- 1999年12月3日 淡海の魚．全国町村下水道推進協議会滋賀県支部研修会．今津町体験交流センターゆめの（滋賀県今津町）．
- 2000年3月9日 ナマズはなぜ田んぼをめざすのか．みずすましシンポジウム（大津志賀流域みずすまし推進協議会）．志賀町立図書館（滋賀県志賀町）．

テレビ・ラジオへの出演

- 1999年8月27日 「ラジオ深夜便：琵琶湖とナマズについて」 NHKラジオ第一放送．
- 1999年9月14日 「ワイドABCDEーす」 朝日放送テレビ．
- 1999年11月24日 「満点！しあわせテレビ」 テレビ大阪．

【展示活動】

琵琶湖博物館の展示活動

- 水族企画展「都会にくらす魚たち」の企画（桑村 邦彦・松田征也・秋山 廣光・桑原 雅之らと共同分担）．
- 水族企画展「ため池の生き物たち」の企画（長田智生らと共同分担）．

館内人事、館外活動等に関すること

【館外の活動】

- 絶滅のおそれある野生生物の評価検討委員会 淡水魚類分科会作業部会：委員（1997年6月9日～2000年3月31日，環境庁自然保護局野生生物課）．
- 希少野生動植物保存推進員（1997年6月9日～2000年6月30日，環境庁自然保護局野生生物課）．
- 滋賀県生きもの総合調査委員会：専門委員（魚貝類部会長）（1997年6月30日～2001年3月31日，滋賀県琵琶湖環境部自然保護課）．
- 丹生ダム生態系保全検討委員会：委員（1998年4月～1999年3月）．
- 自然環境保全基礎調査検討会：検討員（1998年6月1日～，環境庁自然保護局野生生物課）．
- 日吉ダム生態系保全検討委員会：委員（1999年6月～）．

印刷物

【学術論文】

用田政晴・岡本敬一・小林芳正（1999）岩戸山古墳の内部主体—指向性レーダーを用いた遺構探査—。古文化談叢（九州古文化研究会）。第43集：33-40。

【専門分野の著作】

用田 政晴（1999）出土遺物実測図作成。近藤 義郎〔編〕 喜兵衛島—師楽式土器製塩遺跡群の研究—。「喜兵衛島」刊行会、岡山県都窪郡山手村。pp. 105-110。

用田政晴（2000）湖上交通史の画期と特質および丸子船の意義。滋賀大学経済学部附属史料館研究紀要,33: 5-21

用田 政晴（2000）ベトナムの博物館 アジア考古学研究機構研究調査報告1 ベトナム編。人間文化（滋賀県立大学）：8号，29-33。

【一般向けの著作】

用田 政晴（1999）湖の船—木造船にみる知恵と工夫—，うみんど〔湖人〕（琵琶湖博物館），(11):4・5pp

用田 政晴（1999）信長 船づくりの誤算—湖上交通史の再検討—。サンライズ出版，彦根。13-180pp。

用田 政晴（1999）近江の稲作のはじまり，滋賀の食事文化研究会編，近江の飯、餅、団子，サンライズ出版，彦根。pp. 23-28。

用田政晴・牧野久実（1999）企画展示「湖の船—木造船にみる知恵と工夫—」展示図録。滋賀県立琵琶湖博物館。1-72pp。

研究活動に関する業績

【学会・研究会での発表など】

用田政晴（2000年1月29日）佐和山城下の構造と舟入の検討。琵琶湖がつくる近江の歴史研究会。滋賀県安土城郭調査研究所。

【研究プロジェクト等への参加】

琵琶湖博物館専門研究「近江の地域性に関する考古学的研究」。

淡海学術研究フォーラム「環琵琶湖地域の生態、文化と保存修景」『琵琶湖がつくる近江の歴史研究会』。共同提案者。アジア考古学研究機構研究調査「アンコールワット、トンレサップ湖の歴史文化研究」。参加。

【学会等の役職・運営、論文の査読など】

アジア考古学研究機構代表。

【大学での講義・実習、学生の指導など】

用田政晴（1999年9月22日）金沢学院大学博物館学実習学生。指導。

博物館事業に関する業績

【交流・サービス活動】

琵琶湖博物館の主催行事

1999年7月31日 琵琶湖の夏は船でいっぱい。大津市歴史博物館共催行事。

1999年10月23日 琵琶湖博物館企画展示開催記念講演会「琵琶湖最後の船大工 松井三四郎 大いに語る」。運営。琵琶湖博物館。

他の博物館、組織・団体等の主催行事

1999年10月9日 「信長 船づくりの誤算—湖上交通史の再検討—」 滋賀大学史料館平成11年度企画展江戸時代の米原 湊関連講演会。滋賀大学経済学部（滋賀県彦根市）。

研修会・視察対応

1999年4月28日 建設省岡山工事事務所
1999年6月1日 大津市歴史博物館
1999年6月3日 宮崎県教育委員会
1999年6月16日 JICA研修生
1999年6月19日 日本文教出版
1999年6月30日 大阪大学留学生
1999年7月30日 京都府立丹後郷土資料館
1999年9月10日 中長期計画委員
1999年10月13日 群馬県教育委員会
1999年10月23日 県政策研究グループ
1999年11月7日 韓国国立公州博物館
1999年11月24日 京都文化博物館
1999年12月3日 甲良町役場
2000年1月20日 清水町教育委員会
2000年2月29日 豊郷町役場
2000年3月22日 建設省岡山工事事務所

【資料整備活動】

琵琶湖博物館の資料整備。
琵琶湖博物館有形民俗文化財資料管理。
琵琶湖博物館燻蒸処理作業管理。

【展示活動】

琵琶湖博物館の展示活動

琵琶湖博物館平成11年度企画展示「湖の船—木造船にみる知恵と工夫—」：主担当者。
平成11年度ギャラリー展示「かつて湖のほとりで—赤野井湾遺跡発掘調査成果展」：主担当者。

他の博物館等の展示活動

滋賀県立安土城考古博物館平成12年度春季特別展企画構成。

館内人事、館外活動等に関すること

【海外渡航】

1999年9月27日～10月4日 ベトナム、カンボジア、アジア考古学研究機構調査研究。

【館外の活動】

秦荘町歴史文化資料館運営委員会委員。
田園空間博物館整備地方委員会委員。

印刷物

【一般向けの著作】

- 美濃部 博 (2000) 展示は室内だけじゃないー屋外展示ー：もっと楽しめる琵琶湖博物館. 湖国と文化, 90: 25-26.
 美濃部 博 [編] (2000) シンポジウム・21世紀の川と湖ードナウ川と琵琶湖・淀川：記録集. 琵琶湖博物館・琵琶湖環境部水政課・(財)琵琶湖・淀川水質保全機構. 37pp.

研究活動に関する業績

【学会・研究会での発表など】

- 美濃部 博 (1999年12月17日) 琵琶湖の水位変動の過程と今後の課題. 琵琶湖博物館研究セミナー. 琵琶湖博物館.
 美濃部 博 (1999年12月20日) 内湖の生物環境の保全. 滋賀県土木部第21回土木技術研究発表会. 滋賀県建設技術センター (滋賀県草津市).

【研究プロジェクト等への参加】

- 琵琶湖博物館共同研究「社会的要因が内湖の生物環境に与える影響」: 研究代表者.
 琵琶湖博物館専門研究「琵琶湖流入河川の流出特性に関する研究」.

博物館事業に関する業績

【交流・サービス活動】

琵琶湖博物館の主催行事

- 1999年4月29日 春の朽木・いろいろな森を調べよう. フィールド観察会. 滋賀県朽木村 [草加伸吾、牧野厚史と共同].
 1999年10月6日, 9日 琵琶湖の水利用の変遷. 博物館入門セミナー (第8期): 「湖をめぐる自然と人間」. 琵琶湖博物館.
 1999年10月~11月 「川と水害」について調べてみませんか. 平成11年度びわ湖・ミュージアムスクールモデル事業: 大津市立真野中学校. 琵琶湖博物館.
 1999年11月14日 琵琶湖博物館開館3周年記念講演会「今、日本の水は、湖は?ー新しい世紀にむけて考えたい湖と人間」. 琵琶湖博物館 [運営担当].

他の博物館、組織・団体等の主催行事

- 1999年6月10日 シンポジウム21世紀の川と湖ードナウ川と琵琶湖・淀川 (滋賀県/ [財] 琵琶湖・淀川水質保全機構). 滋賀県立県民交流センターピアザ淡海 (滋賀県大津市) [運営担当].
 1999年6月11日 「琵琶湖の治水について」 近畿地方水防技術連絡協議会水防技術講習会. 琵琶湖博物館.
 1999年7月23日 「琵琶湖の治水について」 北浜会研修. 琵琶湖博物館.
 1999年7月31日~8月1日 琵琶湖・淀川流域水環境交流会'99ー活かそう水辺、つなごう流れー (琵琶湖・淀川流域水環境交流会'99実行委員会). 琵琶湖博物館 [運営担当].
 1999年11月19日 「琵琶湖治水について」 滋賀県土木部技術職員部門研究「河川講座」. 滋賀県建設技術センター (滋賀県草津市).
 2000年1月26日 「土木技術者の視点で考える生態学についてー生態学と土木工学の融合ー」. 滋賀県土木部技術職員専門研修「環境・技術管理講座」. 滋賀県建設技術センター (滋賀県草津市).

【展示活動】

琵琶湖博物館の展示活動

- ギャラリー展示「ワクワクたんば探検パートII」 (1999年6月1日~27日開催) の企画・運営 [内藤又一郎と共同].
 環境絵馬展示ソフト: 更新、企画・管理.
 屋外展示維持管理 [草加氏と共同].
 屋外展示「スギ根株の年輪展示」企画・制作 [草加伸吾と共同].

他の博物館等の展示活動

- 滋賀環境ビジネスメッセ'99出展「丸子船をめぐる人と環境」 (1999年9月21日~23日; 滋賀県立長浜ドーム) の企画.

運営（牧野久実と共同）。

館内人事、館外活動等に関する業績

【館内の人事】

1999年6月1日 琵琶湖博物館中長期計画検討委員会ワーキングチーム員、滋賀県立琵琶湖博物館館長。

印刷物

【学術論文】

Iguchi, K. and Kuwahara, M. (1999) Egg size variation in landlocked ayu from Lake Biwa system. *Fisheries Science*, 65: 790-791.

研究活動に関する業績

【学会・研究会での講演など】

船越 裕美子・岡田 隆・右川 洋一・桑原 雅之 (1999年6月17日) 琵琶湖博物館におけるカイツブリの飼育経過. (社) 日本動物園水族館協会第65回近畿ブロック水族館飼育係研修会. 宮津エネルギー研究所水族館 (京都府宮津市).
右川 洋一・船越 裕美子・岡田 隆・桑原 雅之 (1999年6月17日) 琵琶湖博物館におけるカイツブリの展示効果に関する予備的調査. (社) 日本動物園水族館協会第65回近畿ブロック水族館飼育係研修会. 宮津エネルギー研究所水族館 (京都府宮津市).
桑原 雅之・井口 恵一朗, 1999 (10月10日) ビワマス早期遡上個体の存在. 1999年度日本魚類学会年会. 九州大学法文系キャンパス (福岡県福岡市).

【研究プロジェクト等への参加】

琵琶湖博物館総合研究「琵琶湖沿岸帯生態系の構造と動態」: 研究分担者.
琵琶湖博物館専門研究「琵琶湖水系に生息するビワマスとアマゴとの関係」.

博物館事業に関する業績

【交流・サービス活動】

琵琶湖博物館の主催行事

1999年5月23日 琵琶湖にはなぜ固有種が多いのか. 博物館講座: 淡水魚七不思議 (講義編). 琵琶湖博物館.
1999年7月7日 おもしろ生き物体験. 琵琶湖・ミュージアムスクールモデル事業 (草津市立常盤小学校5年). 琵琶湖博物館.
1998年8月6日 水族資料管理実地案内. 琵琶湖博物館博物館実習. 琵琶湖博物館.
1999年9月12日 魚類の調査法. 博物館講座: 淡水魚七不思議 (実習編). 琵琶湖博物館.
1999年9月28日 うろこを調べよう. 琵琶湖・ミュージアムスクールモデル事業: 草津市立常盤小学校. 琵琶湖博物館.
2000年3月12日 水族展示の舞台裏. 博物館探検隊. 琵琶湖博物館.

他の博物館、組織・団体等の主催行事

1999年6月25日 琵琶湖にすむ魚たちのくらし. 東海大学付属仰星高校中等部. 琵琶湖博物館.
1999年7月10日 水族バックヤード通り抜け. びわこ学習21プラン事業. 琵琶湖博物館.
1999年10月12日 魚類に親しむ体験. 平成11年度教職経験者研修 (滋賀県総合教育センター). 琵琶湖博物館.
1999年12月14日 琵琶湖の魚から環境を考える. やすらぎ学級. 草津市立常盤公民館 (滋賀県草津市).

テレビ・ラジオ等への出演・協力

1999年7月9日 「痛快!! 裏ネタうむ」 BBCびわこ放送.
1999年7月16日 「こちら海です」 KBS京都テレビ.
1999年9月10日 「特別番組 WE LOVE 琵琶湖 第三部」 BBCびわ湖放送/TVCテレビ大阪.

【資料整備活動】

琵琶湖博物館の資料整備

水族資料収集.
水族資料飼育管理.

印刷物

【一般向けの著作】

- 桑村 邦彦・芳賀 裕樹 [編] (1999) フィールドレポーター便り。
 桑村 邦彦 (1999) .そんなあなたにフィールドレポーターのすすめ. 湖国と文化, (90): 44-45.
 桑村 邦彦 (1999) .滋賀県下の魚たち. In: 第6回水族企画展「都会に暮らす魚たちリーフレット」. 琵琶湖博物館, 7 pp.
 桑村 邦彦 (2000) フィールドへ出よう! 「うちのお雑煮おしえて下さい!」. 湖人 [うみんど] (琵琶湖博物館), (13): 7.
 桑村 邦彦・松田 征也・中藤 容子 (1999) 特集 フナズシ大研究. うみっこ (琵琶湖博物館), 7:1-3.

【これまでの業績集に掲載されなかった1999年3月以前の印刷物】

- 桑村 邦彦・水上 二己夫 [編] (1999) 子ども向け情報誌「うみっこ」(琵琶湖博物館), 5.
 桑村 邦彦 (1999) フィールドへ出よう! 「案山子に会いに行きましょう。」. 湖人 [うみんど] (琵琶湖博物館), 10: 7.

研究活動に関する業績

【学会・研究会での発表など】

- 芳賀 裕樹・芦谷 美奈子・楠岡 泰・桑村 邦彦・桑原 雅之・中井 克樹・巖 靖子・辻 彰洋・中里 亮治・花里 孝幸・佐久間 昌孝 (1999年10月11日) 琵琶湖沿岸生態系の構造と動態・研究の方向性と課題. 日本陸水学会第64回大会. 滋賀県立大学 (滋賀県彦根市).
 芳賀 裕樹・桑村 邦彦・伯耆 晶子・久保田 俊夫 (1999年10月11日) 琵琶湖沿岸生態系の構造と動態: 赤野井湾の植物プランクトン組成と栄養圏の変動—春期～夏期—. 日本陸水学会第64回大会. 滋賀県立大学 (滋賀県彦根市).
 芦谷 美奈子・辻 彰洋・巖 靖子・中井 克樹・桑原 雅之・桑村 邦彦・芳賀 裕樹 (1999年10月11日) 琵琶湖沿岸生態系の構造と動態: 沈水植物群落の種組成と空間構造解析の試み. 日本陸水学会第64回大会. 滋賀県立大学 (滋賀県彦根市).
 中井 克樹・桑原 雅之・芦谷 美奈子・芳賀 裕樹・桑村 邦彦・辻 彰洋・巖 靖子 (1999年10月11日) 琵琶湖沿岸生態系の構造と動態: 水草帯における大型底生動物の定量的調査. 日本陸水学会第64回大会. 滋賀県立大学 (滋賀県彦根市).
 岡田 隆・桑村 邦彦 (2000年2月8日) 琵琶湖博物館における展示交流活動について. 第44回水族館技術研究会. 衣浦グランドホテル. (愛知県碧南市). [ポスター発表]
 桑村 邦彦 (2000年2月18日) 滋賀県に生息するモクズガニの生態学的研究—河川生息調査と琵琶湖での標識放流. 琵琶湖博物館研究セミナー. 琵琶湖博物館.

【研究プロジェクト等への参加】

- 琵琶湖博物館総合研究「琵琶湖沿岸生態系の構造と動態に関する研究」: 研究分担者.
 琵琶湖博物館共同研究「社会的要因が内湖の生物環境に与える影響」: 研究分担者.
 琵琶湖博物館専門研究「琵琶湖水系に生息するモクズガニの生態学的研究」.
 深泥池水生動物研究会「外来魚資源抑制調査」: 研究分担者.

【大学での講義・実習、学生の指導など】

- 近畿大学農学部水産学科漁場学研究室卒業研究「魚類相の変化が水環境に与える影響の実証的研究」1名指導.

博物館事業に関する業績

【交流・サービス活動】

- 琵琶湖博物館の主催行事
 1999年5月30日 琵琶湖の魚と漁具漁法. 博物館講座: 淡水魚七不思議 (講義編). 琵琶湖博物館.
 1999年7月7日 「わくわく生き物体験」 琵琶湖・ミュージアムスクールモデル事業: 草津市立常盤小学校. 琵琶湖博物館.
 1999年7月10日 水族バックヤード通り抜け. びわこ学習21プラン事業. 琵琶湖博物館. (松田 征也・前畑 政善・秋山 廣光・

桑原 雅之らと共同分担)。

- 1999年7月27日 「琵琶湖の水産業」 琵琶湖・ミュージアムスクールモデル事業：石部町立石部高校、琵琶湖博物館。
1999年9月5日 琵琶湖博物館フィールドレポーター交流会、琵琶湖博物館。
1999年9月28日 「博物館体験学習・実習」 琵琶湖・ミュージアムスクールモデル事業：草津市立常盤小学校、琵琶湖博物館。
1999年10月22日 博物館体験学習・オリエンテーション、琵琶湖・ミュージアムスクールモデル事業：大津市立真野中学校、大津市立真野中学校（滋賀県大津市）。
1999年11月2日 琵琶湖の水産業の現場を見てみよう、琵琶湖・ミュージアムスクールモデル事業：大津市立真野中学校、守山漁協・滋賀県栽培漁業センター。
1999年11月7日 「ビワマスの産卵を見てみよう」 フィールド観察会、滋賀県マキノ町知内川周辺。
1999年10月10日 「きのこを調べてみよう」 フィールド観察会、滋賀県野洲町滋賀県森林センター周辺。
2000年3月12日 水族館探検隊、博物館講座、琵琶湖博物館（桑村 邦彦・前畑 政善・秋山 廣光・桑原 雅之らと共同分担）。
2000年1月16日 琵琶湖博物館フィールドレポーター交流会、琵琶湖博物館。
2000年3月19日 琵琶湖博物館フィールドレポーター交流会、琵琶湖博物館。

他の博物館、組織・団体等の主催行事

- 1999年8月7日 「琵琶湖・淀川水質浄化共同実験センター『実験センター生き物調査（自然観察会）』」（〔財〕琵琶湖・淀川水質保全機構）、琵琶湖・淀川水質浄化共同実験センター（滋賀県草津市）。
1999年8月30日 淡海の川づくり研究会、滋賀県土木部河港課、今津土木事務所（滋賀県今津町）。
1999年6月23日 琵琶湖に生息する魚、滋賀県教育センター理科教育講座、琵琶湖博物館。
1999年10月26日 投網で捕った魚の解剖、滋賀県教育センター教職経験者研修、琵琶湖博物館。
1999年9月17日 魚はどうしていなくなった、漁場環境監視事業研修会、滋賀県農政水産部水産課（琵琶湖博物館）。
1999年11月6～7日 「夢発見・エコ交流 平成環境塾」への出展（琵琶湖博物館フィールドレポーター）、ピアザ淡海（滋賀県大津市）。
1999年11月14日 琵琶湖の水産業の特色と漁業規制、マラウイ国在来種増養殖技術開発計画個別研修、国際協力事業団神奈川国際水産研修センター（琵琶湖博物館）。
通年 フィールドレポーター制度運営

テレビ・ラジオ等への出演・協力

- 1999年7月8日 「こちら海です」 KBS京都テレビ。

【情報整備活動】

琵琶湖博物館の情報整備

- 滋賀県水産試験場・醒井養鱒場所蔵写真乾板複写。
近江水産図譜写真複写。

【展示活動】

琵琶湖博物館の展示活動

- 琵琶湖博物館水族企画展示「南の島の魚たち」：企画・制作。
平成12年度企画展「湖の魚・漁・食」実施設計。
琵琶湖博物館平成12年度企画展「琵琶湖・食と漁業」：基本設計作成。
水族トピック展示：企画・運営。

【企画調整事業】

- 第64回（社）日本動物園水族館協会近畿ブロック水族館飼育係研修会：開催運営。

主査

研究部応用地域研究系
(兼) 事業部交流センター

印刷物

【1998年度以前の印刷物】

長崎泰則 (1998) PETボトルを利用したシカの食害対策, 森林応用研究, 7, 181-182.

長崎泰則 (1998) ペットボトルを利用した食害の防除: 森林防疫, 47 (6), 6-11.

研究活動に関する業績

【研究プロジェクト等への参加】

琵琶湖博物館専門研究「滋賀県における樹木の病虫獣害の種類と分布について」.

【受賞など】

(財) 全国森林病中獣害防除協会 平成11年度森林防疫奨励賞.

博物館事業に関する業績

【交流・サービス活動】

琵琶湖博物館の主催行事

1999年10月10日 「キノコを調べてみよう！」 フィールド観察会, 野洲町北桜. [企画・実施]

館内人事、館外活動等に関すること

【館外の人事】

1997年4月1日～ 滋賀県りんりんセンター主査 (林業専門技術員) を兼務

印刷物

【学術論文】

宮本 真二・安田 喜憲・北川 浩之・竹村 恵二 (1999) 福井県蛇ヶ池湿原における過去14000年間の環境変遷. *日本花粉学会誌*, 45: 1-12.

【専門分野の著作】

宮本 真二 (1999) 人文地理学会学会展覧・歴史地理・先史・古代. *人文地理*, 51: 276-278.

宮本 真二 (1999) 私の考える地理学. *地理*, 44 (11): 46-47.

研究活動に関する業績

【学会・研究会での発表など】

宮本 真二 (1999年5月9日) 近江盆地南部における水田成立期の古環境と遺跡立地. *琵琶湖博物館総合研究発表会*. 琵琶湖博物館.

宮本 真二・國下多 美樹・中塚 良 (1999年6月5日) 長岡京跡域における古植生復原の再検討. 第42回歴史地理学会大会. 立命館大学 (京都市北区).

宮本 真二・岩田 修二 (1999年6月12日) ネパール・ヒマラヤにおける埋没腐植土層の形成と森林破壊. *国立民族学博物館共同研究会*. 国立民族学博物館 (大阪府吹田市).

宮本 真二 (1999年7月3日) 花粉化石群集の組成変化からみた第四紀末の古環境. *びわ科学懇談会第29回公開懇談会*. 滋賀県立大学 (滋賀県彦根市).

宮本 真二 (1999年10月15日) 福井県, 蛇ヶ池湿原堆積物の花粉分析. *琵琶湖博物館研究セミナー*. 琵琶湖博物館.

里口 保文・宮本 真二 (1999年10月9-11日) 琵琶湖南湖における4mボーリングコア層序. *日本第106年学術大会*. 名古屋大学 (愛知県名古屋).

宮本 真二・岩田 修二 (2000年2月13日) ネパール・ヒマラヤの埋没腐植土層の形成と森林破壊. *琵琶湖博物館地学研究発表会*. 琵琶湖博物館.

Miyamoto, S., Yasuda, Y. and Kitagawa, H. (2000年3月28日) Palaeoenvironmental changes in the Last Glacial Maximum around the Wakasa Bay Area facing the Sea of Japan: *The 1st. ALDP/ELDP Joint Meeting in Japan*. Kyoto and Mikata.

【研究プロジェクト等への参加】

琵琶湖博物館総合研究「東アジアの中の琵琶湖, その成立と人間生態系の比較研究」: 研究分担者.

琵琶湖博物館総合研究「水田生態系と人間活動に関する総合研究」: 研究分担者.

琵琶湖博物館共同研究「琵琶湖周辺域における過去1万年間の自然環境と人間活動の変遷」: 研究代表者.

琵琶湖博物館専門研究「最終間氷期以降における古環境変動の高精度復原」.

【大学の講義・実習、学生の指導など】

1999年度 (通年) 立命館大学文学部地理学科 (非常勤) 「地理学実習」.

博物館事業に関する業績

【交流・サービス活動】

琵琶湖博物館主催行事

1999年6月13日 地図を持って調べようー「マンボ」って何? フィールド観察会. 岐阜県関ヶ原町.

1998年10月3日 昔の草津を歩く観察会. フィールド観察会. 草津駅周辺 (滋賀県草津市).

他の博物館、組織・団体等の主催行事

1999年5月29日 立命館大学文学部博物館実習. 琵琶湖博物館.

1999年8月18日 琵琶湖の自然史一森の歴史. 子供環境会議 (滋賀県). 琵琶湖上.

【展示活動】

琵琶湖博物館の展示活動

琵琶湖博物館A展示室維持管理: 主担当.

展示交流員に関する研修: 主担当.

平成13年度企画展示: 進行管理担当.

館内人事、館外活動等に関すること

【館内の人事】

1998年7月10日～ 琵琶湖博物館中長期計画検討委員会ワーキングチーム員, 滋賀県立琵琶湖博物館館長.

【館外の活動】

国立民族学博物館共同研究員 (1998年4月1日～) .
立命館大学文学部非常勤講師 (1999年4月1日～) .

印刷物

【学術論文】

- 布谷知夫 (1999) 博物館活動担当者. In: 博物館講座10巻: 生涯学習と博物館. 雄山閣, 東京. pp. 151-166.
 布谷知夫 (2000) 自然史博物館. In: 博物館講座第9巻: 博物館展示法. 雄山閣, 東京. pp. 159-168.
 布谷知夫 (2000) ヨシの地下茎の生態. In: 関西自然保護機構会報 (ヨシ原に関する国際国際ワークショップおよび講演会特別号), 21 (2): 95-102.

【専門分野の著作】

- 布谷知夫 (1999) おし葉標本の作り方. In: 学芸員ハンドブック (改定増補版). 明治大学博物館学研究会, 東京. 31 : pp. 1-9.
 中尾七重・布谷知夫 (1999) 樹種調査. In: 重要文化財彦部家住宅主屋保存修理工事報告書. 文化財建造物保存技術協会, 桐生. pp. 138-144, 3 pls.
 布谷知夫 (2000) 地域から利用される博物館を目指して. In: 第7回全国科学博物館協議会研究発表大会 (国際シンポジウム) 要約集. 全国科学博物館協議会, 東京. pp. 35-37.
 Nunotani, T. (2000) Toward a museum more attractive to residents. In: International Symposium: *The Role of the Science Museum / Center Network in Informal Science Learning Japanese Council of Science Museum*. Japanese Council of Science Museums, Tokyo. pp 38-40.

【一般向けの著作】

- 内藤 又一郎・牧野 厚史・嘉田 由紀子・中島 経夫・布谷知夫・高橋 啓一・中藤 容子・秋山 廣光・楠岡 泰・前畑 政善 [企画・編集] (1999) うみんど [湖人], (10), (11), (12). 8 pp. 琵琶湖博物館.
 布谷知夫 (1999) 冬芽の観察—自然観察のテーマ29. 大阪府自然観察指導員連絡会会誌, 31 : 2-4.
 布谷知夫 (1999) 足下に落ちているもの—自然観察のテーマ30. *Nacs-J*自然観察指導員大阪連絡会会誌, 32 : 2-4.
 布谷知夫 (1999) 田んぼの中の林. *Duet* (サンライズ印刷 [株]), (65): 6.
 布谷知夫 (1999) 雨の中の自然観察—自然観察のテーマ31. *Nacs-J*自然観察指導員大阪連絡会会誌, 33 : 2-4.
 布谷知夫 (1999) 木の実のおもしろさ—自然観察のテーマ32. *Nacs-J*自然観察指導員大阪連絡会会誌, 34 : 2-5.
 布谷知夫 (1999) 葉の裏と表—自然観察のテーマ33. *Nacs-J*自然観察指導員大阪連絡会会誌, 35 : 2-4.
 布谷知夫 (2000) 深みにはまる (特集: もっと楽しめる琵琶湖博物館). *湖国と文化*, 90: 40-43.
 内藤 又一郎・牧野 厚史・嘉田 由紀子・中島 経夫・布谷知夫・高橋 啓一・中藤 容子・秋山 廣光・楠岡 泰・前畑 政善 [企画・編集] (2000) うみんど [湖人], (13). 8 pp. 琵琶湖博物館.
 川那部浩哉・来見 誠二・布谷知夫 (2000) 朽木の自然と文化をいかして自然と触合う「朽木生き物ふれあいの里」. *うみんど [湖人]* (琵琶湖博物館), (13): 2-3.
 布谷知夫 (2000) マキヒゲの伸びかた—自然観察のテーマ34. *Nacs-J*自然観察指導員大阪連絡会会誌, 36 : 2-4.
 布谷知夫 (2000) 地域学習の中の「教育」と「発見」. *連峰* (滋賀県教頭会会報), 3 : 1-2.

研究活動に関する業績

【学会・研究会での発表など】

- 布谷知夫 (1999年6月26日) ヨシの地下茎の生態. ヨシに関する国際ワークショップ (関西自然保護機構・国際ワークショップ実行委員会). 草津アマカホール (滋賀県草津市).
 布谷知夫 (1999年7月12日) 博物館は住民が情報発信できる場でありたい. 博物館職員講習シンポジウム「博物館と地域社会・学校」(文部省). 国立教育会館社会教育研修所 (東京都千代田区).
 布谷知夫 (1999年8月8日) 琵琶湖博物館と子供たち. 第38回教育科学研究会全国大会, 第8分科会「自然認識と教育」. 教育科学研究会. 近江兄弟社学園 (滋賀県近江八幡市).
 布谷知夫 (2000年2月27日) 評価して何がわかるか. シンポジウム「博物館を評価する視点」(滋賀県博物館ネットワーク協議会). 琵琶湖博物館.
 布谷知夫 (2000年3月15日) 地域から利用される博物館を目指して. 全国科学博物館協議会研究発表大会, 国際シンポジウム「生涯学習社会における化学系博物館ネットワークの役割」. 名古屋市科学館サイエンスホール (愛知県名古屋市).

【研究プロジェクト等への参加】

琵琶湖博物館共同研究「近江盆地を中心とした先史・古代遺跡成立期の古環境復元」：研究分担者。
琵琶湖博物館専門研究「新しい博物館像とは何か」。

【学会等の役職・運営、論文の査読など】

日本生態学会自然保護専門委員会：委員。
(財)日本自然保護協会：評議員・普及委員。
関西自然保護機構：理事・事務局長。
ヨシ原に関する国際ワークショップおよび講演会：コーディネート。
シンポジウム・ワークショップ「博物館を評価する視点」：企画運営。

【大学での講義・実習、学生の指導など】

1999年12月24日 滋賀県立大学博物館学集中講義「博物館学各論」1限～4限。

博物館事業に関する業績

【交流・サービス活動】

琵琶湖博物館の主催行事

1999年5月16日 屋外展示の探検。博物館の舞台裏。琵琶湖博物館。
1999年5月30日 里山の観察会。フィールド観察会。大津市。
1999年8月8日 武奈岳の森を調べよう。フィールド観察会。比良武奈岳。
1999年8月2日 博物館とは何か。平成11年度琵琶湖博物館博物館実習。琵琶湖博物館セミナー室。
1999年8月3日 「湖の環境と人びとのくらし」展示室。平成11年度琵琶湖博物館博物館実習。琵琶湖博物館セミナー室。
1999年10月3日 昔の草津をしらべよう。フィールド観察会。草津市内。
1999年10月10日 植物の分類(1)。博物館専門講座。琵琶湖博物館。
1999年10月17日 植物の分類(2)。博物館専門講座。琵琶湖博物館。
1999年10月17日 博物館にもとめられる研究とは何か。琵琶湖博物館研究発表会シンポジウム。琵琶湖博物館。
1999年10月31日 植物の分類(4)。博物館専門講座。琵琶湖博物館。
1999年11月7日 秋の里山観察会。フィールド観察会。八日市市建部町。
1999年11月17日 博物館の楽しみかた。琵琶湖博物館入門セミナー(第8期水曜コース) 琵琶湖博物館。
1999年11月20日 博物館の楽しみかた。琵琶湖博物館入門セミナー(第8期土曜コース)。琵琶湖博物館。
2000年2月～3月 琵琶湖博物館「なまず」調査の実施。

他の博物館、組織・団体等の主催行事

1998年4月3日 学芸員の役割と責務。金沢学院大学博物館見学実習。琵琶湖博物館。
1999年4月3日 森も動く。佛教大学四条センター公開講座。自然に目を開く講座。佛教大学四条センター。
1999年4月17日 樹木も動く。佛教大学四条センター公開講座。自然に目を開く講座。佛教大学四条センター。
1999年4月17日 琵琶湖博物館のなりたち。北陸近畿ヨットマンクラブOB会。琵琶湖博物館会議室。
1999年4月22日 琵琶湖博物館の考え方。京都新聞社侵入社員研修。琵琶湖博物館会議室。
1999年5月1 樹木の観察。佛教大学四条センター公開講座。自然に目を開く講座。京都府立植物園。
1999年4月30日 琵琶湖の環境とくらし。日本音響学会関西支部総会。琵琶湖博物館セミナー室。
1999年5月7日 博物館の考え方。愛知江南短期大学学生実習。琵琶湖博物館。
1999年6月4日 琵琶湖博物館の集客の考え方。パブリックアフェア懇談会研修会。琵琶湖博物館。
1999年6月11日 植物の形に見られる決まり。東草野中学校体験学習。琵琶湖博物館生活実習室。
1999年6月18日 琵琶湖博物館の紹介。跡見学園女子大学博物館路実習。琵琶湖博物館セミナー室。
1999年6月20日 琵琶湖博物館の紹介。岐阜県自然史研究会。琵琶湖博物館。
1999年7月30日 琵琶湖博物館の展示。大阪建設業協会親子現場見学会。琵琶湖博物館。
1999年7月31日 琵琶湖博物館の環境に関する考え方。吹田自然観察会。琵琶湖博物館会議室。
1999年8月6～7日 自然観察の意味。自然観察指導員講習会。日本自然保護協会。朽木生き物ふれあいの里。
1999年8月17日 琵琶湖の環境と琵琶湖博物館の利用。近畿知的障害養護学校長宿泊研究大会。近畿知的障害養護学校長会。クサツエストピアホテル。
1999年8月26日 琵琶湖博物館の設置理念と集客戦略。阪神間ミュージアムネットワーク推進実行委員会。琵琶湖博物館セミナー室。
1999年8月27日 湖の環境と人びとの暮らし。京都市立花山中学校教員研修。琵琶湖博物館会議室。
1999年8月29日 自然観察と自然保護。自然観察インストラクター講座研修会。大阪自然環境保全協会。金岡公園。
1999年9月3日 琵琶湖博物館の概要。JA近畿・北陸地区共通監事府県監事研究会。琵琶湖博物館セミナー室。
1999年9月26日 伝えていこう 美しい棚田の風景 近江風景探訪講座・3。滋賀県自然保護課。大津市仰木。
1999年10月9日 琵琶湖博物館の概要。大阪大学大学院地球総合学科研修。博物館ホール。

- 1999年11月1日 暮らしの現場で考える環境教育, 近江八幡市教育講演会, 近江八幡市教育委員会, 近江八幡市立武佐小学校
- 1999年11月6日 みどり会場の講評, 夢発見エコ交流 平成環境塾 言わせて私のエコメッセージ, 夢発見エコ交流実行委員会. ピアザ淡海県民交流センター
- 1999年11月11日 琵琶湖の環境, 大阪市都市環境研究会研修会, 琵琶湖博物館セミナー室
- 1999年11月14日 本庄の水とくらし(1), 平成11年度土木学会滋賀地方見学会第一班, 琵琶湖博物館セミナー室
- 1999年11月14日 本庄の水とくらし(2), 平成11年度土木学会滋賀地方見学会第二班, 琵琶湖博物館セミナー室
- 1999年11月21日 琵琶湖博物館であつかう環境, 高槻公害問題研究会研修会, 琵琶湖博物館会議室
- 1999年11月24日 里山を生かした交流空間の創造, 第1回総研サロン, 滋賀総合研究所, 栗東町ウイングプラザ研修室
- 2000年1月14日 琵琶湖の環境, 近畿化学協会, 琵琶湖博物館会議室
- 2000年3月10~12日 自然観察の方法 自然観察指導員講習会鹿児島 日本自然保護協会 鹿児島県立霧島自然ふれあいセンター
- 2000年3月18日 パネルディスカッション「里山保全活動のこれから」 語ろう里山のこと 里山保全活動シンポジウムびわこ, 国土庁, 栗東芸術文化開館さきら

【情報整備活動】

琵琶湖博物館の情報整備活動

ビデオ「滋賀の森林」: 製作.

滋賀県博物館協議会発行「淡海の博物館」: 編集.

【資料整備活動】

琵琶湖博物館の資料整備活動

桑島正二植物コレクション: 整理事業.

館内人事、館外活動等に関すること

【館外の活動】

国指定天然記念物和泉葛城山保護検討委員会: 委員 (1998年).

箕面山猿調査会: 委員 (1998年).

ヨシ群落生態調査委員会: 委員 (1998年).

滋賀県生き物総合調査専門部会: 委員 (1998年).

地域養育活性化推進事業企画推進委員会: 委員 (1998年).

滋賀県文化情報誌企画委員会: 委員 (1998年).

滋賀県博物館協議会事務局 (1998年).

博物館事業に関する業績

【交流・サービス活動】

琵琶湖博物館の主催行事

- 1999年7月7日 ミュージアムスクールプログラム：常磐小学校、琵琶湖博物館ホール。
 1999年7月20日 琵琶湖の魚は何を食べているか。琵琶湖博物館実習室。
 1999年9月28日 琵琶湖・ミュージアムスクールモデル事業。博物館体験学習：常磐小学校、琵琶湖博物館実習室。
 1999年10月22日 真野中学校ミュージアムスクール。「琵琶湖の魚を調べてみませんか」：真野中学校、真野中学校。

その他の博物館、組織・団体等の行事

- 1999年4月23日 第14回セタシジミ祭実行委員会。瀬田川三漁業組合協議会（大津市料理旅館船岩）。[講師]。
 1999年7月22日 平成11年度淡海生涯カレッジ。講座講師大津市立中央公民館、琵琶湖博物館会議室。
 1999年7月26日 第23回自然調査ゼミナール教師用予行演習。滋賀県中学校教育研究会理科部会環境教育委員会。琵琶湖博物館。
 1999年7月31日 平成11年度「親と子の琵琶湖たいけん教室」。水のめぐみ館アクア琵琶。[講師]。
 1999年8月21日 「びわ湖の魚とともにだちになろう」。滋賀県立びわ湖こどもの国。滋賀県立びわ湖こどもの国。[講師]。
 1999年9月17日 「稀少魚の保護増殖について」。岐阜市立加納中学校・校外総合活動～生き物と水質～。琵琶湖博物館実習室。
 1999年10月7日 「魚類に親しむ体験」。平成11年度教職経験者研修1。滋賀県総合教育センター。琵琶湖博物館実習室。[講師]。
 1999年10月13日 「魚類の飼育方法について」。坂田郡中学校理科関係職員の現地研修会。坂田郡中学校教育研究会理科部会。琵琶湖博物館研修室。[講師]。
 1999年10/19日 甲賀郡内中学校理科担当教員研修。甲賀郡中学校教育研究会理科部会。琵琶湖博物館実習室 [講師]。
 2000年1月14日 「びわ湖の魚」。学びのフォーラム山科（ゴールデン・エイジ・アカデミー山科版）。京都市生涯学習総合センター山科。[講師]。

【情報整備活動】

その他の情報整備活動

- 古高町自治会 寄託資料（藤村コレクション）18点
 滋賀大学教育学部付属環境教育湖沼実習センター 寄託資料（前野コレクション）2点、デジタル対応
 滋賀民報社 魚類写真2点
 （株）山と溪谷社 魚類写真36点
 （財）琵琶湖・淀川水質保全協会 寄託資料（前野隆資・中島省三・古谷桂信コレクション）9点
 滋賀県琵琶湖環境部自然保護課 魚類写真4点
 滋賀県水産試験場 スライド映写用魚類写真52点
 滋賀民報社 両生類写真2点
 ほーむめいどあさひ 魚類写真2点、漁労写真1点
 アサヒファミリーニュース社 魚類写真1点
 BBCサービス 魚類写真3点
 産経新聞社大津支局 魚類写真8点
 京都新聞 甲殻類写真1点、風景写真1点
 日本テレビ放送網株式会社 音1点
 （財）琵琶湖・淀川水質保全機構 魚類1点
 （株）DNPメディアクリエイト関西 魚類写真8点
 淡海環境保全財団 魚類写真9点 デジタル対応
 大津市歴史博物館 寄託資料（前野コレクション）1点
 新学社 魚類写真8点
 ナショナルジオグラフィック 寄託資料（藤村コレクション）1点
 滋賀総合研究所 寄託資料（前野コレクション）1点
 産経新聞 魚類写真8点
 近江八幡市 魚類写真11点
 前野喜久代 寄託資料（前野コレクション）10点

守山市埋蔵文化財センター 魚類写真1点
守山市埋文センター 魚類写真1点
岩波書店 寄託資料(前野、古谷、谷本コレクション)
新学社 魚類写真12点、両生類1点
野口清英 寄託資料(藤村コレクション) 12点
中日新聞社 魚類写真2点
滋賀県商工労働部新産業振興課 魚類写真7点 デジタル対応
(財)滋賀総合研究所 災害写真1点
新興出版社 啓林館 魚類写真1点
大阪狭山市教育委員会 魚類写真1点、甲殻類写真1点
京都精華大学 前野コレクションより3点
アルブル 魚類写真5点 他館展示補助
水産振興協会 魚類写真7点
朝日新聞草津支局 魚類写真9点
中京テレビ 貝類写真1点
滋賀県農水部水産課 漁業写真7点
滋賀県環境政策課 魚類写真など12点
琵琶湖・淀川水質保全機構 魚類・貝類写真9点
産経新聞大津支局 魚類写真など8点
インパクト 前野コレクションより5点
日経ECO21 魚類写真3点
滋賀県自然保護課 魚類写真63種
ビコーシステム 湖沼写真11点
滋賀県漁連 魚類写真43点
朝日新聞大津支局 前野コレクションより2点
守山市役所 魚類写真11点
東京書籍 魚類写真など4点
滋賀県雇用対策協会 魚類写真など6点
ビコーシステム 魚類写真6点
滋賀総合研究所 前野コレクションより1点
東京書籍 甲殻類写真1点
滋賀県農政部水産課 魚類写真1点

【展示活動】

琵琶湖博物館の展示活動

水族展示魚病管理

他の博物館の展示活動

(株)海の中道海洋生態科学館 魚類写真1点
久御山町 魚類写真22点 デジタルデータ貸出
びわ町立図書館 寄託資料(前野コレクション) パネル18点
瀬田商工会 魚類写真11点
明富中学校 寄託資料(藤村コレクション) 12点
生駒市役所 魚類写真9点 デジタル貸出
アルブル 魚類写真5点

館内人事、館外活動等に関すること

【館外の活動】

生き物総合調査調整会議連絡員
生き物総合調査保全対策検討連絡員

印刷物

【学術論文】

Hendler, H., Grygier, M. J., Maldonado, E. and Denton, J. (1999) Babysitting brittle stars: heterospecific symbiosis between ophiuroids (Echinodermata). *Invertebrate Biology*, 118: 190-201.

研究活動に関する業績

【学会・研究会での発表など】

Grygier, M. J. (1999年5月8日) 欧米および日本の主な自然史博物館における標本の整理・保管と利用の問題点. 琵琶湖博物館総合研究発表会. 琵琶湖博物館.

Grygier, M. J. (1999年5月8日) 琵琶湖博物館 (sic) における淡水無脊椎動物 (昆虫を除く) の参照用摘要標本の確立. 琵琶湖博物館総合研究発表会. 琵琶湖博物館.

Grygier, M. J. (1999年12月17日) A new genus of monstrolloid copepods (Crustacea: Copepoda). 琵琶湖博物館研究セミナー. 琵琶湖博物館.

マーク ジョセフ グライガー・桑村 邦彦 (2000年2月27日) 「フィールドレポーター」による田んぼの生き物調査. 滋賀自然環境研究会第11回研究発表会. 滋賀県立女性センター (滋賀県近江八幡市).

琵琶湖博物館第16回特別研究セミナー (1999年6月11日, 琵琶湖博物館): 運営・司会.

琵琶湖博物館第17回特別研究セミナー (1999年6月11日, 琵琶湖博物館): 運営・司会.

第2回琵琶湖博物館研究発表会 (1999年10月17日, 琵琶湖博物館): 会場マイクの担当.

【研究プロジェクト等への参加】

琵琶湖博物館総合研究「博物館資料整理・保管と利用に関する研究」: 研究分担者.

マーク・ジョセフ・グライガー (1999年) 国内外の博物館における自然史系標本の貸出しに要する書類手続きの比較に関する報告 (未発表).

マーク・J・グライガー (1999年) 平成10年度国内博物館自然史系標本アンケート調査 (および先の10年間に発行された年次報告書等からのデータの補足) の結果に関する報告 (未発表).

琵琶湖博物館専門研究「甲殻類の系統分類学と寄生中学の研究」: 研究代表者.

【学会等の役職・運営、論文の査読など】

日本動物分類学会 「Species Diversity」: 1999年末まで Associate Editor, 2000年始から Editorial Consultant.

日本ベントス学会 「Benthos Research」: 編集委員 (English editor).

日本ベントス学会 「Japanese Journal of Benthology (日本ベントス学会誌)」: 編集委員 (English editor)

日本付着生物学学会 「Sessile Organisms」: 編集委員 (English editor); 投稿論文の査読, 1件.

Zoological Institute, Russian Academy of Sciences 「Zoosystematica Rossica」: International Advisory Board.

The Crustacean Society 運営委員会のアジア地域のGovernor選挙に立候補し、負けた.

「Journal of Crustacean Biology」 (The Crustacean Society): 投稿論文の査読, 1件.

「Proceedings of the Biological Society of Washington」 (Biological Society of Washington): 投稿論文の査読, 1件.

「Japanese Journal of Limnology」 (日本陸水学会): 投稿論文の査読, 1件.

「Sarsia」 (University of Bergen): 投稿論文の査読, 1件.

「CBM - Cahiers de Biologie Marine」 (Station Biologique de Roscoff): 投稿論文の査読, 1件.

「Molecular Biology & Evolution」: 投稿論文の査読, 1件.

「Zoologischer Anzeiger」: 投稿論文の査読, 1件.

「Journal of Natural History」: 投稿論文の査読, 1件.

博物館事業に関する業績

【交流・サービス活動】

琵琶湖博物館の主催行事

マーク J. グライガー, 楠岡泰 (1999年4月) 田んぼのエビの見分けかた, 「琵琶湖博物館フィールドレポーター1999年度第1回調査田んぼの生き物の調査」(マニュアル), pp. 3-5.

1999年5月30「初夏の里山を調べよう！」フィールド観察会. 琵琶湖博物館. (補助)
1999年6月20日「田んぼにはどんな「エビ」がすんでいるか？」博物館講座(第7期)「淡水魚入門講座(講義編)」.
琵琶湖博物館.
1999年4～6月「田んぼの生き物」フィールドレポーター調査. 琵琶湖博物館. (カブトエビ、ホウネンエビ、カイエビの
同定担当者).
1999年8月5日 博物館実習. 琵琶湖博物館. (生き物標本整理の担当者).
1999年8月28～29日「夏休み相談室」. 琵琶湖博物館. (無脊椎動物担当).
甲南中学校科学部のカブトエビ生態調査プロジェクトについて、琵琶湖博物館の楠岡泰氏と共に助言をし(朝日新聞滋
賀県版2000年1月12日)、1999年度全国学生科学賞コンクールで2位に入賞した.
毎月のミュージアムショップ会議. 資料科の代表者.

テレビ、ラジオへの出演

2000年2月28日 NHK大津放送局「皆のメッセージ/私の一番大切な物は、琵琶湖のまだ発見されていない生き物を見つ
けたいです」NHKローカルブロック(2000年2月25日)、NHK全国ネット(2000年3月7日).

【資料整備活動】

琵琶湖博物館の資料整備活動

琵琶湖博物館無脊椎動物(昆虫、貝類以外): 標本受け入れ、約859件; エビ類、鰓脚類、寄生線虫類の標本については、
同定し、ラベルをつけた; 他の寄生虫の標本については、ラベルをつけた; ヒル類の標本については、採集ラベル
をつけた.

【展示活動】

琵琶湖博物館の展示活動

琵琶湖博物館第7回企画展「湖の船—木造船にみる知恵と工夫」図録: 英文翻訳.

【企画調整事業】

世界古代湖会議論文集「Ancient Lakes: Their Cultural and Biological Diversity」編集部.
来館者アンケート実施(1999年11月5日): 分担.

館内人事、館外活動等に関すること

【館外の活動】

(米国) スミソニアン研究所国立自然史博物館(～1999年9月26日、2000年2月4日～): 協力研究員(無脊椎動物研究
科).
(米国) ロサンゼルス郡立自然史博物館資料・研究部: 協力研究員(無脊椎動物学研究科).
日本学術会議命名法小委員会(1999年5月1日～): 委員.

印刷物

【学術論文】

Hashimoto, M. (1999) A 13th-Century Turning Point of Fishing Right and Endemic Fishtrap (Eri) Technology in Lake Biwa, in Relation to the Role of Village Communities. In: Kawanabe, H., Coulter, G. W. and Roosevelt, A. C. (eds.) *Ancient Lakes: Their Cultural and Biological Diversity*. Kenobi Productions, Ghent. pp. 147-159.

研究活動に関する業績

【学会・研究会での発表など】

橋本 道範（1999年9月11日）対問型裁許状論(1). *中世裁許状研究会*. 京大会館（京都府京都市）.

橋本 道範（2000年3月5日）鎌倉幕府の裁許状について—対問型裁許状論(2)—. *中世裁許状研究会*. 京大会館（京都府京都市）.

【研究プロジェクト等への参加】

琵琶湖博物館総合研究「博物館資料の整理・保管と利用に関する研究」：研究分担者.

琵琶湖博物館総合研究「水田生態系と人間活動に関する総合研究」：研究分担者.

琵琶湖博物館総合研究「東アジアの中の琵琶湖、その成立と人間生態系に関する総合研究」：研究分担者.

琵琶湖博物館共同研究「琵琶湖集水域における中世村落の考古・文献資料の総合的評価にもとづく研究」：研究代表者.

琵琶湖博物館共同研究「琵琶湖周辺域における過去1万年間の自然環境と人間活動の変遷」：研究分担者.

琵琶湖博物館専門研究「琵琶湖関係古文書に関する歴史的評価」.

【学会等の役職・運営、論文の査読など】

1999年11月21日 日本史研究会大会 第二分科会 中世史部会「荘園制と国家・社会の転回」司会.

【大学での講義・実習、学生の指導など】

1999年前期 立命館大学経営学部（夜間）「環境と文化」. 立命館大学.

博物館事業に関する業績

【交流・サービス活動】

他の博物館、組織・団体等の主催行事

1999年7月23日 佛教大学通信教育部博物館学芸員資格取得課程「平成11年度博物館見学実習」. 琵琶湖博物館.

1999年7月26日 第1回指定文化財（美術工芸品）企画・展示セミナー（東日本会場）「博物館活動と地域社会」. 東京国立博物館.

1999年11月11日 第1回指定文化財（美術工芸品）企画・展示セミナー（西日本会場）「博物館活動と地域社会」. 京都国立博物館.

【資料整備活動】

琵琶湖博物館の資料整備活動

琵琶湖博物館歴史資料購入, 4件.

【展示活動】

琵琶湖博物館の展示活動

【企画調整事業】

研究計画の策定と調整担当主任

研究予算の編成と執行管理担当主任

研究交流室管理担当
新任職員等研修担当主任
琵琶湖博物館中長期計画検討委員会: ワーキングチーム担当.

館内人事、館外活動等に関すること

【館内の人事】

1998年7月10日 琵琶湖博物館中長期計画検討委員会ワーキングチーム・サブリーダー, 滋賀県立琵琶湖博物館館長.

【館外の活動】

1999年4月1日 立命館大学 (非常勤) 講師, 立命館大学.

主査（教員）

研究部博物館学研究室
(兼) 事業部交流センター

印刷物

【一般向けの著作】

- 江島 穰・横山 泰史・中川 修 (1999) 子ども用展示見学の手引き：びわこはくぶつかん. 琵琶湖博物館. 46 pp.
 江島 穰・横山 泰史・中川 修 (1999) びわ湖・ミュージアムスクール活動集. 琵琶湖博物館. 83 pp.
 江島 穰・横山 泰史・中川 修 (1999) リーフレット：貸出標本の利用の手引き. 琵琶湖博物館.

研究活動に関する業績

【学会・研究会での発表など】

- 江島 穰・楠岡 泰・芳賀 裕樹・高橋 政宏 (1999年10月11日) びわ湖・ミュージアムスクールについて. 日本陸水学会
第64回大会. 滋賀県立大学 (滋賀県彦根市).

【研究プロジェクト等への参加】

- 琵琶湖博物館専門研究「環境教育としての教材開発」.

博物館事業に関する業績

【交流・サービス活動】

琵琶湖博物館の主催行事

- 1998年6月～11月 平成10年度びわ湖・ミュージアムスクールモデル事業：草津市立常盤小学校.
 1998年6月～11月 平成10年度びわ湖・ミュージアムスクールモデル事業：大津市立真野中学校.
 1998年6月～11月 平成10年度びわ湖・ミュージアムスクールモデル事業：滋賀県立石部高等学校.
 1999年8月11日 琵琶湖博物館の交流事業. 平成11年度琵琶湖博物館博物館実習.
 1999年4月10日, 24日 「春を感じてみよう」 体験学習の日事業. 琵琶湖博物館.
 1999年5月8日, 22日 「琵琶湖のプランクトンを見よう」 体験学習の日事業. 琵琶湖博物館.
 1999年7月10日, 24日 「標本をつくろう」 体験学習の日事業. 琵琶湖博物館.
 1999年10月9日, 23日 「ヨシ紙をつくろう」 体験学習の日事業. 琵琶湖博物館.
 1999年11月13日, 27日 「木の実で遊ぼう」 体験学習の日事業. 琵琶湖博物館.
 1999年12月11日 「鏡餅をつくろう」 体験学習の日事業. 琵琶湖博物館.
 2000年1月8日, 22日 「化石に親しもう」 体験学習の日事業. 琵琶湖博物館.
 2000年2月12日, 26日 「藁細工で楽しもう」 体験学習の日事業. 琵琶湖博物館.
 2000年3月11日, 25日 「ヨシ笛をつくろう」 体験学習の日事業. 琵琶湖博物館.

他の博物館、組織・団体等の主催行事

- 1999年7月26日～31日 佛教大学生の博物館実習生. 琵琶湖.

研修会・視察対応

- 1999年4月9日 「草津市職員研修所新規採用職員研修会」
 1999年4月27日 「エコ草津体験隊会議」
 1999年6月12日 「自治大学派遣職員研修講座」
 1999年6月16日 「名古屋市高校理科教員研修講座」
 1999年6月23日 「滋賀県理科実習助手研修会」
 1999年6月29日 「和泉市中学校理科研究部会研修会」
 1999年7月1日 「栗東町教育研究会生活科部会研修会」
 1999年7月2日 「アメリカ合衆国ミシガン州高校生研修会」
 1999年7月6日 「福井県教育庁文化課研修会」
 1999年7月8日 「三重県教育委員会生涯学習課研修会」
 1999年7月9日 「教育センター主任主事研修会」
 1999年7月13日 「滋賀県湖南高等学校初任者研修会」
 1999年7月16日 「神戸市六甲アイランド高等学校研修会」

1999年7月23日,24日 「株式会社環境デザイン研究所調査対応」
1999年8月7日 「法政大学社会学部助教授視察」
1999年8月10日 「朝日新聞社主催の講演」
1999年8月11日 「北九州市環境局館視察」
1999年8月26日 「大阪南高等学校研修会」
1999年9月21日 「教育センター環境教育講座研修」
1999年9月30日 「東宇治高等学校研修会」
1999年10月5日 「彦根西高等学校研修会」
1999年10月7日,8日,12日,26日 「教育センター教職経験者研修会」
1999年10月20日 「奈良県磯城郡教育研究会社会科部会研修会」
1999年10月28日 「近畿地区私立中学校・高等学校研修会」
1999年11月2日 「愛知県名瀬地区高等学校社会科教員研修会」
1999年11月3日 「群馬県埋蔵文化財調査事業団視察」
1999年11月19日 「愛知県高等学校理科教員研修会」
1999年11月20日 「文部省教科書課視察」
1999年11月30日 「岐阜県立岐山高等学校理科研修会」
1999年12月3日 「熊本高等学校研修会」
1999年12月16日 「水口高等学校研修会」
2000年1月14日 「近畿高等学校校長会研修会」
2000年1月20日 「文部省教科書課視察」
2000年2月4日 「鳥取県生活環境部視察」
2000年2月8日 「京都市栗田小学校研修会」
2000年2月20日 「北海道教育委員会生涯学習課研修会」
2000年2月22日 「神戸女子短期大学教員視察」
2000年3月24日 「神戸女子短期大学教員視察」
2000年3月24日 「学習院大学職員視察」
2000年3月24日 「北海道開拓記念館視察」

【情報整備活動】

琵琶湖博物館の情報整備活動

科学系博物館活用ネットワーク推進事業.

「子ども放送局」の事業.

印刷物

【一般向けの著作】

- 江島 穰・横山 泰史・中川 修（1999） 子ども用展示見学の手引き：びわこはくぶつかん. 琵琶湖博物館. 46 pp.
 江島 穰・横山 泰史・中川 修（1999） びわ湖・ミュージアムスクール活用集. 琵琶湖博物館. 83 pp.
 江島 穰・横山 泰史・中川 修（1999） リーフレット：貸出標本の利用の手引き. 琵琶湖博物館.

研究活動に関する業績

【研究プロジェクト等への参加】

琵琶湖博物館専門研究「琵琶湖博物館と小学校の連携について」.

博物館事業に関する業績

【交流・サービス活動】

琵琶湖博物館の主催行事

- 1998年6月～11月 平成10年度びわ湖・ミュージアムスクールモデル事業：草津市立常磐小学校.
 1998年6月～11月 平成10年度びわ湖・ミュージアムスクールモデル事業：大津市立真野中学校.
 1998年6月～11月 平成10年度びわ湖・ミュージアムスクールモデル事業：滋賀県立石部高等学校.
 1999年4月10日, 24日 「春を感じてみよう」 体験学習の日事業. 琵琶湖博物館.
 1999年5月8日, 22日 「琵琶湖のプランクトンを見よう」 体験学習の日事業. 琵琶湖博物館.
 1999年7月10日, 24日 「標本をつくろう」 体験学習の日事業. 琵琶湖博物館.
 1999年10月9日, 23日 「ヨシ紙をつくろう」 体験学習の日事業. 琵琶湖博物館.
 1999年11月13日, 27日 「木の実で遊ぼう」 体験学習の日事業. 琵琶湖博物館.
 1999年12月11日 「鏡餅をつくろう」 体験学習の日事業. 琵琶湖博物館.
 2000年1月8日, 22日 「化石に親しもう」 体験学習の日事業. 琵琶湖博物館.
 2000年2月12日, 26日 「藁細工で楽しもう」 体験学習の日事業. 琵琶湖博物館.
 2000年3月11日, 25日 「ヨシ笛をつくろう」 体験学習の日事業. 琵琶湖博物館.
 1999年7月4日 「わら細工を作ろう」 「びわ湖学習21プラン」事業. 琵琶湖博物館.
 1999年7月10日 「水族舞台裏通り抜け」 「びわ湖学習21プラン」事業. 琵琶湖博物館.
 1999年7月18日 「プランクトンを見よう」 「びわ湖学習21プラン」事業. 琵琶湖博物館.

他の博物館、組織・団体等の主催行事

1999年7月26日～31日 佛教大学生の博物館実習生. 琵琶湖.

研修会・視察対応

- 1999年4月27日 「エコ草津体験隊会議」
 1999年5月7日 「三重県環境政策課視察」
 1999年5月14日 「ミシガン州レナウイー郡中学生研修会」
 1999年5月20日 「岐阜県長良中研修会」
 1999年5月29日 「フローティングスクール研修会」
 1999年6月1日 「子ども環境会議運営会議」
 1999年6月4日, 5日 「竜王中学校研修会」
 1999年6月8日 「稲枝中研修会」
 1999年6月15日, 17日, 18日, 22日, 24日, 25日 「エコ草津研修会」
 1999年6月21日 「子ども環境会議運営会議」
 1999年6月26日 「岩根小研修会」
 1999年6月29日 「びわ湖・ミュージアムスクール会議」
 1999年6月30日 「愛知県長久手中研修会」
 1999年7月1日 「栗東町教育研究会生活科部会研修会」
 1999年7月3日 「北大路中学校研修会」
 1999年7月7日, 9日, 14日, 28日, 9月28日, 10月20日, 28日 「びわ湖・ミュージアムスクール常盤小」

1999年7月7日 「京都市立鏡山小学校研修会」
 1999年7月8日 「常盤小学校PTA研修会」
 1999年7月8日 「子ども環境会議運営会議」
 1999年7月10日 「水族バックヤード見学会」
 1999年7月15日 「文教女子中学校研修会」
 1999年8月5日 「埼玉県教育センター視察対応」
 1999年8月6日, 9月8日, 10月5日, 11月11日, 25日 「フローティングスクール研修会」
 1999年8月7日 「根室市中学生研修会」
 1999年8月10日 「韓国小中学生研修会」
 1999年8月11日 「北九州市環境局視察対応視察」
 1999年8月11日 「子ども環境会議運営会議」
 1999年8月11日 「北九州市環境局館視察」
 1999年8月12日 「草津市新任教員研修会」
 1999年8月18日, 19日 「子ども環境会議」
 1999年8月24日 「甲賀郡小学校理科部会研修会」
 1999年8月25日 「兵庫県市島町養護教諭研修会」
 1999年9月29日 「能登川東小学校研修会」
 1999年9月30日 「西城陽高校研修会」
 1999年10月1日 「浜寺小学校研修会」
 1999年10月5日 「佐和山小学校研修会」
 1999年10月5日 「山城町立棚倉小学校研修会」
 1999年10月6日 「下阪本小学校研修会」
 1999年10月7日, 8日, 12日, 26日 「教育センター教職経験者研修会」
 1999年10月8日 「田原本小学校研修会」
 1999年10月8日 「八幡小学校研修会」
 1999年10月12日 「日吉台小学校研修会」
 1999年10月12日 「伴谷小学校研修会」
 1999年10月13日 「逢坂小学校研修会」
 1999年10月13日 「桜谷小学校研修会」
 1999年10月13日 「柏木小学校研修会」
 1999年10月13日 「杉野小学校研修会」
 1999年10月13日 「田上小学校研修会」
 1999年10月14日 「中央小学校研修会」
 1999年10月21日 「城東小学校研修会」
 1999年10月21日 「常盤小学校研修会」
 1999年10月21日 「水戸小学校研修会」
 1999年10月22日 「青山小学校研修会」
 1999年10月22日 「膳所小学校研修会」
 1999年10月22日, 11月2日, 12月4日 「びわ湖・ミュージアムスクール真野中」
 1999年10月23日 「吉身小学校PTA研修会」
 1999年10月27日 「愛知川小学校研修会」
 1999年10月28日 「和迩小学校研修会」
 1999年10月29日 「平田小学校研修会」
 1999年10月29日 「鮎河小学校研修会」
 1999年11月9日 「瀬田東小学校研修会」
 1999年11月10日 「横浜市立寺尾中視察対応」
 1999年11月16日 「真野北小学校研修会」
 1999年11月17日 「伊吹山中学校研修会」
 1999年11月18日 「安土小学校研修会」
 1999年11月19日 「静岡県榛原郡中学校長会」
 1999年11月25日 「フローティングスクール運営協議会」
 1999年11月26日 「滋賀大学附属中学校研修会」
 1999年11月28日 「ミシガン州ポンティアック市教員視察対応」
 1999年11月30日 「大津市環境教育部会研修会」
 1999年12月2日 「河川情報センター視察対応」
 1999年12月17日 「上田上小学校研修会」
 2000年1月12日 「鳥根県教育庁生涯学習課視察対応」
 2000年1月13日 「安養寺フリースクール研修会」
 2000年1月20日 「老鮮小学校研修会」
 2000年1月21日 「瀬田南小学校研修会」

2000年1月25日 「常盤小学校研修会」
2000年1月26日 「老上小学校研修会」
2000年1月26日 「笠縫東小学校研修会」
2000年1月26日 「中主小学校研修会」
2000年1月28日 「菩提寺北小学校研修会」
2000年1月31日 「びわ湖・ミュージアムスクール協議会」
2000年2月2日 「常盤小学校研修会」
2000年2月4日 「鳥取県生涯学習課視察」
2000年2月8日 「葉山東小学校研修会」
2000年2月18日 「尼崎市立名和小学校研修会」
2000年2月25日 「私立信愛女子小学校研修会」
2000年2月29日 「東大阪市荒川小学校研修会」
2000年2月29日 「木戸小学校研修会」
2000年3月9日 「大宝西小学校研修会」
2000年3月10日 「仰木小学校研修会」
2000年3月22日 「松原市立天海小学校視察対応」
2000年3月22日 「品川歴史館視察対応」
2000年3月22日 「北海道開拓記念館視察対応」

【情報整備活動】

琵琶湖博物館の情報整備活動

科学系博物館活用ネットワーク推進事業.

「子ども放送局」の事業.

印刷物

【一般向けの著作】

- 江島 穰・横山 泰史・中川 修（1999） 子ども用展示見学の手引き：びわこはくぶつかん. 琵琶湖博物館. 46 pp.
江島 穰・横山 泰史・中川 修（1999） びわ湖・ミュージアムスクール活動集. 琵琶湖博物館. 83 pp.
江島 穰・横山 泰史・中川 修（1999） リーフレット：貸出標本の利用の手引き. 琵琶湖博物館.

研究活動に関する業績

【研究プロジェクト等への参加】

琵琶湖博物館専門研究「博物館を利用した環境教育の教材開発」.

博物館事業に関する業績

【交流・サービス活動】

琵琶湖博物館の主催行事

- 1998年6月～11月 平成10年度びわ湖・ミュージアムスクールモデル事業：草津市立常盤小学校.
1998年6月～11月 平成10年度びわ湖・ミュージアムスクールモデル事業：大津市立真野中学校.
1998年6月～11月 平成10年度びわ湖・ミュージアムスクールモデル事業：滋賀県立石部高等学校.
1999年4月10日, 24日 「春を感じてみよう」 体験学習の日事業. 琵琶湖博物館.
1999年5月8日, 22日 「琵琶湖のプランクトンを見よう」 体験学習の日事業. 琵琶湖博物館.
1999年7月10日, 24日 「標本をつくろう」 体験学習の日事業. 琵琶湖博物館.
1999年10月9日, 23日 「ヨシ紙をつくろう」 体験学習の日事業. 琵琶湖博物館.
1999年11月13日, 27日 「木の実で遊ぼう」 体験学習の日事業. 琵琶湖博物館.
1999年12月11日 「鏡餅をつくろう」 体験学習の日事業. 琵琶湖博物館.
2000年1月8日, 22日 「化石に親しもう」 体験学習の日事業. 琵琶湖博物館.
2000年2月12日, 26日 「藁細工で楽しもう」 体験学習の日事業. 琵琶湖博物館.
2000年3月11日, 25日 「ヨシ笛をつくろう」 体験学習の日事業. 琵琶湖博物館.
1999年7月4日 「わら細工を作ろう」 「びわ湖学習21プラン」事業. 琵琶湖博物館.
1999年7月10日 「水族舞台裏通り抜け」 「びわ湖学習21プラン」事業. 琵琶湖博物館.
1999年7月18日 「プランクトンを見よう」 「びわ湖学習21プラン」事業. 琵琶湖博物館.

他の博物館、組織・団体等の主催行事

1999年7月26日～31日 佛教大学生の博物館実習生. 琵琶湖.

研修会・視察対応

- 1999年4月27日 「エコ草津体験隊会議」
1999年5月14日 「守山市教育委員会視察」
1999年6月22日 「中主町教育委員会視察」
1999年6月23日 「滋賀県理科実習助手研修会」
1999年6月29日 「和泉市中学校理科研究会研修会」
1999年7月1日 「栗東町教育研究会生活科部会研修会」
1999年7月2日 「アメリカ合衆国ミシガン州高校生研修会」
1999年7月6日 「福井県教育庁文化課研修会」
1999年7月8日 「三重県教育委員会生涯学習課研修会」
1999年7月9日 「教育センター主任主事研修会」
1999年7月13日 「滋賀県湖南高等学校初任者研修会」
1999年7月16日 「神戸市六甲アイランド高等学校研修会」
1999年7月23日, 24日 「株式会社環境デザイン研究所調査対応」
1999年7月26日 「滋賀県教育研究会理科部会研修会」
1999年8月3日 「今津町教育委員会研修会」
1999年8月11日 「北九州市環境局館視察」

1999年8月12日 「草津市教員初任者研修会」
1999年8月26日 「大阪南高等学校研修会」
1999年9月21日 「教育センター環境教育講座研修」
1999年10月5日 「彦根西高等学校研修会」
1999年10月7日, 8日, 12日, 26日 「教育センター教職経験者研修会」
1999年10月14日 「高知工業高等専門学校研修会」
1999年10月15日 「刀根山養護学校研修会」
1999年10月19日 「甲賀郡中学校理科部会研修会」
1999年10月20日 「京都市右京区保健協議会研修会」
1999年10月26日 「近畿生徒指導主事研修会」
1999年11月18日 「坂田郡中学校理科部会研修会」
1999年11月19日 「静岡県榛原郡中学校長会」
1999年11月20日 「文部省教科書課視察」
1999年11月26日 「近畿農政局統計専門職員研修会」
1999年12月3日 「熊本高等学校研修会」
2000年1月14日 「近畿高等学校校長会研修会」
2000年2月18日 「枚方市山田中学校研修会」
2000年2月25日 「信愛女子小学校研修会」
2000年3月24日 「神戸女子短期大学教員視察」
2000年3月24日 「学習院大学職員視察」
2000年3月28日 「滋賀県高等学校科学クラブ研修会」

【情報整備活動】

琵琶湖博物館の情報整備活動

科学系博物館活用ネットワーク推進事業.

「子ども放送局」の事業.

印刷物

【学術論文】

Takahashi, T. and Nakaya, K. (1999) New species of *Haplotaxodon* (Perciformes: Cichlidae) from Lake Tanganyika, Africa. *Copeia*, 1999: 101-106.

【これまでの業績集に掲載されなかった1999年3月以前の印刷物】

Takahashi, T., Gashagaza, M. M. and Nakaya, K. (1995) Fishes of Lake Tanganyika in Burundi. In: Yanagisawa, Y. and Kawanabe, H. [eds.] *Ecological and Limnological study on Lake Tanganyika and its adjacent regions IX*. pp. 55-57.

Takahashi, T., Gashagaza, M. M., Nakaya, K. (1995) Fishes of Lake Tanganyika around Ubwari peninsula, Zaire. In: Yanagisawa, Y. and Kawanabe, H. [eds.] *Ecological and Limnological study on Lake Tanganyika and its adjacent regions IX*. pp. 58-59.

Takahashi, T., Yanagisawa, Y., Nakaya, K. (1997) *Microdontochromis rotundiventralis*, a new cichlid fish (Perciformes: Cichlidae) from Lake Tanganyika. *Ichthyological Research*, 44: 109-117.

Takahashi, T. and Nakaya, K. (1997) A taxonomic review of *Xenotilapia sima* and *X. boulengeri* (Cichlidae; Perciformes) from Lake Tanganyika. *Ichthyological Research*, 44: 335-346.

Takahashi, T. and Nakaya, K. (1998) *Callochromis stappersii* (Boulenger, 1914) from Lake Tanganyika, a junior synonym of *C. pleurospilus* (Boulenger, 1906) (Perciformes, Cichlidae). *Ichthyological Research*, 45: 413-418.

研究活動に関する業績

【学会・研究会での発表など】

高橋鉄美・仲谷一宏・尼岡邦夫 (1999) アフリカ・タンガニカ湖産カワスズメ科魚類の系統. 日本魚類学会年会 (年度・第~回). 九州大学 (福岡県福岡市).

Takahashi, T. (2000) Morphological phylogeny of Tanganyikan cichlid fishes (Perciformes: Cichlidae). 天皇陛下御在位10周年記念・魚類の多様性に関する国際シンポジウムー生物多様性理解の新しい地平に向けてー. 国立科学博物館 上野本館 (東京都台東区).

印刷物

【学術論文】

- TUJI, A., (1999) A new fluorescence microscopy method to study biofilm architecture. *14th International Diatom symposium Proceedings*, 321-326.
- URABE, J., SEKINO, T., NOZAKI, K., TUJI, A., YOSHIMIZU, C., KAGAMI, M. KOITABASHI, T., MIYAZAKI, T. and NAKANISHI, M., (1999) Light, nutrients and primary productivity in Lake Biwa: An evaluation of the current ecosystem situation. *Ecol. Res.*, 233-242.
- 辻彰洋・唐崎千春・神松幸弘・山本敏哉・村山恵子・野崎健太郎 (1999) 中池見湿地 (福井県敦賀市) における水質環境と生物群集. *陸水学会誌*, 60, 201-203.
- 森岡由起子・辻彰洋・鳥本昇 (2000) 紫根染めにおける灰の役割についての一考察. *化学と教育*, 48, 52-53.

【専門分野の著作】

- 野崎健太郎・辻彰洋 (1999) 中池見湿地 (福井県敦賀市) の水質 (予報). *陸水生物学報*, 14, 1-8.
- 大塚泰介・辻彰洋 (1999) 中海本庄水域の植物表生珪藻 I 宿主植物による種組成の違い, *LAGUNA(汽水域研究)*, 129-143.

【一般向けの著作】

- 辻 彰洋 (2000) プランクトン学習の意義と方法, 石上三雄編 「生物学フィールド学習」, 滋賀大学教育学部生物学教室, 滋賀県.
- 辻 彰洋・石上三雄 (2000) 教材としての淡水プランクトン写真集, 石上三雄編 「生物学フィールド学習」, 滋賀大学教育学部生物学教室, 滋賀県.

【これまでの業績集に掲載されなかった1999年3月以前の印刷物】

- 辻彰洋 (1996) 琵琶湖沿岸帯における付着性珪藻群集(1). *Diatom*, 11, 17-23.
- 辻彰洋 (1996) オソウシ温泉における珪藻群集. *Diatom*, 11, 80-84.
- 辻彰洋 (1996) 浦内川 (沖縄県西表島) の珪藻植生. *Diatom*, 11, 89-92.
- 辻彰洋・橋屋誠 (1996) コンピュータによる測色を利用した草木染め色素のサーベイとその教材と. *化学と教育*, 44, 600-603.
- 三重野恵子・辻彰洋・大塚泰介・兵頭かほり・坂東忠司 (1997) 黒沢湿原(徳島県)の珪藻植生. *Diatom*, 13, 147-160.
- 大塚泰介・辻彰洋 (1997) 何殻を数えるべきか? 1. フロラ調査の場合. *Diatom*, 13, 83-92.
- 三輪さちよ・辻彰洋・鳥本昇 (1997) 地域教材としての沈水植物を用いた紙づくりの教材化. *化学と教育*, 45, 472-473.
- 辻彰洋・橋屋誠・蒲原淳・東田宗弘 (1997) ソフトウェアエンジニアリングに基づいた教育支援システムの開発-生物検索ソフトウェアを題材として-. *滋賀大学教育学部紀要*, 46, 67-74.
- 野崎健太郎・三橋宏宗・辻彰洋 (1998) 琵琶湖北湖沿岸帯における糸状緑藻群落内の溶存酸素濃度の日変化. *陸水学会誌*, 59, 207-213.
- 野崎健太郎・辻彰洋・由水千景・神松幸弘・石川俊之・山本敏也 (1998) 中池見湿地 (福井県敦賀市) における浮遊藻群集の季節遷移とその特徴. *陸水学会誌*, 59, 329-339.
- 野崎健太郎・辻彰洋・神松幸弘・山本敏也・平澤理世・石川俊之 (1998) 中池見湿地の水生物相と水環境の関係, In. 特集: 低湿地生態系の保護: 中池見湿地を中心に. *日本生態学会誌*, 48, 187-192. (総説)

研究活動に関する業績

【学会・研究会での発表など】

- 辻彰洋・青木一弘・杉田陸海 (1999) 深泥池の触手動物と有明海の触手動物-ミドリシャミセンガイの複合脂質-. *環境教育湖沼実習センター第44回研究発表会*, 滋賀大学.
- 辻彰洋・大塚泰介 (1999 5月15日) 京都大学生態学研究センター (旧臨湖実験所) に保管されている B. W. Skvortzow 氏に送られたと考えられる湖底サンプルについて. *日本珪藻学会第20回大会*, 京都教育大学.
- 辻彰洋・伯耆晶子・David M. Williams (1999 年5月16日) *Fragilaria rumpens* とその近縁種について. *日本珪藻学会第20回大会*, 京都教育大学.
- 辻彰洋・井島真知 (1999年8月4日), 欧米の博物館展示と構成主義学習観. *日本理科教育学会第49回全国大会*. 岐阜聖徳学園大学.
- 辻彰洋 (1999年10月11日) 付着藻類の種多様性と群落構造. *日本陸水学会第64回大会*, 滋賀県立大学.
- 芦谷美奈子・辻彰洋・巖靖子・中井克樹・桑原雅之・桑村邦彦・芳賀裕樹 (1999年10月11日) 琵琶湖沿岸生態系の構造と動態: 沈水植物群落の種組成と空間構造解析の試み. *日本陸水学会第64回大会*, 滋賀県立大学.
- 中井克樹・桑原雅之・芦谷美奈子・芳賀裕樹・桑村邦彦・辻彰洋・巖靖子 (1999年10月11日) 琵琶湖. 沿岸生態系の構造と動態: 水草帯における大型訂正動物の定量的調査. *日本陸水学会第64回大会*, 滋賀県立大学.

芳賀裕樹・芦谷美奈子・楠岡泰・桑村邦彦・桑原雅之・中井克樹・巖靖子・辻彰洋・中里亮治・花里孝幸・佐久間昌孝
(1999年10月11日) 琵琶湖沿岸生態系の構造と動態：研究の方向性と課題. 日本陸水学会第64回大会, 滋賀県立大
学.

辻彰洋・巖靖子・芦谷美奈子・桑村邦彦・桑原雅之・中井克樹・芳賀裕樹(1999年10月11日) 琵琶湖沿岸生態系の構造
と動態：付着藻類群集の分布とその関係要因. 日本陸水学会第64回大会, 滋賀県立大学.

辻彰洋(1999年10月30日) *Stephanodiscus* 属の日本固有種. 日本珪藻学会第19回研究集会, 徳島大学.

【研究プロジェクト等への参加】

科学研究費補助金(特別研究員奨励費)「炭酸濃度とそのイオン存在形態に着目した琵琶湖藻類群集の遷移についての
研究」研究代表者

酸性雨研究センター「酸性雨モニタリングにおける生物指標に冠するワーキンググループ」検討委員

琵琶湖博物館総合研究「琵琶湖沿岸域の生態系と動態に関する研究」研究分担者

【学会等の役職・運営、論文の査読など】

日本珪藻学会第20回大会 ミニシンポジウム・ワークショップ実行委員 (於:京都教育大学、琵琶湖博物館)

【大学での講義・実習、学生の指導など】

日本珪藻学会第20回大会 ワorkshop 講義(様々な増殖速度の推定方法と蛍光抗体染色の利用, 於:京都教育大学)、
実習(蛍光抗体染色と付着藻類群集藻被の凍結乾燥法の実習、低真空SEMによる付着藻類群集の藻被の観察、於:
琵琶湖博物館)

琵琶湖博物館業績目録 第4号

1999年度

2001年（平成13年）2月 発行

編集：滋賀県立琵琶湖博物館

（編集責任者 宮本 真二）

発行：滋賀県立琵琶湖博物館

〒525-0001 滋賀県草津市下物町1091

電話 077-568-4811

印刷：(株)スマイ印刷工業

© 滋賀県立琵琶湖博物館 2001年

Printed in Japan

R100

この冊子は古紙配合率100%の再生紙を使用しています。

Performance Records of the Lake Biwa Museum

No. **4** Fiscal 1999



LAKE BIWA MUSEUM

滋賀県立
琵琶湖博物館

〒525-0001 草津市下物町1091
TEL. 077-568-4811 代 FAX. 077-568-4850

LAKE BIWA MUSEUM
1091 Oroshimo, Kusatsu,
Shiga 525-0001, Japan